

上 下 水 道 事 業 年 報

令和元年度(2019 年度)

堺市上下水道局

目次

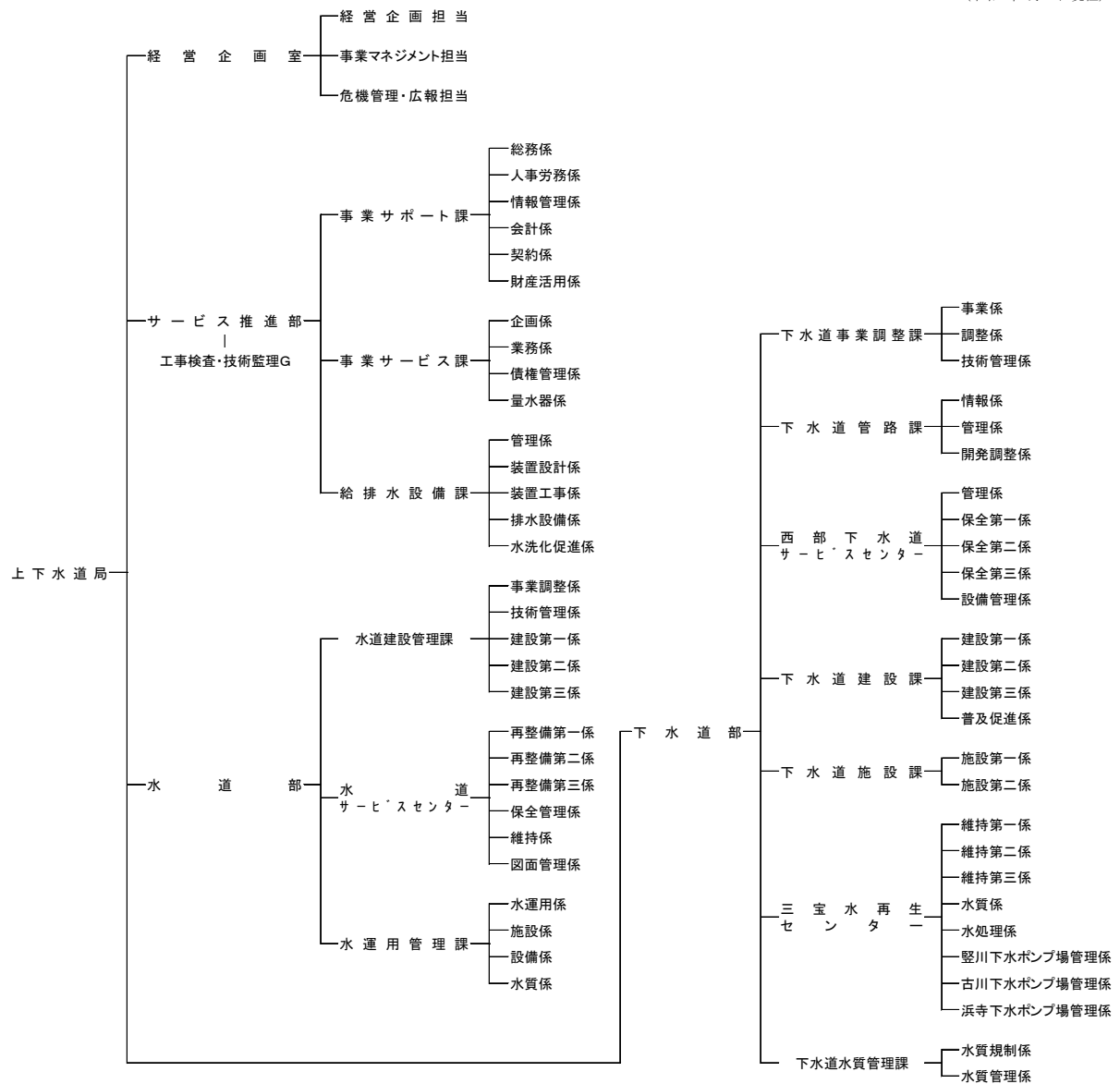
《上下水道局》		2 料金	
I 組織		2-1 使用区分別調定表	P. 41
1 機構		2-2 用途別・口径別調定表	P. 42
1-1 機構図	P. 1	2-3 月別徴収率	P. 43
1-2 事務分掌	P. 2	2-4 納入方法別件数の比較	P. 44
2 職員数		2-5 検針	P. 44
2-1 推移表	P. 12	2-6 加入金収入の推移	P. 45
2-2 配置表	P. 13	3 維持管理	
II 広報広聴		3-1 月別薬品使用量等	P. 46
1 広報媒体		3-2 道路上維持修繕工事	P. 46
1-1 紙媒体	P. 14	3-3 水質試験	P. 47
1-2 デジタル	P. 15	4 経営状況	
1-3 SNS	P. 16	4-1 比較損益計算書	P. 49
2 双方向コミュニケーション		4-2 比較貸借対照表	P. 50
2-1 三宝あじさいまつり	P. 17	4-3 目的別原価	P. 50
2-2 夏休み自由研究 上下水道まなび隊	P. 17	4-4 経営指標	P. 51
2-3 みずからセミナー	P. 18	《下水道事業》	
2-4 ステップアップ研修	P. 18	I 事業概要	
2-5 わくわく！ワークショップ	P. 18	1 総括	
2-6 出前講座	P. 18	1-1 概況	P. 52
2-7 上下水道出前教室	P. 19	1-2 建設改良工事の実施状況	P. 52
2-8 PRブースの出展	P. 19	2 沿革	
III 料金体系		2-1 事業の歩み	P. 53
1 水道		2-2 事業の変遷	P. 57
1-1 水道料金	P. 20	2-3 計画概要	P. 58
1-2 加入金	P. 20	3 施設	
1-3 手数料	P. 21	3-1 施設一覧	P. 59
2 下水道		3-2 下水管きよ延長	P. 64
2-1 下水道使用料	P. 21	4 工事	
《水道事業》		4-1 管きよ布設事業	P. 65
I 事業概要		4-2 ポンプ場築造事業	P. 66
1 総括		4-3 処理場築造事業	P. 67
1-1 概況	P. 22	II 業務統計	
1-2 建設改良工事の実施状況	P. 22	1 普及状況	
2 沿革		1-1 業務量の概要	P. 68
2-1 事業の歩み	P. 23	1-2 普及の推移	P. 69
2-2 拡張事業の変遷	P. 27	1-3 処理水量の推移	P. 70
2-3 整備改良事業の変遷	P. 28	1-4 排水設備工事件数	P. 70
3 施設		2 料金	
3-1 施設一覧	P. 29	2-1 使用区分別調定表(使用規模別)	P. 71
3-2 管路延長	P. 31	2-2 用途別・月別調定表	P. 72
3-3 配水施設位置と給水区域図	P. 33	2-3 月別徴収率	P. 73
4 工事		3 普及促進	
4-1 配水管整備事業	P. 34	3-1 里道・水路敷の下水道整備	P. 74
4-2 配水管改良事業	P. 35	3-2 私道の下水道整備	P. 74
4-3 配水場整備事業	P. 35	3-3 環境整備資金貸付金制度	P. 75
4-4 配水場改良事業	P. 36	3-4 生活扶助世帯への助成制度	P. 75
4-5 その他施設整備工事	P. 36	4 維持管理	
II 業務統計		4-1 水再生センター	P. 76
1 普及状況		4-2 ポンプ場	P. 79
1-1 業務量の概要	P. 37	4-3 管路施設	P. 80
1-2 普及の推移	P. 38	4-4 管きよ系機械・電気設備	P. 81
1-3 給水量の推移	P. 39	4-5 水質規制	P. 82
1-4 給水量の内訳	P. 40	5 経営状況	
1-5 給水工事件数	P. 40	5-1 比較損益計算書	P. 85
1-6 開閉栓等の受付件数	P. 40	5-2 比較貸借対照表	P. 86
		5-3 目的別原価	P. 86
		5-4 経営指標	P. 87

I 組織

1 機構

1-1 機構図

(令和2年3月31日現在)



1-2 事務分掌

上下水道局

- (1) 水道の管理についての技術上の業務に関すること。

経営企画室

- (1) 経営戦略に関すること。
- (2) 局の重要な施策の企画、総合調整及び推進に関すること。
- (3) 財政計画に関すること。
- (4) 施設整備等の計画に関すること。
- (5) 水道料金及び下水道使用料等の制度に関すること。
- (6) 予算及び決算に関すること。
- (7) 企業債に関すること。
- (8) 事業の広域化に関すること。
- (9) 公民連携の推進に関すること。
- (10) 水需要の計画に関すること。
- (11) 上下水道事業に係る国の補助及び起債の総括に関すること。
- (12) ICT活用の企画及び計画に関すること。
- (13) 統計（業務状況説明書類を含む。）に関すること。
- (14) 国への要望等に関すること。
- (15) 日本水道協会、日本下水道協会、大阪広域水道企業団及び政令指定都市関係各種協議会に係る連絡調整に関すること。
- (16) 上下水道事業全般に係る調査及び研究に関すること。
- (17) 広報及び広聴に関すること。
- (18) お客様の声の活用の総括に関すること。
- (19) コールセンターの運営及び総括に関すること。
- (20) 危機管理の推進及び総合調整に関すること。
- (21) 防災対策の推進及び総合調整に関すること。
- (22) 災害対応に係る訓練に関すること。

サービス推進部

- (1) 上下水道の整備工事に係る工事検査に関すること。
- (2) 上下水道の技術監理に関すること。
- (3) 部の危機管理に関すること。

事業サポート課

- (1) 職員の出退勤の記録の整理に関すること。
- (2) 職員に係る諸証明に関すること。
- (3) 手当の認定に関すること。

- (4) 給与等（退職手当を含む。）の支給に関する事。
- (5) 給与等（退職手当を含む。）に係る税の源泉徴収及び特別徴収に関する事。
- (6) 職員の社会保険に関する事。

総務係

- (1) 上下水道事業管理者の秘書に関する事。
- (2) 文書事務の総括に関する事。
- (3) 企業管理規程の制定及び改廃に係る調整及び総括管理に関する事。
- (4) 情報公開及び個人情報保護に係る調整に関する事。
- (5) 公印の総括管理に関する事。
- (6) 内部統制に関する事。
- (7) 局内及び部内の連絡調整に関する事。
- (8) 他の部、部内の他の課及び課内の他の係の所管に属しない事。

人事労務係

- (1) 職員の任免、分限、懲戒及び服務に関する事。
- (2) 人材育成に関する事。
- (3) 職員研修に関する事。
- (4) 職員の給与制度に関する事。
- (5) 職員の福利厚生に関する事（社会保険に関する事を除く。）。
- (6) 労働安全衛生に関する事。
- (7) 公務災害に関する事。
- (8) 労働組合に関する事。
- (9) 局の組織及び職務権限に関する事。

情報管理係

- (1) 局本庁舎及び附帯施設の保全及び維持管理に関する事。
- (2) 情報化施策の調整及び推進に関する事。
- (3) ITの効率的運用及びセキュリティ管理に関する事。

会計係

- (1) 基金に関する事。
- (2) 出納に関する事。
- (3) 資金計画に関する事。

契約係

- (1) 工事及び委託業務等の契約に関する事。
- (2) 契約事務の総括指導及び調整に関する事。
- (3) 物品の購入及び不用品の売却に関する事。

財産活用係

- (1) 公有財産の取得、管理及び処分に係る事務の総括調整に関する事。

- (2) 他の部課等の所管に属しない普通財産の管理及び処分に関する事。
- (3) 水道事業に係る土地の境界確認、不動産の登記手続、不動産の買入れ及び物件移転その他の補償に関する事。
- (4) 車両の総括管理及び賠償事務に関する事。
- (5) 上下水道施設に係る事故に伴う賠償事務に関する事。
- (6) 車両及び上下水道施設の保険事務に関する事。
- (7) 貯蔵品（水道メーターを除く。）に関する事。
- (8) 財産の有効活用に関する事。

事業サービス課

企画係

- (1) 水道及び公共下水道の使用、計量、徴収等に係る業務の委託の総括に関する事。
- (2) 水道料金及び下水道使用料の管理等に係る電算システムに関する事。
- (3) 水道料金及び下水道使用料の収入管理に関する事。
- (4) お客さまサービス向上の企画、推進及び調査に関する事。
- (5) 公共下水道、地域下水道、再生水の使用料等の徴収に係る経費負担の調整及び区域外給水の水量通知に係る契約に関する事。
- (6) 課内の他の係の所管に属しない事。

業務係

- (1) 水道及び公共下水道の使用の開始、休止等に関する事（給排水設備課の所管に属するものを除く。）。
- (2) 料金算定の特例の適用（住居専用建物等に係る戸数認定を含む。）に関する事。
- (3) 水道メーターの検針及び使用水量の計量に関する事。
- (4) 水道料金及び下水道使用料の調定、更正及び減免に関する事（給排水設備課の所管に属するものを除く。）。
- (5) 再生水に係る利用水量の計量及び利用料の収納に関する事。
- (6) 水道及び公共下水道に係る使用及び納付の証明に関する事。
- (7) 臨時給水に関する事。
- (8) 使用水量、水道料金、下水道使用料等に係る官公署等への情報提供に関する事。
- (9) 区域外給水の水量通知に関する事。

債権管理係

- (1) 水道料金、下水道使用料及び環境整備資金貸付金の徴収その他債権管理に関する事。
- (2) 受益者負担金の滞納整理に関する事。

量水器係

- (1) 水道メーターの総括管理（品質に関することを含む。）に関する事。
- (2) 水道メーターの維持管理及び検定満期の取替えに関する事。
- (3) 住居専用建物等に係る各戸検針及び徴収並びに各戸メーターの取替えの契約に関する事。

給排水設備課

管理係

- (1) 給水装置の管理指導に関する事。
- (2) 貯水槽水道の衛生的管理に係る調査、指導、助言、勧告及び情報提供に関する事。
- (3) 指定工事業者に関する事。
- (4) 課内の他の係の所管に属しない事。

装置設計係

- (1) 給水装置工事の事前協議及び設計審査に関する事。
- (2) 給水装置の構造及び材質基準に関する事。
- (3) 給水装置工事に係る市納付金の調定に関する事。
- (4) 水道管等各種図面の閲覧等に関する事。

装置工事係

- (1) 給水装置工事の検査に関する事。
- (2) 給水装置工事に伴う材料費負担及び接合替保留の復元に関する事。
- (3) 鉛製給水管取替工事に係る補助に関する事。
- (4) 給排水設備工事管理システムに関する事。
- (5) 給水装置工事に係る市納付金の収入及び還付に関する事。

排水設備係

- (1) 排水設備の設置に関する事（下水道部の所管に属するものを除く。）。
- (2) 再生水給水設備工事に係る申請の受付及び検査に関する事。
- (3) 生活保護世帯の水洗便所設置に係る補助に関する事。
- (4) 排水設備の接続開始又は下水道使用料を水道料金と別に徴収する場合における公共下水道の使用開始の受付及び処理に関する事。
- (5) 下水道使用料に係る汚水排出量の認定、調定、収納、更正等に関する事。
- (6) 排水設備の管理指導に関する事。
- (7) 公共下水道管等各種図面の閲覧等に関する事。

水洗化促進係

- (1) 水洗化促進に関すること。
- (2) 公共下水道の無届使用家屋等の調査及び啓発に関すること。
- (3) 公共下水道の使用の態様の調査に関すること。
- (4) 受益者負担金に関すること（滞納整理に関することを除く。）。

水道部

水道建設管理課

- (1) 部の危機管理に関すること。

事業調整係

- (1) 部の整備改良事業予算に係る総括管理に関すること。
- (2) 水道の整備事業に係る進行管理及び調整に関すること。
- (3) 水道の整備事業に係る起債及び国庫補助金の申請に関すること。
- (4) 水安全計画の総合調整に関すること。
- (5) 部内の連絡調整に関すること。
- (6) 部内の他の課及び課内の他の係の所管に属しないこと。

技術管理係

- (1) 水道の整備工事に係る基準及び単価の管理に関すること。
- (2) 水道の整備工事に係る設計審査に関すること。
- (3) 電算システムの保守点検に関すること。
- (4) 水道の機器材選定に関すること。

建設第一係・建設第二係・建設第三係

- (1) 基幹管路(導送配水管で配水管の口径が350mm以上のものをいう。以下同じ。)の整備に係る実施計画に関すること（建設第一係に限る。）。
- (2) 基幹管路等の水道管の整備改良工事に係る設計及び施行に関すること。
- (3) 公共工事及び民間の開発工事に伴う水道工事及び給水管の整備改良工事に係る設計に関すること。

水道サービスセンター

再整備第一係・再整備第二係・再整備第三係

- (1) 基幹管路以外の水道管の整備に係る実施計画に関すること（再整備第一係に限る。）。
- (2) 基幹管路以外の水道管及び給水管の整備改良工事に係る設計及び施行に関すること。
- (3) 公共工事及び民間の開発工事に伴う水道工事及び給水管の整備改良工事に係る設計及び施行に関すること。
- (4) 課内の他の係の所管に属しないこと（再整備第一係に限る。）。

保全管理係

- (1) 計画的な漏水調査に関する事。
- (2) 水道管等に係る現地立会及び防護指導に関する事。
- (3) 事故復旧後の舗装本復旧に係る契約、許可申請及び施工に関する事。
- (4) 弁栓類及び水管橋、耐震性貯水槽及びあんしん給水栓の調査及び維持管理に関する事。
- (5) 水道管等の維持管理業務等に係る精算に関する事。

維持係

- (1) 給水異常の調査及び処理に関する事。
- (2) 水道管等の維持管理業務等に関する事。
- (3) 夜間及び休日における情報調整に関する事。
- (4) 休日指令室の総括に関する事。

図面管理係

- (1) 水道管等各種図面に関する事。
- (2) 道路及び河川等の占用に係る継続許可申請に関する事。

水運用管理課

水運用係

- (1) 水運用に関する事。
- (2) 所管の水道施設（設備係の所管に属するものを除く。）の維持管理に関する事。
- (3) 受水契約に関する事。
- (4) 課内の他の係の所管に属しない事。

施設係

- (1) 所管の水道施設（設備係の所管に属するものを除く。）の整備に係る実施計画に関する事。
- (2) 所管の水道施設（設備係の所管に属するものを除く。）の整備改良工事に係る設計及び施行に関する事。

設備係

- (1) 所管の水道施設の機械、電気及び計装設備の整備に係る実施計画に関する事。
- (2) 所管の水道施設の機械、電気及び計装設備の整備改良工事に係る設計及び施行に関する事。
- (3) 所管の水道施設の機械、電気及び計装設備に係る維持管理に関する事。

水質係

- (1) 水質検査及び水質管理に関する事。
- (2) 水質に係る情報の収集、調査及び研究に関する事。

下水道部

下水道事業調整課

- (1) 部の危機管理に関すること。

事業係

- (1) 部の予算及び決算の総括及び調整に関すること。
- (2) 国、府、政令指定都市その他関係公共団体との連絡調整に関すること。
- (3) 関係公共団体との協定等の締結に関すること。
- (4) 部の業務に係る請負及び委託の契約事務に関すること（事業サポート課の所管に属するものを除く。）。
- (5) 公共下水道のサービス向上施策の企画及び推進に関すること。
- (6) 公共下水道事業の実施に伴う調整及び計画協議に関すること。
- (7) 部内の連絡調整に関すること。
- (8) 部内の他の課及び課内の他の係の所管に属しないこと。

調整係

- (1) 公共下水道等の築造予算に係る執行管理及び決算に関すること。
- (2) 下水道事業の予算執行上の調整に関すること。
- (3) 支障物件移設負担金に関すること。
- (4) 公共下水道事業に係る国の補助金の申請及び部内の総括に関すること。
- (5) 流域下水道事業に関すること。
- (6) 流域下水汚泥処理事業に関すること。
- (7) 堺市バイオソリッドコンポスト化事業に関すること。

技術管理係

- (1) 公共下水道の設置及び改築に係る実施設計及び工事（以下「公共下水道工事等」という。）の設計及び積算に係る基準並びに単価の管理に関すること。
- (2) 公共下水道工事等の共通仕様書に関すること。
- (3) 公共下水道工事等の設計審査に関すること。
- (4) 公共下水道工事等の入札参加資格の条件設定に関すること。
- (5) 下水道電算システムの保守点検に関すること。
- (6) 下水再生水及び下水熱利用に関すること。
- (7) 下水道事業に係る技術開発等の取組に関すること。

下水道管路課

情報係

- (1) 下水道台帳に関すること。
- (2) 公共下水道の供用開始の公示等に関すること。
- (3) 公共下水道（水再生センター、下水ポンプ場等を除く。）のアセットマネジメントの実施に関すること。
- (4) 課内の他の係の所管に属しないこと。

管理係

- (1) 公共下水道（水再生センター、下水ポンプ場等を除く。）の占用等に関すること。
- (2) 部の所管に係る管理用地（水再生センター、下水ポンプ場等を除く。）に関する
こと。
- (3) 法定外公共物等の調整に関すること。
- (4) 下水道サービスセンターとの連絡調整に関すること。

開発調整係

- (1) 開発及び開発に類する事業に伴う下水道関連事務に関すること。
- (2) 公共下水道に係るます設置の施工承認に関すること。
- (3) 過年度未整備分の公共下水道に係るますの設置申請に関すること。

下水道建設課

建設第一係・建設第二係・建設第三係

- (1) 公共下水道（水再生センター及び下水ポンプ場を除く。）の設置に係る実施設計及び工事の監督管理に関すること（補助金等に関する連絡調整及び協定の締結を含む。）。
）。
- (2) 過年度未整備分の公共下水道に係るますの設置工事に関すること。
- (3) 課内の他の係の所管に属しないこと（建設第一係に限る。）。

普及促進係

- (1) 私道排水設備工事及び共同排水設備工事に係る補助金の交付に関すること。
- (2) 私道、里道及び水路敷への公共下水道布設に係る普及促進に関すること。
- (3) 私道への排水設備の設置に係る普及促進に関すること。

下水道施設課

施設第一係

- (1) 水再生センター、下水ポンプ場等の設置及び改築に係る実施設計及び工事の監督管理に関すること（補助金等に関する連絡調整及び協定の締結を含む。）。
- (2) 水再生センター・下水ポンプ場等の設備のアセットマネジメントに関すること。
- (3) 課内の他の係の所管に属しないこと。

施設第二係

- (1) 水再生センター、下水ポンプ場等の土木建築の設置及び改築に係る実施設計及び工事の監督管理に関すること（補助金等に関する連絡調整及び協定の締結を含む。）。
- (2) 水再生センター、下水ポンプ場等の土木建築のアセットマネジメントに関すること。

下水道水質管理課

水質規制係

- (1) 事業場排水の水質監視及び規制に関すること。
- (2) 公共下水道の幹線の広域監視に関すること。
- (3) 除害施設の設置に係る指導に関すること。
- (4) 課内の他の係の所管に属しないこと。

水質管理係

- (1) 公共下水道施設に係る水質調査に関すること。
- (2) 事業場排水及び公共下水道施設の水質検査に関すること。
- (3) 水質行政の企画立案に関すること。

西部下水道サービスセンター

管理係

- (1) 公共下水道（水再生センター、下水ポンプ場等を除く。）の予防保全に係るサービス向上施策の企画及び推進に関すること。
- (2) 他の係の所管に属しないこと。

保全第一係

- (1) 堺区及び西区の区域の公共下水道等（水再生センター、下水ポンプ場等を除く。）の修繕及び改良工事に関すること。
- (2) 堺区及び西区の区域の公共下水道等（水再生センター、下水ポンプ場等を除く。）の清掃及び調査に関すること。

保全第二係

- (1) 中区、南区、北区、東区及び美原区の区域の公共下水道等（水再生センター、下水ポンプ場等を除く。）の業務委託に係る監督調整に関すること。

保全第三係

- (1) 公共下水道等（水再生センター、下水ポンプ場等を除く。）の予防保全に向けた調査及び計画立案に関すること。
- (2) 公共下水道等（水再生センター、下水ポンプ場等を除く。）の管理区域内の管きよの修繕、改良工事及び改築更新工事の設計及び施行に関すること。

設備管理係

- (1) 管きよに関連する機械設備及び電気設備に関すること。

三宝水再生センター

維持第一係

- (1) 下水及びし尿の終末処理並びに雨水の排除に関すること（他の係の所管に属するものを除く。）。
- (2) 再生水施設の維持管理に関すること。
- (3) 施設の安全衛生管理に関すること（維持第二係及び維持第三係の所管に属するものを除く。）。
- (4) 他の係の所管に属しないこと。

維持第二係

- (1) 下水ポンプ場、陵北樋門管理事務所、水再生センター及び下水ポンプ場の運転に係る幹線水位計の維持管理に関すること。
- (2) 下水ポンプ場の運転業務に係る委託に関すること。
- (3) 下水ポンプ場の安全衛生管理に関すること。

維持第三係

- (1) 泉北水再生センター及び石津水再生センターに係る業務の委託に関すること。
- (2) 泉北水再生センター及び石津水再生センターの維持管理に関すること（委託した業務を除く。）。
- (3) 泉北水再生センター及び石津水再生センターの安全衛生管理に関すること。

水質係

- (1) 水再生センターの水質検査及び水質管理に関すること。

水処理係

- (1) 下水処理施設及びし尿処理施設の運転及び管理に関すること。
- (2) 再生水施設の運転及び管理に関すること。

豎川下水ポンプ場管理係

- (1) 豎川下水ポンプ場の運転及び管理に関すること。

古川下水ポンプ場管理係

- (1) 古川下水ポンプ場の運転及び管理に関すること。

浜寺下水ポンプ場管理係

- (1) 浜寺下水ポンプ場、湊石津下水ポンプ場、戎島下水ポンプ場及び出島下水ポンプ場の運転及び管理に関すること。

2 職員数

2-1 推移表

		令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
水道事業	事務職員	97	101	105	107	105
		(14)	(19)	(19)	(21)	(13)
	技術職員	154	156	158	159	155
		(12)	(16)	(17)	(18)	(17)
	計	251	257	263	266	260
		(26)	(35)	(36)	(39)	(30)
下水道事業	事務職員	46	50	44	52	58
		(6)	(5)	(4)	(7)	(5)
	技術職員	222	244	242	240	236
		(43)	(63)	(67)	(67)	(64)
	計	268	294	286	292	294
		(49)	(68)	(71)	(74)	(69)
上下水道局	事務職員	143	151	149	159	163
		(20)	(24)	(23)	(28)	(18)
	技術職員	376	400	400	399	391
		(55)	(79)	(84)	(85)	(81)
	計	519	551	549	558	554
		(75)	(103)	(107)	(113)	(99)

※管理者、非常勤職員を除く。ただし、再任用職員は含む。

※括弧内は、再任用職員及び任期付職員の内数。

※公益法人等への派遣職員を含む。

2-2 配置表

(令和2年3月31日現在)

部 課 名	職 名	事務職員(人)	技術職員(人)	合 計(人)
局			1	1
経営企画室		21	18	39
サービス推進部		1	(2)	(2)
	事業サポート課	(2)	4	5
		44	3	(2)
	事業サービス課	(9)	(1)	(2)
		38	2	(10)
	給排水設備課	(6)	(6)	(12)
		22	35	57
	部計	(17)	(9)	(26)
		105	44	149
水道部			1	1
	水道建設管理課	2	31	33
	水道サービスセンター	2	(4)	(4)
			50	52
	水運用管理課	1	(1)	(1)
			29	30
	部計		(5)	(5)
		5	111	116
下水道部			4	4
	下水道事業調整課	4	(1)	(1)
			16	20
	下水道管路課	(1)	(4)	(5)
		2	23	25
	西部下水道サービスセンター	3	(8)	(8)
			45	48
	下水道建設課		(3)	(3)
			21	21
	下水道施設課	(1)	(1)	(2)
		1	13	14
	三宝水再生センター	(1)	(24)	(25)
		2	63	65
	下水道水質管理課		17	17
	部計	(3)	(41)	(44)
		12	202	214
合計		(20)	(55)	(75)
		143	376	519

※管理者、非常勤職員を除く。ただし、再任用職員は含む。

※括弧内は、再任用職員及び任期付職員の内数。

※公益法人等への派遣職員（2人）を含む。

II 広報広聴

1 広報媒体

1-1 紙媒体

(1) 広報さかい

- 名 称 広報さかい
- 発行月 毎月
- 発行部数 4,537,725部（上下水道局に関する記事を掲載した月のみ集計）
- 発行形態 タブロイド版
- 配達方法 発行前月末日までにご家庭のポストに個別宅配
- 内 容 福祉・保健・年金・税金などの市民生活に密着したお知らせのほか、市政の解説、施策や行事のお知らせ、催し物の案内なども盛り込んだ内容であり、上下水道事業に関する記事を掲載しています。

年 度	発行部数
令和元年度	4,537,725部
平成30年度	4,461,747部
平成29年度	4,941,864部

(2) 局事業広報マンガ

- 名 称 局事業広報マンガ
- 発行部数 3,960部
- 発行方法 上下水道局が主催又は参加するイベントで配布
- 内 容 上下水道局のサービスや事業を持続可能とするための取組のほか、飲料水等の備蓄の必要性などの啓発事項を分かりやすく説明しています。また、英語版と中国版を作成し、多言語に対応しました。

<年度別発行部数>

<令和元年イベント別発行部数>

年 度	発行部数
令和元年度	4,010部
平成30年度	5,310部
平成29年度	5,049部

イベント	発行部数
上下水道出前教室	2,200部
区民まつり	500部
浅香山配水場見学会	200部
三宝あじさいまつり	600部
校区防災訓練	200部
サイエンス	160部
消防出初式	100部
みずからセミナー	50部
合計	4,010部

(3) その他

新聞(業界紙を含む)

年 度	掲載件数
令和元年度	86回
平成30年度	37回
平成29年度	58回
平成28年度	38回

1-2 デジタル

(1) ホームページ

- 名 称 堺市上下水道局ホームページ
- アドレス <http://water.city.sakai.lg.jp/>
- ページアクセス 957,736件

堺市上下水道局ホームページ携帯サイトにおいても情報を提供しています。

年 度	ページアクセス
令和元年度	957,736件
平成30年度	1,034,259件
平成29年度	1,080,684件



<携帯サイトQRコード>

(2) テレビ

年 度	番組名	内容
令和元年度	-	-
平成30年度	堺シティレポ 「安全で快適な暮らしを支える下水道」	堺市の下水処理、再生水の利活用、災害、浸水対策などの取組を紹介しています。
	NHK	浅香山つつじまつり(高架配水池見学会)
	テレビ朝日	三宝あじさいまつり
平成29年度	堺シティレポ 「いつでも安全・安心 堺の水」	堺市の水道の歴史及び、安全・安心な水を家庭まで届けるためにどのような取組がなされているかを紹介しています。
	読売テレビ	三宝あじさいまつり
	ABC、読売テレビ	今池水みらいセンターで発生した
	ABC 読売テレビ 関西テレビ	委託業者元従業員による水道料金等の着服に関する報道
	J-COMデイリーニュース	J-GREENとの協定

1-3 SNS

お客さまとの双方向(広報・広聴)コミュニケーションのツールとして、SNSを活用しています。

(1) ツイッター (Twitter)

- 名 称 堺市上下水道局「すいちゃん」[公式]
- ア ド レ ス https://twitter.com/sakai_suichan
- フォロワー数 3,203 人
- 主な発信情報 局事業の紹介、イベント情報、災害情報等

年 度	フォロワー数
令和元年度	3,203人
平成30年度	3,008人
平成29年度	2,899人

(2) フェイスブック (facebook)

- 名 称 堺市上下水道局「すいちゃん」
- ア ド レ ス <https://www.facebook.com/suichan1132>
- いいね数 237 人
- 主な発信情報 局事業の紹介、イベント情報等

年 度	いいね数
令和元年度	237人
平成30年度	239人
平成29年度	232人

(3) ライン (LINE)

- 名 称 堺市上下水道局
- I D @kbr712d
- 友達登録者数 736 人
- 主な発信情報 大規模災害や漏水事故発生時、被害情報や応急給水情報等を発信しています。また、お客さまからの情報を受ける窓口としても活用しています。

年 度	友達登録者数
令和元年度	736人
平成30年度	635人
平成29年度	107人

2 双方向コミュニケーション

2-1 三宝あじさいまつり

- 開催場所 三宝水再生センター(堺区松屋大和川通 4 丁 147-1)
- 開催期間 令和元年 6 月 1 日(土)~9 日(日)
- 内 容 三宝水再生センターでは下水処理水を有効活用し、約 100 種類、約 1,600 株のあじさいを栽培しています。このイベントは、期間限定であじさいを公開するほか、PRブースの設置や処理場見学、マスコットキャラクター「すいちゃん」とのグリーティングなど、多くの世代の方に親しんでいただけるイベント内容としています。

年 度	開催日数	来場者数
令和元年度	9日間	5,779人
平成30年度	9日間	9,596人
平成29年度	9日間	8,981人



2-2 夏休み自由研究 上下水道まなび隊

- 開催場所 さかい利晶の杜 (堺区宿院町西 2 丁 1-1)
- 開催日 令和元年 7 月 21 日(日)
- 内 容 健全な水循環の重要性について、理解と関心を深めることを目的とした「水の週間」(8 月 1 日(水)~7 日(火))の関連事業として、上下水道局が市内小学生を対象に開催するイベントです。夏休みの宿題や自由研究に役立つ実験コーナーや工作コーナーなどを設け、楽しみながら上下水道への理解や知識を深めることができる内容となっています。

年 度	参加人数
令和元年度	420人
平成30年度	350人
平成29年度	476人

※保護者除く

2-3 みずからセミナー

- 内 容 上下水道事業を取り巻く課題を認識し、局の事業取組を応援していただくため、上下水道施設の見学を楽しんでいただくとともに、事業について基本的な知識をお伝えしています。

年 度	開催回数	参加人数
令和元年度	4回	46人
平成30年度	4回	45人
平成29年度	6回	35人

2-4 ステップアップ研修

- 内 容 当年度のみずからセミナー修了者を対象に、ワークショップを開催しています。

年 度	開催回数	参加人数
令和元年度	1回	22人
平成30年度	1回	12人
平成29年度	3回	21人

2-5 わくわく！ワークショップ

- 内 容 すいちゃんサポーター(みずからセミナーの修了者のうちサポーター登録をされた方)を対象にワークショップを開催しています。

年 度	開催回数	参加人数
令和元年度	1回	42人
平成30年度	2回	32人
平成29年度	2回	16人

2-6 出前講座

- 内 容 水道事業、下水道事業について、市民の皆さまの日常の疑問にお答えするために、どこでもセミナー「堺市生涯学習まちづくり出前講座」で下記の講座を実施しています。上下水道局の職員が講師として皆さまの地域に出向いてお話ししています。

講 座 名	令和元年度	平成30年度	平成29年度
上下水道料金について	0回	1回	0回
安全でおいしい水道水	2回	1回	0回
ただしく使おう下水道 ～みんなが使った水はどこへ行くの？～	12回	13回	22回

2-7 上下水道出前教室

- 内 容 市内の小学 4 年生を対象に、上下水道局から委託を受けた業者が直接学校に出向き、パネルを使った講義や実験等を通して上下水道への関心を高めるとともに、上下水道を使用した快適な生活及び自然・環境保護の重要性の啓発を行っています。

年 度	開催小学校数
令和元年度	34校
平成30年度	28校
平成29年度	56校

2-8 PR ブースの出展

- 内 容 災害用備蓄水、台所用水切りネット、入浴剤等を配布し、水道・下水道に関する情報を提供するために、年間行事として広報活動しています。

出展行事	出展場所	出展日
上下水道プチあそび隊	さかい利晶の杜	4月 18日(日)
浅香山みずみずすい☆フェス (浅香山配水場施設見学会)	浅香山配水場	5月 6日(月)
楽しいんやさかい大和川～水辺の楽校まつり～	浅香山公園 大和川河川敷	5月 6日(月)
東区民まつり	初芝体育館駐車場	5月 12日(日)
おふる部	関西大学 浅香山キャンパス	6月 2日(日)
三宝あじさいまつり	三宝水再生センター	6月 1日(土)
		5 6月 9日(日)
世界遺産登録記念イベント		7月 14日(日)
夏休み自由研究！上下水道まなび隊	南区 クロスモール	7月 21日(日)
Sakai Teppochō Bosai Fes !	イオンモール堺鉄砲町	9月 1日(日)
北区域交流まつり	金岡公園 野球場	11月 2日(土)
堺区ふれあいまつり	堺地方合同庁舎	11月 17日(日)
消防出初式	金岡公園野球場周辺	1月 7日(火)
堺で科学サイエンス	ソフィア堺	1月 18日(土)

Ⅲ 料金体系

1 水道

1-1 水道料金（令和元年12月1日改定）

(一般・浴場用共通)		(一般用)		
基本料金(1ヶ月)		従量料金(1m ³ につき)		
メーター口径	単価	使用区分	単価	
20mm以下	650 円	1～10m ³	口径20mm以下	37 円
25mm	1,000 円		口径25mm以上	122 円
30mm	3,100 円	11 ～ 20m ³		122 円
40mm	5,000 円	21 ～ 30m ³		182 円
50mm	10,000 円	31 ～ 50m ³		227 円
75mm	20,000 円	51 ～ 100m ³		272 円
100mm	31,000 円	101 ～ 500m ³		307 円
150mm	50,000 円	501 ～ 1,000m ³		322 円
200mm	110,000 円	1,001m ³ 以上		332 円

(浴場用)	
従量料金(1m ³ につき)	
使用区分	単価
1～1,000m ³	105 円
1,001～2,000m ³	110 円
2,001m ³ 以上	200 円

1-2 加入金（平成6年4月1日改定）

メーター口径	金額
20mm以下	70,000 円
25mm	166,000 円
30mm	383,000 円
40mm	720,000 円
50mm	1,250,000 円
65mm	2,500,000 円
75mm	3,600,000 円
100mm	7,450,000 円
125mm	13,320,000 円
150mm	21,360,000 円
200mm以上	管理者が別に定める金額

(注) 水道料金及び加入金は、上記料金表の表示額に 100 分の 110 を乗じて得た額

1-3 手数料（平成 14 年 6 月 1 日 改定）

種 類	種 別	金 額		
1 設計審査 手数料	専用給水装置、給水枝管 又は口径30mm以上の給水 主管(注)ごとの審査1回につ き	口径25mm以下	4,100円	
		口径30mm以上50mm以下	12,400円	
		口径75mm及び100mm	21,200円	
		口径150mm以上	36,500円	
2 工事検査 手数料	(1)装置検査手数料	口径25mm以下	4,200円	
		口径30mm以上50mm以下	12,900円	
		口径75mm及び100mm	22,100円	
		口径150mm以上	38,000円	
	(2)分岐工事検査手数料	口径25mm以下	6,200円	
		口径30mm以上50mm以下	18,900円	
		口径75mm及び100mm	21,600円	
		口径150mm以上	52,100円	
	(3)工事用給水検査手数料	専用給水装置ごとの工事 用給水の検査1回につき	口径13mm以上	2,600円

(注) 1申請につき2以上の給水主管がある場合にあつては、その最大口径のものに限る

2 下水道

2-1 下水道使用料（平成 29 年 10 月 1 日 改定）

基本料金 (1ヶ月)	従量料金(1m ³ につき)	
	使用区分	単価
665	1 ~ 10 m ³	50 円
	11 ~ 20 m ³	140 円
	21 ~ 30 m ³	200 円
	31 ~ 50 m ³	210 円
	51 ~ 100 m ³	270 円
	101 ~ 500 m ³	335 円
	501 ~ 1,000 m ³	360 円
	1,001 m ³ 以上	395 円
浴場用	22円(基本料金なし)	

(注) 下水道使用料は、上記料金表の表示額に 100 分の 110 を乗じて得た額

《水道事業》

I 事業概要

1 総括

1-1 概況

水道事業は、安全・安心で良質な水の安定供給を目的とし、施設の整備と適切な維持管理に積極的に取り組んでいます。

近年では、節水意識の向上などによる水需要の変化に伴い、水道料金収入の対象となる水量は減少傾向にあります。そのような中、本年度も水道事業の健全な経営を維持するため、堺市水道ビジョン（平成28～令和7年度）などにに基づき事業運営を行いました。

また、平成30年4月から大阪広域水道企業団の水道用水供給料金の引き下げ（1m³あたり3円〔75円→72円（消費税抜）〕による負担減少分をお客さまに還元するため、令和元年12月から、全ての使用区分において水道の従量料金を一律3円引き下げました。

収入確保の取組みとしては、給水停止解除時の債権回収の強化や未利用地の有効活動を積極的に進めました。一方、支出削減の取組みとしては、受水費削減に向け、配水池や配水管の漏水調査を継続的に実施しています。また、現有資金を活用し、企業債の借入額を計画的に抑制する取組みを実施しています。

1-2 建設改良工事の実施状況

令和元年度は、堺市水道ビジョンの4年目となります。本計画では「安全安心な水を将来にわたってお届けし、お客さまに信頼され、愛される堺の水道」を基本理念として、「いつでもあんしん堺の水道」「いのちを守る堺の水道」「しんらいを築く堺の水道」の3つの実現に向け挑戦し、災害に強く安全でおいしい水をお客様に供給するための施設整備に重点を置いた事業に取り組んでいます。

令和元年度は、以下の事業を実施しました。

○ 配水施設整備事業

- ① 配水管整備工事では、幹線管の分岐部から避難所等までの優先耐震化路線の整備や、経年劣化した高級铸铁管・塩化ビニル管等の更新によって管路耐震化を図っています。また、家原寺系（第五工区）配水管等の幹線管の整備を実施しています。
- ② 配水場整備工事では、岩室高地配水池電機棟築造工事等を実施しています。

○ 配水施設改良事業

- ① 配水管改良工事では、下水道整備事業に伴う配水支管の更新等を実施し、管路耐震化を図っています。また、災害時の応急給水機能を確保するため、避難所となる小学校に災害時給水栓を設置しています。
- ② 配水場改良工事では、桃山台配水場送水ポンプ設備ほか更新工事等を実施しています。

2 沿革

2-1 事業の歩み

明治 20 年	横浜でわが国最初の近代的水道が完成
明治 22 年	市制施行 開口神社に市役所を開庁
明治 25 年	市役所庁舎車之町1丁に移転
明治 28 年	大阪市の水道が完成
明治 39 年	水道敷設の予算案が市議会で可決
明治 40 年	大和川沿岸8町村長が内務大臣に水道敷設反対を陳情
	水道敷設の更生予算案が市議会で可決 水道敷設の認可を申請
明治 41 年	水道敷設が認可される
	水道課を開設
明治 43 年	水道創設工事(浅香山浄水場)が完成
	通水を開始(近代水道全国18番目)
明治 44 年	給水5,000戸祝賀式を行う
明治 45 年	阪堺電気軌道(阪堺線)浜寺駅前まで全線開通
大正 2 年	渇水のため58日間給水時間を制限する
大正 6 年	渇水のため49日間給水時間を制限する
大正 7 年	渇水のため29日間給水時間を制限する
	浅香山浄水場にさく井工事を行う
大正 9 年	泉北郡向井町・湊町を合併
	水道工事事務所を神明町東3丁に新築移転する
大正 10 年	放任水量制を訂正し全計量制を実施する
大正 11 年	渇水のため43日間給水時間を制限する
	抜本的な水源拡張調査のため市議会に水源調査委員会を設置
大正 12 年	水道会計が特別会計に移行
	水源拡張調査結果が報告され新水源を大阪市上水道からの分水に求めることを決定
	大阪市から上水供給の承諾を受ける
大正 13 年	渇水のため34日間給水時間を制限する
	大阪市からの第1次受水用導水管敷設工事が完成
大正 14 年	泉北郡舳松村を合併
大正 15 年	泉北郡三宝村を合併
昭和 2 年	天王貯水池内に配水塔が完成
	渇水のため43日間給水時間を制限する
昭和 3 年	浅香山浄水場内の第2号さく井工事が完成
昭和 4 年	水道使用料の徴収事務が税務課から水道課に移管される
昭和 9 年	水道課が戎之町東2丁に移転
昭和 10 年	浅香山浄水場ポンプ室が完成
昭和 11 年	向陵西町に地上式調節池が完成
昭和 12 年	浅香山浄水場沈でん池堤防にツツジを植える
昭和 13 年	泉北郡神石村を合併
	泉北郡百舌鳥村、五箇荘村、南河内郡金岡村を合併 浅香山浄水場に緩速ろ過池2池を増設
昭和 15 年	水源を淀川とする大拡張計画の認可申請を行う
	大阪府が用水供給事業に着手することを約し本市拡張計画の取り下げを求めた 大阪府営用水供給事業が認可される
昭和 16 年	三条通6丁に水道課独自庁舎を新築する
	大阪市からの第2次受水用導水管敷設工事が完成
昭和 17 年	堺港に船舶給水所を設置
	泉北郡浜寺町、鳳町、踰尾村、深井村、八田荘村、東百舌鳥村を合併
昭和 19 年	南瓦町の現在地に市庁舎が完成する
昭和 20 年	空襲により旧市街の大半が焼失
	戦災復興事業に着手

昭和 21 年	水道料金が物価統制令の適用を受ける
昭和 26 年	府営水道から沈んでん水の受水始める
昭和 27 年	地方公営企業法が公布される
昭和 28 年	家原寺配水場が完成
昭和 30 年	府営水道から浄水の受水始める
昭和 31 年	水道料金を改定 浅香山浄水場ツツジの一般公開始める
昭和 32 年	家原寺配水場配水塔が完成 南河内郡北八下村を合併
昭和 33 年	臨海工業地帯の造成を決定 堺市給水条例を制定 南河内郡南八下村を合併 南河内郡日置荘町を合併
昭和 34 年	常磐町にさく井5本が完成 泉北郡泉ヶ丘町を合併 水道事業所が市役所新館に移転
昭和 35 年	水道料金を改定 香ヶ丘にさく井3本が完成
昭和 36 年	泉北郡福泉町を合併
昭和 37 年	南河内郡登美丘町を合併
昭和 38 年	泉北ニュータウン建設計画が発表される
昭和 39 年	検針、集金の隔月制を実施 浅香山浄水場本館が完成 泉ヶ丘第1配水場(現・陶器配水場)が完成 泉ヶ丘第1配水場(現・陶器配水場)からの配水を開始し福田簡易水道を廃止する 天王貯水池の供用を休止し浅香山浄水場からの直送に切り替える
昭和 40 年	水道料金を改定 料金の電子計算処理を開始する 浅香山取水場が完成し取水地点を西除川流入の上流に移転する
昭和 41 年	泉北ニュータウンの工事が始まる 地方公営企業法の抜本改正(管理者の権限の大幅な付与) 見野山配水場(現・岩室配水場)が完成
昭和 42 年	堺市の人口が50万人を超える
昭和 43 年	水道料金を改定 水道局と名称を変更する 向陵西町の調節池を撤去する 修繕工事事務所、量水器検査場を調節池跡地に移転し三条通の庁舎を廃止する
昭和 46 年	家原寺配水場配水池(No.1配水池)が完成
昭和 48 年	泉ヶ丘第3配水場(現・桃山台配水場)が完成
昭和 50 年	使用者番号制を実施し営業区域の変更を行う 水道料金を改定 逓増制料金体系を採用
昭和 52 年	水道料金を改定 寒波のため水道管の凍結破裂が頻発する
昭和 53 年	大和川の水質悪化のため取水を休止する
昭和 54 年	4ヶ月検針を実施する 集金制を廃止する 各営業所に端末機を設置しオンラインシステムを採用する 堺市の人口80万人を超える
昭和 55 年	経理処理を帳簿式から伝票式に改めオフコンを導入する
昭和 56 年	異常寒波のため市内各所で1万件を超す水道管の凍結破裂事故がおこる
昭和 57 年	水道料金を改定 集中豪雨により浅香山浄水場など水道施設にも浸水被害
昭和 59 年	琵琶湖、淀川渇水のため第2次取水制限が行われる
昭和 60 年	泉北ニュータウン地域の水道事業が大阪府から移管される
昭和 61 年	渇水のため第2次取水制限を実施
昭和 63 年	晴美台配水場が完成する

平成 2 年	電話回線を利用したテレメーター検針方式を導入する 小平尾配水場が完成
平成 4 年	敷地内の水漏れ修繕工事がすべて公認業者施工となる
平成 5 年	浅香山浄水場浄水処理機能休止
平成 6 年	水道料金を改定 (財)堺市水道サービス公社を設立
	渇水により琵琶湖水位が過去最低のマイナス123cmを記録
	渇水により、第3次取水制限が実施される
平成 7 年	阪神・淡路大震災が起きる
	震災に伴う西宮市への運搬給水支援、復旧作業支援を行う
	水道局分館内に夜間センターを開設する
	浅香山浄水場内に配水池、ポンプ棟及び監視棟が完成
	大阪市からの上水供給が終了する
	アクアネット大阪が全面的な運用を開始する
	原山台営業所、原山台管理事務所が南支所内へ移転し名称を桃山台営業所、桃山台管理事務所に変更する
平成 9 年	家原寺配水場内に配水管理センターが完成
	営業所5ヶ所、管理事務所2ヶ所、給水装置課を統合し北部、南部それぞれの地域を担当する 2ヶ所のサービスセンターを設置
平成 10 年	高度浄水処理水の供給が始まる
平成 13 年	水質試験棟が完成
平成 14 年	水道料金を改定
	2ヵ月検針が始まる
	開閉栓現地業務を委託する
平成 15 年	三国ヶ丘に水道局新庁舎が完成
	岩室配水場に緊急遮断弁を設置
	南部サービスセンター、配水管理課を除く水道局8課が移転し業務を開始する
平成 16 年	水道局と建設局下水道部が統合され上下水道局となる
平成 17 年	お客さまセンターを開設する
	南河内郡美原町と合併
	岩室配水場配水池(No.2・3)の補強工事(ステンレス)が完成し、緊急給水拠点に位置付ける
平成 18 年	配水監視業務を委託する
	政令指定都市に移行する
平成 19 年	桃山台配水場で小水力発電を開始する
	小平尾浄水場を廃止し、美原区の給水区域を再編する
	日本水道協会から水道水質検査優良試験所規範(水道GLP)の認定を取得
平成 21 年	上下水道局本庁舎耐震性貯水槽が完成
	水道料金を改定
	日本水道協会第78回総会堺大会実施
平成 22 年	堺市水道給水開始100周年を迎える
	堺市長を企業長とした大阪広域水道企業団が発足する
	つつじの通り抜きの主権が上下水道局から建設局公園緑地部となる
	水道料金を改定
平成 23 年	東日本大震災が起きる
	震災に伴う茨城県河内町並びに岩手県大船渡市及び陸前高田市への応急給水支援を行う
	大阪広域水道企業団による用水供給事業が開始される
平成 24 年	浅香山配水場に高架配水池が完成
	南区若松台3丁付近で、配水管(φ800mm)が破損し、断水及び濁水が発生し、約33,000戸(約74,000人)に影響を与えた
	御池台配水池において、ステンレス製配水池(No.2)完成
平成 26 年	堺市大阪市大和川連絡管が完成
平成 28 年	熊本地震が起きる
	震災に伴う熊本市への応急給水支援、漏水調査支援を行う
	菅生配水池(低池)をステンレス製配水池(No.1)に更新
平成 29 年	4市合同水道防災訓練(岡山市、仙台市、浜松市、堺市)を実施
	市立小学校へ災害時給水設備(すいちゃんのビックリじゃぐち)の設置開始
平成 30 年	大阪北部地震が起きる
	震災に伴う大阪北部への応急給水支援を行う
	平成30年7月豪雨が起きる
	豪雨に伴う被災地への応急給水支援を行う
	陶器配水場で小水力発電を開始する

令和元年 (平成31年)	風水害対応訓練を実施
	南海トラフ巨大地震を想定した5都市合同水道防災訓練を実施
	浜松・堺・さいたま市による3市合同防災訓練を実施
	大阪広域水道企業団と田園連絡管の新設
	民間企業と災害時におけるレンタル資機材の提供に関する協定を締結
	家原寺系給水区域の一部を浅香山系給水区域に切替
	大阪市と「水道事業に係る包括連携協定」を締結
	水道料金を改定(R2.12 企業団がH30.4用水供給料金値下に伴う料金値下げ△3m ³ /円)
	富田林市と「水道事業に係る事業連携に関する基本協定」を締結
	大阪市、大阪広域水道企業団と「水道の基盤強化に向けた連携協定」を締結 岩室高地配水池においてステンレス製配水池(超高池No.2)完成(2池化)

2-2 拡張事業の変遷

事業名	認可年月日	起工年月日	竣工年月日	事業費 (千円)	基本計画			編入
					給水人口 (千人)	1日1人 最大給水量 ($\frac{m^3}{人}$)	1日最大 給水量 (m^3)	
創設	明41.2.12	明41.3.16	明43.1.12	686	60	84	5,000	
第1回拡張事業	大4.12.-	大5.4.-	大7.3.-	63	60	84	5,000	大9.4.1 向井町
第2回拡張事業	大9.8.7	大9.5.25	大10.11.30	327	60	84	5,000	湊町
第3回拡張事業	大11.8.2	大11.9.3	大12.3.31	82	60	84	5,000	
第4回拡張事業	大13.3.31	大13.3.13	大13.11.30	298	100	120	12,000	大14.10.1 舳松村
第5回拡張事業	大15.3.31	大15.12.15	昭2.11.5	189	100	120	12,000	大15.10.1 三宝村
第6回拡張事業	昭3.7.3	昭3.7.-	昭3.9.30	107	100	120	12,000	
第7回拡張事業	昭3.7.-	昭3.4.20	昭3.7.19	33	100	120	12,000	昭13.2.11
第8回拡張事業	昭6.8.19	昭6.10.8	昭7.3.25	59	110	120	13,200	神石村
第9回拡張事業	昭9.7.16	昭9.10.15	-	492	120	140	16,800	昭13.9.1 五箇荘村 百舌鳥村
第9回変更	昭13.3.10	-	昭13.10.14	486	120	180	21,600	金岡村
第10回拡張事業	昭17.11.11	昭18.2.-	-	2,200	220	180	39,600	昭17.7.1 浜寺町 鳳町
第10回変更	昭24.5.31	-	昭29.3.31	141,474	170	180	30,600	踞尾村 八田荘村
第11回拡張事業	昭29.12.14	昭30.1.5	昭35.3.31	259,429	200	260	52,000	深井村 東百舌鳥村
日置荘町水道事業の統合	昭30.9.30	昭32.2.28	昭34.3.30	53,000	10	180	1,800	昭32.10.15 北八下村
第12回拡張事業	昭34.12.28	昭35.4.1	-	780,000	320	260	83,200	昭33.7.1 南八下村
第12回変更	昭35.11.28	-	昭43.3.31	2,780,293	450	300	135,000	昭33.10.20 日置荘町
第13回拡張事業	昭41.12.28	昭42.4.1	昭49.3.31	2,615,583	600	400	240,000	昭34.5.3
第14回拡張事業	昭47.3.31	昭47.4.1	昭55.3.31	8,618,717	655	550	360,000	泉ヶ丘町 昭36.3.1
第15回拡張事業	昭58.3.29	昭58.4.1	-	9,800,000	752	524	393,800	福泉町 昭37.4.1
第15回変更	昭60.3.29	-	平6.3.31	9,800,000	922	493	455,000	登美丘町
美原町合併による水道事業の統合	平17.2.1	-	-	-	969	497	482,000	平17.2.1 美原町
第15次変更給水区域の拡張	平20.4.1	-	-	-	969	497	482,000	平20.4.1 築港八幡町

2-3 整備改良事業の変遷

事業名	起工年月日	竣工年月日	事業費 (千円)	整備延長 (m)	ライニング 延長 (m)	備考
第1期 配水管整備事業	昭47.4.1	昭58.3.31	7,810,000	275,456	49,800	
第2期 配水管整備事業	昭58.4.1	昭61.5.31	3,270,000	78,337	—	
第3期 配水施設整備事業	昭61.4.1	平元.3.31	4,311,000	86,153	—	
第4期(第1次) 配水施設整備事業	平元.4.1	平4.3.31	5,826,000	79,260	—	事業費は税込
第4期(第2次) 配水施設整備事業	平4.4.1	平8.3.31	7,728,000	85,091	—	事業費は税込
浅香山浄水場改良事業	平4.4.1	平7.11.15	3,540,916	—	—	事業費は税込
水運用管理センター 建設事業	平6.4.1	平9.5.23	3,296,551	—	—	事業費は税込
第4期(第3次) 配水施設整備事業	平8.4.1	平12.3.31	5,960,781	64,729	—	事業費は税込
新世紀第一次(第一期) 配水施設整備事業	平12.4.1	平17.3.31	5,264,773	59,591	—	事業費は税込
新世紀第一次(第二期) 配水施設整備事業	平17.4.1	平20.7.11	4,739,724	62,407	—	事業費は税込
新世紀第二次(第一期) 配水施設整備事業	平20.4.1	平25.10.30	13,584,286	108,705	—	事業費は税込
新世紀第二次(第二期) 配水施設整備事業	平25.4.1	平28.10.31	8,829,133	59,714	—	事業費は税込
堺市水道ビジョン	平28.4.1	令和8.3.31(予定)	—	—	—	

3 施設

3-1 施設一覧

区分	名称	所在地	敷地面積(m ²)	配水池(m ³)	備考
配水場	家原寺配水場	西区家原寺町2丁21番1号	31,475	29,000 (3池分)	
	浅香山配水場	堺区香ヶ丘町5丁1番80号	101,318	24,000 (3池分)	H23.12 土地交換 H24.3 高架配水池(2池)の運用開始 H24.4 配水場の設置
	陶器配水場	中区陶器北416番地1	22,252	28,000 (3池分)	H24.10 水道用地の一部用途廃止
	岩室配水場	南区晴美台1丁2番1号	10,265	10,500 (3池分)	
	桃山台配水場	南区桃山台1丁4番2号	21,617	62,000 (3池分) (受水池) 6,500 (2池分)	一部借地
	晴美台配水場	南区晴美台1丁1番4号	27,088	(35池) 35,700 (2池分) (15池) 15,000 (2池分)	
	小平尾配水場	美原区小平尾385番地4	2,475	5,000 (1池分)	一部借地
配水池	岩室高地配水池	南区晴美台1丁36番10号	5,174	(高池) 2,500 (2池分) (超高池) 1,300 (2池分)	R2.2 No.2運用開始
	鴨谷台配水池	南区鴨谷台1丁49番2号	4,329	200 (2池分)	
	御池台配水池	南区御池台5丁2番4号	6,551	6,400 (2池分)	H23.3 土地交換 H24.6 No.2配水池の運用開始
	さつき野配水池	美原区さつき野東1丁目2番地14	1,064	5,000 (1池分)	H20.4 容量見直し
	菅生配水池	美原区菅生658番地	6,911	9,500 (2池分)	H.27.1(低池)更新工事のため運用停止。 H28.7 No.1配水池の運用開始
制御所	東山制御所	中区東山47番地1	452	(減圧弁) φ500-2台 (減圧弁) φ250-1台	

(注1) 浅香山配水場は、浅香山浄水場内に設置しているため、浅香山浄水場の敷地面積を記載している。

区 分	名 称	所在地	備 考
減 圧 弁 室	豊田減圧弁室	南区豊田818番地地先	(減圧弁) φ200-1台
	野々井減圧弁室	南区野々井116番地4地先	(減圧弁) φ200-1台
	北余部西減圧弁室	美原区北余部西4丁目82番地1地先	(減圧弁) φ300-2台
	桃山台減圧弁室	南区桃山台1丁13番1号地先	(減圧弁) φ200-2台

区 分	名 称	所在地
水質モニター	少林寺町水質モニター	堺区少林寺町東4丁2番(土居川公園内)
	宿屋町水質モニター	堺区宿屋町西2丁1番(宿屋町公園内)
	百舌鳥梅北町水質モニター	北区百舌鳥梅北町1丁39番地2(上下水道局本庁舎敷地内)
	大仙中町水質モニター	堺区大仙中町18番(大仙公園内)
	槇塚台水質モニター	南区槇塚台4丁6番(泉北緑地内)
	さつき野東水質モニター	美原区さつき野東2丁目11番地(つばき公園内)
	桃山台水質モニター	南区桃山台3丁3番(桃山公園内)
	城山台水質モニター	南区城山台1丁19番(城山公園内)
	大保水質モニター	美原区大保27番地(美原ふる里公園内)
	丈六水質モニター	東区丈六445番3号(岸面池公園)
	槇塚台岩室高池系水質モニター	南区槇塚台1丁9番(槇塚公園内)
圧力モニター	豊田減圧系圧力モニター	南区宮山台2丁3番(荒山公園内)
	野々井減圧系圧力モニター	南区稲葉1丁3142番地
圧力・水質モニター	北余部西減圧系圧力・水質モニター	美原区北余部西4丁目82番地1地先
圧力・流量モニター	桃山台減圧系圧力・流量モニター	南区桃山台1丁3番(西原公園内)

区 分	名 称	所在地	備 考
耐震性貯水槽	上下水道局本庁舎耐震性貯水槽	北区百舌鳥梅北町1丁39番地2 (上下水道局本庁舎敷地内)	100m ³ 1基

3-2 管路延長

(単位：m、台)

口 径	管 種	平成30年度末 累 計	令 和 元 年 度		
			増加分	廃用分	延長累計数
φ 20mm	ビニル管	148.00	0.00	0.00	148.00
	ポリエチレン管	99.50	0.00	0.00	99.50
φ 25mm	ビニル管	856.80	0.00	0.00	856.80
	ポリエチレン管	2,522.80	0.00	0.00	2,522.80
φ 30mm	ビニル管	2,174.20	0.00	9.00	2,165.20
	ポリエチレン管	11,353.10	72.50	0.00	11,425.60
φ 40mm	ビニル管	5,501.80	0.00	42.88	5,458.92
	ポリエチレン管	27,558.05	329.70	126.97	27,760.78
φ 50mm	ビニル管	15,009.63	0.00	112.00	14,897.63
	耐震ポリエチレン管	859.57	203.78	0.00	1,063.35
	ポリエチレン管	121,400.11	2,407.00	126.57	123,680.54
φ 75mm	ビニル管	39,721.64	0.00	589.53	39,132.11
	耐震ポリエチレン管	163.00	0.00	0.00	163.00
	鋼管	4.00	0.00	0.00	4.00
	石綿セメント管	0.00	0.00	0.00	0.00
	铸铁管	1,978.98	205.10	5.40	2,178.68
	ダクタイル铸铁管	101,982.25	29.96	460.59	101,551.62
	耐震継手ダクタイル铸铁管	81,093.38	4,372.69	0.00	85,466.07
φ 100mm	ビニル管	145,985.31	0.00	4,334.00	141,651.31
	耐震ポリエチレン管	576.00	0.00	0.00	576.00
	鋼管	205.00	0.00	0.00	205.00
	铸铁管	6,738.64	12.80	830.83	5,920.61
	ダクタイル铸铁管	557,306.98	88.53	6,252.49	551,143.02
	耐震継手ダクタイル铸铁管	202,982.40	10,056.47	0.00	213,038.87
φ 125mm	铸铁管	38.00	0.00	0.00	38.00
φ 150mm	ビニル管	35,153.58	0.00	1,297.17	33,856.41
	鋼管	540.70	0.00	0.00	540.70
	铸铁管	7,639.71	573.30	904.07	7,308.94
	ダクタイル铸铁管	308,171.02	54.42	4,811.44	303,414.00
	耐震継手ダクタイル铸铁管	143,774.05	6,177.58	0.00	149,951.63
φ 200mm	鋼管	951.85	0.00	71.50	880.35
	铸铁管	5,432.27	0.00	382.83	5,049.44
	ダクタイル铸铁管	133,344.41	23.35	3,081.35	130,286.41
	耐震継手ダクタイル铸铁管	73,283.25	4,522.30	0.00	77,805.55
	ビニル管	175.53	0.00	0.00	175.53
φ 250mm	鋼管	13.00	0.00	0.00	13.00
	铸铁管	322.29	0.00	0.00	322.29
	ダクタイル铸铁管	13,783.43	0.00	111.87	13,671.56
	耐震継手ダクタイル铸铁管	25.00	0.00	0.00	25.00
φ 300mm	ビニル管	167.00	0.00	0.00	167.00
	耐震ポリエチレン管	484.00	0.00	0.00	484.00
	鋼管	820.70	16.15	71.50	765.35
	铸铁管	11,241.94	0.00	1,929.05	9,312.89
	ダクタイル铸铁管	78,081.18	33.90	1,533.11	76,581.97
耐震継手ダクタイル铸铁管	79,479.32	3,582.65	0.00	83,061.97	
φ 350mm	鋼管	113.70	0.00	0.00	113.70
	铸铁管	1,491.38	0.00	0.00	1,491.38
	ダクタイル铸铁管	4,361.41	0.00	0.00	4,361.41
	耐震継手ダクタイル铸铁管	22.30	0.00	0.00	22.30

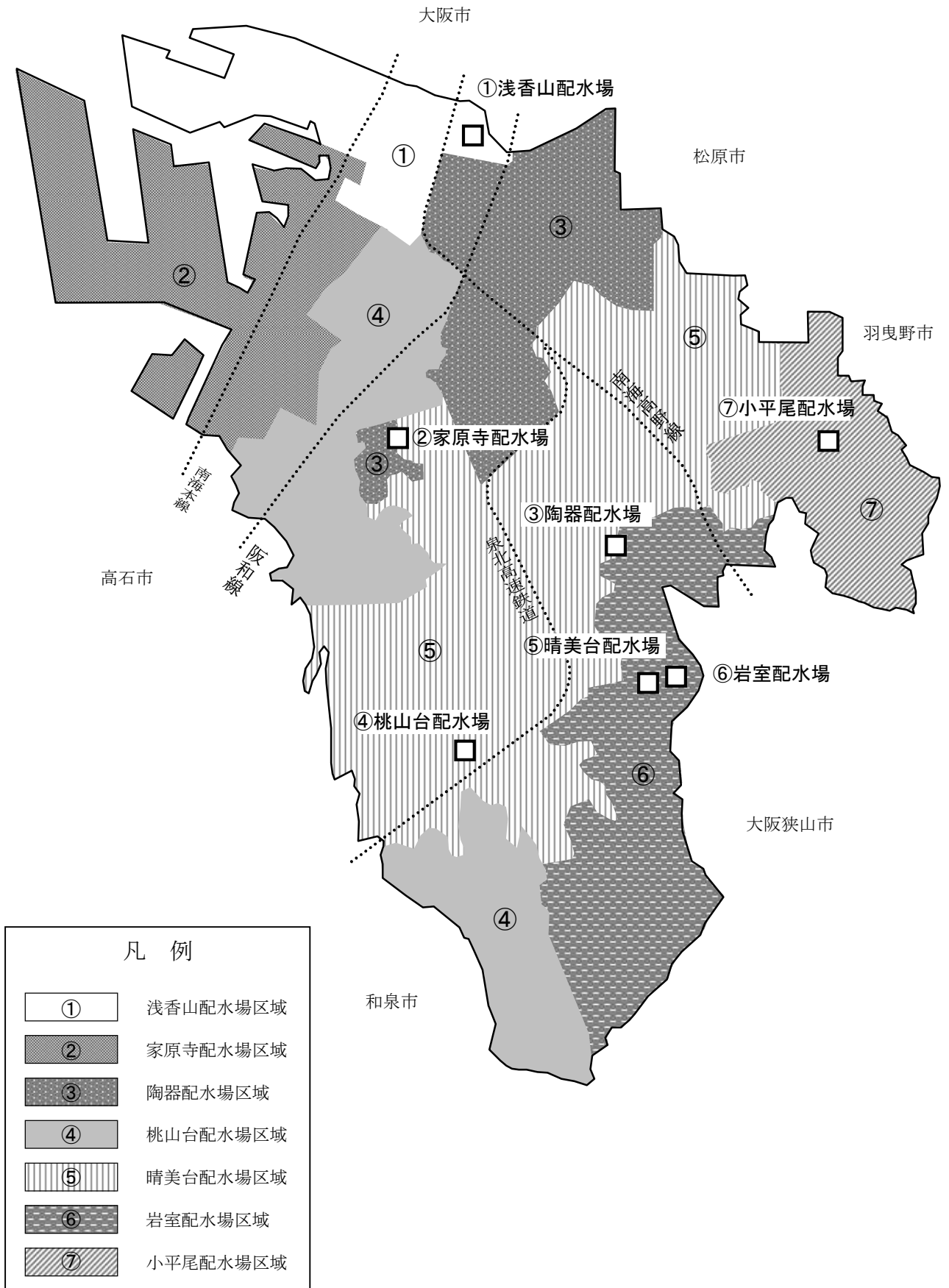
(単位：m、台)

口 径	管 種	平成30年度末 累 計	令 和 元 年 度		
			増加分	廃用分	延長累計数
φ 400mm	ビニル管	37.00	0.00	0.00	37.00
	鋼管	394.00	0.00	0.00	394.00
	铸铁管	7,220.81	0.00	525.47	6,695.34
	ダクタイル铸铁管	26,250.22	0.00	0.00	26,250.22
	耐震継手ダクタイル铸铁管	15,807.21	222.08	0.00	16,029.29
φ 450mm	鋼管	21.00	0.00	0.00	21.00
	铸铁管	3,991.80	0.00	0.00	3,991.80
	ダクタイル铸铁管	679.92	0.00	68.70	611.22
	耐震継手ダクタイル铸铁管	1.00	0.00	0.00	1.00
φ 500mm	鋼管	271.00	0.00	0.00	271.00
	铸铁管	5,875.36	0.00	0.00	5,875.36
	ダクタイル铸铁管	26,319.40	0.00	488.20	25,831.20
	耐震継手ダクタイル铸铁管	6,405.14	0.00	0.00	6,405.14
φ 600mm	鋼管	136.74	0.00	0.00	136.74
	铸铁管	4,458.00	0.00	0.00	4,458.00
	ダクタイル铸铁管	18,034.16	0.00	0.00	18,034.16
	耐震継手ダクタイル铸铁管	6,190.07	0.00	0.00	6,190.07
φ 700mm	鋼管	134.51	0.00	0.00	134.51
	ダクタイル铸铁管	16,003.77	0.00	2.00	16,001.77
	耐震継手ダクタイル铸铁管	6,642.50	0.00	0.00	6,642.50
φ 760mm	鋼管	423.00	0.00	0.00	423.00
φ 800mm	鋼管	162.64	0.00	0.00	162.64
	ダクタイル铸铁管	3,651.09	0.00	0.00	3,651.09
	耐震継手ダクタイル铸铁管	5,081.21	0.00	0.00	5,081.21
φ 900mm	ダクタイル铸铁管	540.00	0.00	0.00	540.00
	耐震継手ダクタイル铸铁管	1,718.00	0.00	0.00	1,718.00
φ 1000mm	鋼管	554.73	0.00	0.00	554.73
	ダクタイル铸铁管	17,392.82	0.00	0.00	17,392.82
	耐震継手ダクタイル铸铁管	8,649.92	0.00	0.00	8,649.92
φ 1100mm	ダクタイル铸铁管	3,287.00	0.00	0.00	3,287.00
	耐震継手ダクタイル铸铁管	2,282.00	0.00	0.00	2,282.00
φ 1200mm	鋼管	130.00	0.00	0.00	130.00
	ダクタイル铸铁管	8,568.00	0.00	0.00	8,568.00
	耐震継手ダクタイル铸铁管	150.00	0.00	0.00	150.00
φ 1350mm	鋼管	688.00	0.00	0.00	688.00
	ダクタイル铸铁管	4,348.00	0.00	0.00	4,348.00
塩化ビニール管	計	244,930.49	0.00	6,384.58	238,545.91
ポリエチレン管	計	162,933.56	2,809.20	253.54	165,489.22
耐震ポリエチレン管	計	2,082.57	203.78	0.00	2,286.35
鋼管	計	5,564.57	16.15	143.00	5,437.72
石綿セメント管	計	0.00	0.00	0.00	0.00
铸铁管	計	56,429.18	791.20	4,577.65	52,642.73
ダクタイル铸铁管	計	1,322,105.06	230.16	16,809.75	1,305,525.47
耐震継手ダクタイル铸铁管	計	633,586.75	28,933.77	0.00	662,520.52
合 計		2,427,632.18	32,984.26	28,168.52	2,432,447.92
仕 切 弁		30,148	375	339	30,184
空 気 弁	単 口	1,044	14	20	1,038
	双 口	131	0	0	131
消 火 栓	単 口	17,077	233	174	17,136
	双 口	51	0	1	50
減 圧 弁		15	0	0	15
合 計		48,466	622	534	48,554

※平成24年度事業年報作成時に、平成23年度末累計の数値を堺市上下水道地理情報システム(GIS)に基づき精査した数値に置き換えました。

※数値には休止管延長を含みます。

3-3 配水施設位置と給水区域図



4 工事

4-1 配水管整備事業

(税込)

工 事 名	施 行 内 容	執行額(円)	備 考
家原寺系配水管布設工事 (第五工区)	配水管布設工事	527,952,915	未竣工
新檜尾台4丁ほか配水管布設工事	铸铁管 φ 300 mm 外 L= 2,275.95 m	163,645,100	
三宝町6丁外配水管布設工事	铸铁管 φ 200 mm 外 L= 1,787.79 m	155,526,480	
中百舌鳥町3丁ほか配水管布設工事	铸铁管 φ 300 mm 外 L= 776.50 m	151,323,629	
大仙中町ほか配水管布設工事	铸铁管 φ 300 mm 外 L= 1,100.21 m	132,588,781	
東雲東町ほか配水管布設工事	铸铁管 φ 300 mm 外 L= 951.26 m	126,413,464	
三原台3丁配水管布設工事	铸铁管 φ 150 mm 外 L= 1,673.32 m	109,094,400	
少林寺町東1丁ほか配水管布設工事	铸铁管 φ 400 mm 外 L= 167.83 m	90,374,840	
長曾根町ほか配水管布設工事	铸铁管 φ 300 mm 外 L= 840.41 m	87,703,180	
八田北町ほか配水管布設工事	铸铁管 φ 300 mm 外 L= 885.65 m	87,606,360	
晴美台2丁12番ほか配水管布設工事	铸铁管 φ 300 mm 外 L= 769.70 m	85,435,158	
榎元町ほか配水管布設工事	铸铁管 φ 200 mm 外 L= 998.92 m	82,288,440	
桃山台3丁配水管布設工事	铸铁管 φ 100 mm 外 L= 1,009.99 m	82,010,500	
日置荘西町7丁ほか配水管布設工事	铸铁管 φ 300 mm 外 L= 520.07 m	77,544,000	
陶器北ほか配水管布設工事	铸铁管 φ 300 mm 外 L= 784.21 m	76,111,920	
赤坂台ほか配水管布設工事	铸铁管 φ 300 mm 外 L= 444.76 m	75,878,640	
菱木2丁ほか配水管布設工事	铸铁管 φ 300 mm 外 L= 357.12 m	74,125,800	
大饗配水管布設工事	铸铁管 φ 200 mm 外 L= 432.51 m	73,308,400	
中長尾町ほか配水管布設工事	铸铁管 φ 100 mm 外 L= 699.66 m	70,541,280	
向陵西町ほか配水管布設工事	铸铁管 φ 150 mm 外 L= 681.10 m	69,179,400	
木材通1丁目ほか配水管布設工事	铸铁管 φ 150 mm 外 L= 825.44 m	69,108,120	
晴美台2丁配水管布設工事	铸铁管 φ 100 mm 外 L= 851.24 m	68,434,841	
今井配水管布設工事	铸铁管 φ 200 mm 外 L= 497.22 m	66,935,000	
南余部配水管布設工事	铸铁管 φ 300 mm 外 L= 722.43 m	66,903,840	
東浅香山町3丁ほか配水管布設工事	铸铁管 φ 300 mm 外 L= 527.86 m	65,935,080	
築港新町3丁配水管布設工事	铸铁管 φ 300 mm 外 L= 1,010.93 m	63,826,400	
今池町3丁ほか配水管布設工事	铸铁管 φ 200 mm 外 L= 541.48 m	57,450,080	
深井水池町ほか配水管布設工事	铸铁管 φ 300 mm 外 L= 386.14 m	56,791,800	
深井清水町ほか配水管布設工事	铸铁管 φ 150 mm 外 L= 423.49 m	49,825,600	
伏尾配水管布設工事	铸铁管 φ 150 mm 外 L= 552.27 m	46,158,120	
浜寺石津町中2丁ほか配水管布設工事	铸铁管 φ 200 mm 外 L= 383.72 m	43,421,400	
黒山配水管布設工事	铸铁管 φ 200 mm 外 L= 210.38 m	36,103,100	
泉田中配水管布設工事	铸铁管 φ 150 mm 外 L= 420.13 m	32,798,520	
中村町ほか配水管布設工事	铸铁管 φ 200 mm 外 L= 282.62 m	31,975,560	
常磐町1丁配水管布設工事	铸铁管 φ 200 mm 外 L= 340.45 m	30,713,100	
東三国ヶ丘町ほか配水管布設工事	铸铁管 φ 150 mm 外 L= 155.92 m	25,360,500	
北野田617ほか配水管布設工事	铸铁管 φ 150 mm 外 L= 91.58 m	22,642,200	
丈六配水管布設工事	铸铁管 φ 150 mm 外 L= 132.73 m	22,612,700	
陶器山分岐分水施設設置工事に係る負担金	分水施設工事	10,873,543	
中瓦町1丁配水管布設工事 (その2)	铸铁管 φ 100 mm 外 L= 18.91 m	7,505,300	
合 計	L= 25,531.90 m	3,274,027,491	

4-2 配水場整備事業

(税込)

工 事 名	施 行 内 容	執行額(円)	備 考
岩室高地配水池新配水池築造工事	铸铁管 φ 400 mm 外 L= 205.74 m	235,258,560	
家原寺配水場配水池更新工事実施設計業務	配水池更新工事実施設計業務	52,352,000	
岩室高地配水池電機棟築造工事	電機棟築造工事	18,996,120	
岩室高地配水池舗装工事	舗装工事	10,293,800	
御池台配水池法面対策工事実施設計業務	法面対策工事実施設計業務	10,275,120	
合 計	L= 205.74 m	327,175,600	

4-3 配水管改良事業

工 事 名	施 行 内 容	執行額(円)	備 考
美木多上配水管布設工事	铸铁管 φ 150 mm 外 L= 600.34 m	45,922,096	
三原台1丁配水管布設工事	铸铁管 φ 150 mm 外 L= 430.82 m	32,675,500	
東雲東町ほか配水管布設工事	铸铁管 φ 300 mm 外 L= 128.20 m	23,103,627	
黒山618-1ほか配水管布設工事	铸铁管 φ 300 mm 外 L= 111.57 m	22,193,600	
菅生ほか幹線管更新基本設計業務	幹線管更新基本設計業務	21,132,360	
陶器系幹線管更新工事実施設計業務ほかに伴う地質調査業務	地質調査業務	19,835,280	
阿弥ほか配水管布設工事	铸铁管 φ 200 mm 外 L= 102.76 m	19,626,840	
浜寺諏訪森町中2丁配水管布設工事	铸铁管 φ 150 mm 外 L= 109.35 m	15,248,200	
陶器系幹線管更新工事実施設計業務に伴う測量業務	測量業務	13,306,700	
災害時給水設備設置工事(31-1)	災害時給水栓設置工事	12,897,500	
岩室ほか幹線管更新基本設計業務	幹線管更新基本設計業務	11,837,880	
災害時給水設備設置工事(31-2)	災害時給水栓設置工事	11,575,300	
晴美台15池系幹線管更新工事実施設計業務に伴う測量業務	測量業務	11,100,920	
堀上緑町1丁ほか配水管布設工事	铸铁管 φ 100 mm 外 L= 176.61 m	10,848,600	
橘葉1号橋ほか水管橋架設工事実施設計業務	水管橋架設工事実施設計業務	8,722,080	
少林寺町東1丁外配水管布設工事に伴う軌道計測業務負担金	軌道計測業務	5,996,160	
深井中町配水管布設工事(その2)	铸铁管 φ 100 mm 外 L= 73.22 m	4,620,000	
大阪河内長野線(南余部・北野田地区)道路築造工事(第2工区)負担金	铸铁管 φ 300 mm 外 L= 28.15 m	3,421,820	
橘葉1号橋ほか水管橋架設工事実施設計業務に伴う地質調査業務(その2)	地質調査業務	2,877,120	
その他工事等	铸铁管 φ 100 mm 外 L= 49.11 m	11,101,628	12件
舗装道路本復旧工事		909,334,711	52件
合 計	L= 1,810.13 m	1,217,377,922	

4-4 配水場改良事業

(税込)

工 事 名	施 行 内 容	執行額(円)	備 考
桃山台配水場送水ポンプ設備ほか更新工事	配水場送水ポンプ設備ほか更新工事	129,979,080	
岩室高地配水池電気設備設置工事	配水池電気設備設置工事	99,790,920	
桃山台配水場受水池目地耐震補強工事	配水場受水池目地耐震補強工事	98,325,360	
水運用管理システムソフトウェア変更業務	水運用管理システムソフトウェア変更業務	54,000,000	
東山制御所動力盤更新工事	動力盤更新工事	24,708,200	
桃山台配水場流量計更新工事	流量計更新工事	23,837,000	
家原寺配水場配水池更新工事実施設計業務に伴う地質調査業務	地質調査業務	9,329,040	
晴美台配水場電動弁操作盤改造工事	配水場電動弁操作盤改造工事	8,140,000	
浅香山浄水場整備工事実施設計業務	実施設計業務	6,932,520	
陶器配水場ほか外周施設整備工事実施設計業務	外周施設整備工事実施設計業務	5,156,800	
家原寺配水場配水池更新工事実施設計業務に伴う測量業務	測量業務	3,094,200	
その他工事等		7,769,407	6件
合 計		471,062,527	

4-5 その他施設整備工事

(税込)

工 事 名	施 行 内 容	執行額(円)	備 考
その他工事等		2,601,522	2件
合 計		2,601,522	

II 業務統計

1 普及状況

1-1 業務量の概要

(金額は税抜)

	令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	業務量	対前年度 伸率(%)	業務量	対前年度 伸率(%)	業務量	対前年度 伸率(%)
計画給水人口 (人)	969,000	0.0	969,000	0.0	969,000	0.0
行政区域内人口 (人)	833,559	△ 0.3	836,166	△ 0.3	838,936	△ 0.4
給水区域内人口 (人)	835,171	△ 0.3	837,377	△ 0.3	839,937	△ 0.4
給水人口 (人)	835,109	△ 0.3	837,312	△ 0.3	839,878	△ 0.4
普及率 (%)	100.0	0.1 ^{注1}	99.9	0.0 ^{注1}	99.9	0.0 ^{注1}
給水戸数 (戸)	400,558	0.4	399,098	0.4	397,322	0.3
給水栓数 (栓)	344,468	0.4	342,931	0.7	340,693	0.5
管路延長 (m)	2,432,447	0.2	2,427,632	0.3	2,421,488	0.3
1日給水能力 (m ³)	407,200	0.3	405,800	0.0	405,800	0.0
1日最大給水量 (m ³)	276,875	△ 4.5	289,940	2.4	283,260	△ 2.4
1日平均給水量 (m ³)	259,293	△ 2.1	264,799	0.6	263,092	△ 0.0
1人1日最大給水量 (ℓ)	332	△ 4.0	346	2.7	337	△ 2.0
1人1日平均給水量 (ℓ)	310	△ 1.9	316	1.0	313	0.3
受水量 (m ³)	94,915,857	△ 1.8	96,639,753	0.6	96,021,429	△ 0.0
給水量 (m ³)	94,901,387	△ 1.8	96,651,773	0.6	96,028,669	△ 0.0
有収水量 (m ³)	86,646,456	△ 1.1	87,644,984	△ 0.4	87,957,401	△ 0.9
有収率 (%)	91.3	0.8 ^{注1}	90.7	△ 0.9 ^{注1}	91.6	△ 0.9 ^{注1}
水道事業収益 (千円)	16,214,385	△ 2.2	16,578,879	△ 0.0	16,585,228	△ 0.5
水道事業費用 (千円)	14,871,881	△ 1.1	15,038,240	△ 2.1	15,356,533	2.8
純利益 (千円)	1,342,504	△ 12.9	1,540,639	25.4	1,228,695	△ 28.9
資本的収入 (千円)	2,467,333	△ 40.3	4,131,255	39.0	2,972,800	△ 26.8
資本的支出 (千円)	6,983,201	△ 14.2	8,135,131	7.9	7,540,434	△ 12.2
資本的収支差引 (千円)	△ 4,515,868	△ 12.8	△ 4,003,876	12.3	△ 4,567,634	△ 1.0
当年度未処分利益剰余金 (千円)	3,471,318	△ 2.0	3,540,638	△ 68.4	11,190,358	42.4
給水原価 (円/m ³)	156.69	0.3	156.20	△ 0.3	156.74	1.9
供給単価 (円/m ³)	163.29	△ 1.0	164.95	0.0	164.93	△ 0.1
料金回収率 (%)	104.2	△ 1.3 ^{注1}	105.6	0.4 ^{注1}	105.2	△ 2.0 ^{注1}
職員数 (人)	251	△ 2.3	257	△ 2.3	263	△ 1.1

(注1) 率を表す指標の対前年度伸率は、前年度からの増減ポイントとしている。

(注2) 職員数は、管理者・非常勤職員を除き、再任用職員・公益法人等への派遣職員を含む。

1-2 普及の推移

年度	行政区域内人口(人)	給水区域内人口(人)	給水人口(人)	普及率(%)	給水戸数(戸)	給水栓数(栓)
H元	803,189	810,979	808,413	99.68	299,939	262,252
2	800,331	806,409	804,643	99.78	303,061	263,238
3	800,596	807,266	806,056	99.85	306,377	264,781
4	799,479	806,300	805,252	99.87	308,827	265,728
5	806,848	803,731	802,927	99.90	311,892	266,394
6	804,863	801,749	801,108	99.92	315,646	268,448
7	804,229	801,069	800,588	99.94	320,288	270,925
8	801,252	798,183	797,704	99.94	323,557	273,797
9	798,796	795,720	795,243	99.94	327,754	275,907
10	798,632	795,520	795,043	99.94	331,397	277,286
11	798,198	798,955	798,478	99.94	334,537	278,951
12	798,383	799,149	798,674	99.94	337,555	280,389
13	799,417	800,187	800,000	99.98	341,339	283,298
14	798,928	799,726	799,538	99.98	345,189	286,315
15	799,757	800,864	800,677	99.98	348,652	289,455
16	840,647	841,748	841,524	99.97	366,718	307,194
17	841,446	842,605	842,374	99.97	370,427	310,435
18	844,061	845,174	844,997	99.98	374,048	313,424
19	846,042	847,194	847,013	99.98	377,431	316,449
20	847,775	848,991	848,831	99.98	380,929	319,688
21	849,834	850,869	850,725	99.98	381,295	321,833
22	849,940	850,984	850,863	99.99	383,233	324,665
23	850,737	851,765	851,644	99.99	385,861	327,678
24	849,348	850,371	850,244	99.99	388,214	329,719
25	848,154	849,171	849,078	99.99	389,812	332,013
26	846,778	847,783	847,686	99.99	392,327	334,922
27	844,899	845,910	845,879	99.99	393,113	335,976
28	842,545	843,607	843,535	99.99	396,049	339,049
29	838,936	839,937	839,878	99.99	397,322	340,693
30	836,166	837,377	837,312	99.99	399,098	342,931
R元	833,559	835,171	835,109	99.99	400,558	344,468

1-3 給水量の推移

年度	給水量 (m ³)	対前年 伸び率 (%)	一日平均 給水量 (m ³)	一日最大 給水量 (m ³)	取水量 (m ³)	取水内訳	
						受水 (m ³)	自己水 (m ³)
H元	109,820,193	1.7	300,877	355,614	109,813,589	109,777,769	35,820
2	111,469,156	1.5	305,395	366,266	111,497,282	111,484,041	13,241
3	112,571,760	1.0	307,573	369,331	112,628,826	112,626,826	2,000
4	113,018,970	0.4	309,641	371,140	113,015,289	113,011,550	3,739
5	111,517,219	△ 1.3	305,527	353,670	111,531,220	111,531,220	0
6	110,819,007	△ 0.6	303,614	369,100	110,885,621	110,885,621	0
7	108,837,633	△ 1.8	297,371	352,490	108,855,450	108,855,450	0
8	109,446,456	0.6	299,853	349,370	109,420,630	109,420,630	0
9	108,512,400	△ 0.9	297,294	345,550	108,517,870	108,517,870	0
10	107,578,570	△ 0.9	294,736	345,630	107,612,780	107,612,780	0
11	106,891,470	△ 0.6	292,053	355,410	106,860,740	106,860,740	0
12	107,128,420	0.2	293,503	332,910	107,165,960	107,165,960	0
13	106,622,630	△ 0.5	292,117	338,580	106,606,230	106,606,230	0
14	104,407,750	△ 2.1	286,049	327,360	104,417,440	104,417,440	0
15	101,591,823	△ 2.7	277,573	312,790	101,588,443	101,588,443	0
16	101,648,310	0.1	291,966	317,970	101,653,930	101,507,940	145,990
17	106,308,540	4.6	291,256	329,630	106,305,130	105,728,920	576,210
18	104,243,057	△ 1.9	285,597	319,980	104,237,717	103,743,547	494,170
19	103,735,590	△ 0.5	283,431	311,310	103,740,450	103,158,950	581,500
20	101,825,762	△ 1.8	278,975	312,940	101,825,222	101,825,222	0
21	100,491,382	△ 1.3	275,319	310,300	100,481,192	100,481,192	0
22	100,063,810	△ 0.4	274,147	305,820	100,063,010	100,063,010	0
23	98,739,390	△ 1.3	269,780	302,830	98,756,140	98,756,140	0
24	97,588,825	△ 1.2	267,367	299,140	97,583,105	97,583,105	0
25	97,532,730	△ 0.1	267,213	297,170	97,532,790	97,532,790	0
26	95,904,650	△ 1.7	262,752	291,350	95,891,600	95,891,600	0
27	95,357,570	△ 0.6	260,540	288,110	95,371,150	95,371,150	0
28	96,063,604	0.7	263,188	290,310	96,066,994	96,066,994	0
29	96,028,669	△ 0.0	263,092	283,260	96,021,429	96,021,429	0
30	96,651,773	0.6	264,799	289,940	96,639,753	96,639,753	0
R元	94,901,387	△ 1.2	259,293	276,875	94,915,857	94,915,857	0

1-4 給水量の内訳

項目	年度	令和元年度		平成30年度		平成29年度	
		水量 (m ³)	比率 (%)	水量 (m ³)	比率 (%)	水量 (m ³)	比率 (%)
給水量		94,901,387	100.00	96,651,773	100.00	96,028,669	100.00
有効水量		88,565,350	93.32	89,531,145	92.63	89,909,643	93.62
有収水量		86,646,456	91.30	87,644,984	90.68	87,957,401	91.59
料金水量		86,643,917	91.30	87,638,670	90.67	87,954,169	91.59
その他		2,539	0.00	6,314	0.01	3,232	0.00
消防用水量		1,738	0.002	1,659	0.002	2,047	0.002
有収損失水量		447	0.000	4,216	0.004	663	0.001
負担金工事に係る損失水量		354	0.000	439	0.000	522	0.001
無収水量		1,918,894	2.02	1,886,161	1.95	1,952,242	2.03
メータ不感水量(推定)		1,732,878	1.83	1,752,773	1.81	1,759,083	1.83
局事業用水量		134,836	0.14	88,167	0.09	93,024	0.10
その他		51,180	0.05	45,221	0.05	100,135	0.10
無効水量		6,336,037	6.68	7,120,628	7.37	6,119,026	6.38
調定減額水量		63,789	0.07	100,043	0.10	104,251	0.11
不明水量		6,272,248	6.61	7,020,585	7.27	6,014,775	6.27

1-5 給水工事件数

項目	年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
新設	(件)	6,118	4,544	4,543
改造	(件)	1,694	2,140	1,970
撤去	(件)	4,241	3,300	3,875
合計	(件)	12,053	9,984	10,388

1-6 開閉栓等の受付件数

項目	年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
開栓	(件)	39,516	39,399	37,250
閉栓	(件)	43,040	42,795	40,514
その他変更※	(件)	19,452	21,691	21,293
合計	(件)	102,008	103,885	99,057

※「その他変更」は、請求先や支払方法の変更などの問い合わせ件数です。

2 料金徴収

2-1 使用区分別調定表

(税込)

使用区分		区分	令和元年度	平成30年度	平成29年度
基本料金 (福祉用・浴場用分を含む)		件数 (件)	4,840,152	4,814,704	4,792,806
		金額 (円)	3,755,608,328	3,715,764,020	3,695,355,162
従 量 料 金	1 ~ 10m ³ φ20mm以下 (40円/m ³)	件数 (件)	4,541,424	4,526,212	4,509,776
		水量 (m ³)	39,153,151	39,119,961	39,059,869
		金額 (円)	1,658,558,758	1,689,715,424	1,687,124,373
	1 ~ 10m ³ φ25mm以上 (125円/m ³)	件数 (件)	99,098	98,216	97,017
		水量 (m ³)	831,681	827,168	819,625
		金額 (円)	111,952,332	111,527,132	110,511,582
	11 ~ 20m ³ (125円/m ³)	件数 (件)	3,051,520	3,061,423	3,069,536
		水量 (m ³)	22,264,782	22,482,672	22,632,043
		金額 (円)	2,999,697,498	3,035,160,720	3,055,325,805
	21 ~ 30m ³ (185円/m ³)	件数 (件)	1,220,811	1,245,879	1,256,185
		水量 (m ³)	7,632,791	7,818,270	7,915,729
		金額 (円)	1,525,968,423	1,561,914,915	1,581,386,548
	31 ~ 50m ³ (230円/m ³)	件数 (件)	378,308	391,939	399,546
		水量 (m ³)	3,331,355	3,459,425	3,535,680
		金額 (円)	829,050,248	859,253,554	878,193,993
	51 ~ 100m ³ (275円/m ³)	件数 (件)	68,404	70,505	72,197
		水量 (m ³)	1,969,330	2,010,148	2,027,606
		金額 (円)	586,650,424	597,013,956	602,198,982
	101 ~ 500m ³ (310円/m ³)	件数 (件)	29,006	29,214	29,488
		水量 (m ³)	5,227,774	5,286,131	5,316,213
		金額 (円)	1,756,901,719	1,769,790,758	1,779,862,232
	501 ~ 1,000m ³ (325円/m ³)	件数 (件)	6,786	6,989	6,997
		水量 (m ³)	2,194,272	2,267,838	2,298,411
		金額 (円)	773,287,759	796,011,138	806,742,261
1,001m ³ 以上 (335円/m ³)	件数 (件)	2,800	2,924	2,942	
	水量 (m ³)	3,661,242	3,922,603	3,904,478	
	金額 (円)	1,329,941,082	1,419,196,665	1,412,639,033	
福祉用 (125円/m ³)	件数 (件)	595	736	732	
	水量 (m ³)	260,858	328,666	325,656	
	金額 (円)	35,354,103	44,369,910	43,963,560	
浴場用 1~1,000m ³ (105円/m ³)	件数 (件)	246	272	283	
	水量 (m ³)	91,517	93,589	94,635	
	金額 (円)	10,452,417	10,612,916	10,731,532	
浴場用 1,001~2,000m ³ (110円/m ³)	件数 (件)	40	38	39	
	水量 (m ³)	19,008	15,945	15,885	
	金額 (円)	2,279,579	1,894,258	1,887,127	
浴場用 2,001m ³ 以上 (200円/m ³)	件数 (件)	12	12	12	
	水量 (m ³)	6,156	6,254	8,339	
	金額 (円)	1,347,004	1,350,864	1,801,224	
合 計		件数 (件)	4,840,152	4,814,704	4,792,806
		水量 (m ³)	86,643,917	87,638,670	87,954,169
		金額 (円)	15,377,049,674	15,613,576,230	15,667,723,414

※使用区分欄金額は従量料金単価(税抜)です。

2-2 用途別・口径別調定表

(税込)

口径	区分	一 般 用			公衆浴場用	合 計
		家事用	業務用	計		
φ20mm 以下	件数 (件)	4,534,860	202,027	4,736,887	0	4,736,887
	水量 (m ³)	68,619,284	2,566,900	71,186,184	0	71,186,184
	金額 (円)	9,685,764,365	506,515,757	10,192,280,122	0	10,192,280,122
φ25mm	件数 (件)	0	57,290	57,290	24	57,314
	水量 (m ³)	0	1,971,764	1,971,764	1,051	1,972,815
	金額 (円)	0	517,455,455	517,455,455	146,005	517,601,460
φ30mm	件数 (件)	0	11,584	11,584	24	11,608
	水量 (m ³)	0	995,442	995,442	2,716	998,158
	金額 (円)	0	311,562,323	311,562,323	391,347	311,953,670
φ40mm	件数 (件)	0	19,052	19,052	24	19,076
	水量 (m ³)	0	3,370,125	3,370,125	15,147	3,385,272
	金額 (円)	0	1,094,906,337	1,094,906,337	1,861,176	1,096,767,513
φ50mm	件数 (件)	0	10,394	10,394	128	10,522
	水量 (m ³)	0	3,656,265	3,656,265	53,029	3,709,294
	金額 (円)	0	1,275,076,014	1,275,076,014	7,471,810	1,282,547,824
φ75mm	件数 (件)	0	3,576	3,576	34	3,610
	水量 (m ³)	0	2,925,316	2,925,316	17,715	2,943,031
	金額 (円)	0	1,067,103,331	1,067,103,331	3,072,797	1,070,176,128
φ100mm	件数 (件)	0	805	805	12	817
	水量 (m ³)	0	1,282,124	1,282,124	27,023	1,309,147
	金額 (円)	0	476,462,158	476,462,158	3,897,861	480,360,019
φ150mm	件数 (件)	0	281	281	0	281
	水量 (m ³)	0	996,379	996,379	0	996,379
	金額 (円)	0	369,934,056	369,934,056	0	369,934,056
φ200mm	件数 (件)	0	37	37	0	37
	水量 (m ³)	0	143,637	143,637	0	143,637
	金額 (円)	0	55,428,882	55,428,882	0	55,428,882
合 計	件数 (件)	4,534,860	305,046	4,839,906	246	4,840,152
	水量 (m ³)	68,619,284	17,907,952	86,527,236	116,681	86,643,917
	金額 (円)	9,685,764,365	5,674,444,313	15,360,208,678	16,840,996	15,377,049,674

2-3 月別徴収率 (R2. 3. 31 時点)

(税込)

区分 月別	調定額		徴収額		徴収率	
	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)	件数 (%)	金額 (%)
平成31年 4月	182,764	1,252,215,834	182,459	1,250,739,463	99.83	99.88
令和元年 5月	167,411	1,256,156,652	167,142	1,254,375,107	99.84	99.86
6月	182,666	1,413,381,030	182,337	1,411,447,070	99.82	99.86
7月	167,765	1,251,885,198	167,456	1,249,328,120	99.82	99.80
8月	182,817	1,404,209,356	182,468	1,402,424,712	99.81	99.87
9月	167,740	1,305,189,107	167,312	1,301,530,003	99.74	99.72
10月	183,063	1,303,116,968	182,561	1,300,456,571	99.73	99.80
11月	167,764	1,174,555,143	166,672	1,168,498,335	99.35	99.48
12月	183,395	1,308,719,543	179,188	1,285,994,506	97.71	98.26
令和2年1月	167,893	1,234,639,195	159,393	1,189,462,841	94.94	96.34
2月	183,573	1,328,443,791	161,074	※ 1,203,262,503	87.74	※ 90.58
3月	169,409	1,144,537,857	1,190	※ 2,268,043	0.70	※ 0.20
計	2,106,260	15,377,049,674	1,899,252	14,019,787,274	90.17	91.17
平成30年度	2,089,838	15,613,576,230	1,880,063	14,221,513,873	89.96	91.08
平成29年度	2,074,803	15,667,723,414	1,861,483	14,266,564,292	89.72	91.06

※2月・3月調定額の一部は、翌年度以降に徴収されるため、徴収額及び徴収率が低くなっている。

【参考】翌年度の5月末時点の徴収率

(税込)

区分 年度別	調定額		徴収額		徴収率	
	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)	件数 (%)	金額 (%)
令和元年度	2,106,259	15,372,366,455	2,088,169	15,271,025,371	99.14	99.34
平成30年度	2,089,793	15,611,231,296	2,071,846	15,511,542,632	99.14	99.36
平成29年度	2,074,821	15,664,714,324	2,053,953	15,542,476,421	98.99	99.22

2-4 納入方法別件数の比較

収納方法	年度	平成元年度		平成30年度		平成29年度	
	区分	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)
銀行 (口座制)		1,255,890	59.13	1,248,871	59.32	1,239,646	59.45
銀行 (納付制)		91,159	4.29	95,404	4.53	98,204	4.71
郵便局 (口座制)		283,950	13.37	280,629	13.33	277,635	13.31
郵便局 (納付制)		49,193	2.32	48,341	2.30	40,923	1.96
コンビニエンスストア (納付制)		443,780	20.89	431,953	20.52	429,007	20.57
合計		2,123,972	100.00	2,105,198	100.00	2,085,415	100.00

2-5 検針

(件)

区分	年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
総点検数		2,342,149	2,329,220	2,308,436
検針数		2,341,446	2,328,292	2,306,078
(うち、休止中)		237,582	264,977	258,007
検針できなかったもの		703	928	2,358
不在		414	596	1,198
障害		223	267	957
埋没		66	65	203
メータ撤去数		2,746	2,968	3,153

2-6 加入金収入の推移

(税抜)

	令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
φ 20mm以下 (70,000円/件)	1,260	88,200,000	1,184	82,880,000	1,619	113,330,000
φ 25mm (166,000円/件)	32	5,312,000	25	4,150,000	17	2,822,000
φ 30mm (383,000円/件)	5	1,915,000	3	1,149,000	3	1,149,000
φ 40mm (720,000円/件)	13	9,360,000	12	8,640,000	15	10,800,000
φ 50mm (1,250,000円/件)	12	15,000,000	17	21,250,000	10	12,500,000
φ 65mm (2,500,000円/件)	1	2,500,000	0	0	0	0
φ 75mm (3,600,000円/件)	0	0	3	10,800,000	4	14,400,000
φ 100mm (7,450,000円/件)	0	0	-1	-7,450,000	2	14,900,000
φ 125mm (13,320,000円/件)	0	0	0	0	1	13,320,000
φ 150mm (21,360,000円/件)	0	0	0	0	0	0
新設工事	1,323	122,287,000	1,243	121,419,000	1,671	183,221,000
改造工事	226	152,453,000	251	173,281,000	245	145,282,000
合 計	1,549	274,740,000	1,494	294,700,000	1,916	328,503,000

3 維持管理

3-1 月別薬品使用量等

	薬品使用量	電力使用量 (kWh)	取水量(受水量)	給水量 (m ³)
	次亜塩素酸 ソーダ (kg)		(大阪広域水道 企業団浄水) (m ³)	
平成31年 4月	322	237,733	7,759,360	7,744,500
令和元年 5月	1,073	255,426	8,074,890	8,073,220
6月	2,393	247,265	7,900,950	7,899,020
7月	2,221	255,348	8,168,980	8,170,630
8月	2,159	258,933	8,172,189	8,170,099
9月	2,078	279,456	7,865,544	7,873,804
10月	1,808	287,542	8,006,422	8,014,662
11月	721	271,184	7,774,541	7,774,941
12月	145	263,608	8,089,525	8,083,465
令和2年1月	0	249,343	7,853,103	7,848,763
2月	0	239,226	7,402,486	7,402,926
3月	0	253,840	7,847,867	7,845,357
令和元年度	12,920	3,098,904	94,915,857	94,901,387
平成30年度	15,596	3,130,446	96,639,753	96,651,773
平成29年度	13,423	3,316,807	96,021,429	96,028,669

3-2 道路上維持修繕工事

		令和元年度	平成30年度	平成29年度
送配水管	維持 (件)	56	43	53
	受託 (件)	2	1	1
	計 (件)	58	44	54
給水管	維持 (件)	551	547	517
	受託 (件)	50	56	62
	計 (件)	601	603	579
消火栓	維持 (件)	25	32	18
	受託 (件)	0	0	0
	計 (件)	25	32	18
小計	維持 (件)	632	622	588
	受託 (件)	52	57	63
	計 (件)	684	679	651
その他	維持 (件)	53	61	40
	受託 (件)	3	1	0
	計 (件)	56	62	40
合計	維持 (件)	685	683	628
	受託 (件)	55	58	63
	計 (件)	740	741	691

3-3 水質試験

	項目	水質基準値等	最小表示値	備考	岩室配水場		晴美台配水場(15池)		晴美台配水場(35池)		陶器配水場	
					平均値	回数	平均値	回数	平均値	回数	平均値	回数
水	温度	℃			16.0	12	16.0	12	16.0	12	15.9	12
	一般細菌集落	100以下	0		0	12	0	12	0	12	0	12
	大腸菌(十.一)	検出されないこと			検出なし	12	検出なし	12	検出なし	12	検出なし	12
	カドミウム	mg/l	0.003以下	0.0003	0.0003未満	1	0.0003未満	1	0.0003未満	1	0.0003未満	1
	水銀	mg/l	0.0005以下	0.00005	0.00005未満	1	0.00005未満	1	0.00005未満	1	0.00005未満	1
	セレン	mg/l	0.01以下	0.001	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
	鉛	mg/l	0.01以下	0.001	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
	ヒ素	mg/l	0.01以下	0.001	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
	六価クロム	mg/l	0.05以下	0.0005	0.0005未満	1	0.0005未満	1	0.0005未満	1	0.0005未満	1
	亜硝酸態窒素	mg/l	0.04以下	0.004	0.004未満	4	0.004未満	4	0.004未満	4	0.004未満	4
	シアン化物及び塩化シアン	mg/l	0.01以下	0.001	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	10以下	0.25	0.96	4	0.96	4	0.96	4	0.80	4
	フッ素	mg/l	0.8以下	0.05	0.09	1	0.09	1	0.09	1	0.09	1
	ホウ素	mg/l	1.0以下	0.01	0.02	1	0.02	1	0.02	1	0.02	1
	四塩化炭素	mg/l	0.002以下	0.0002	0.0002未満	1	0.0002未満	1	0.0002未満	1	0.0002未満	1
	1,4-ジオキサン	mg/l	0.05以下	0.005	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1
	c,t-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.04以下	0.001	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
	ジクロロメタン	mg/l	0.02以下	0.001	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
	テトラクロロエチレン	mg/l	0.01以下	0.001	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
	トリクロロエチレン	mg/l	0.01以下	0.001	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
	ベンゼン	mg/l	0.01以下	0.001	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
	塩素酸	mg/l	0.6以下	0.06	0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	6
クロロ酢酸	mg/l	0.02以下	0.001	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	
クロロホルム	mg/l	0.06以下	0.001	0.005	6	0.005	6	0.005	6	0.003	6	
ジクロロ酢酸	mg/l	0.03以下	0.001	0.004	1	0.004	1	0.004	1	0.002	1	
ジブロモクロロメタン	mg/l	0.1以下	0.001	0.005	6	0.005	6	0.005	6	0.006	6	
臭素酸	mg/l	0.01以下	0.001	0.001	4	0.001	4	0.002	4	0.002	6	
総トリハロメタン	mg/l	0.1以下	0.001	0.017	6	0.017	6	0.017	6	0.015	6	
トリクロロ酢酸	mg/l	0.03以下	0.001	0.003	1	0.003	1	0.003	1	0.001未満	1	
ブロモジクロロメタン	mg/l	0.03以下	0.001	0.006	6	0.006	6	0.006	6	0.005	6	
ブロモホルム	mg/l	0.09以下	0.001	0.001	6	0.001	6	0.001	6	0.002	6	
ホルムアルデヒド	mg/l	0.08以下	0.005	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	
亜鉛	mg/l	1.0以下	0.01	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	
アルミニウム	mg/l	0.2以下	0.01	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01	4	
鉄	mg/l	0.3以下	0.03	0.03未満	4	0.03未満	4	0.03未満	4	0.03未満	4	
銅	mg/l	1.0以下	0.01	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	
ナトリウム	mg/l	200以下	3.0	13.8	4	13.6	4	13.6	4	14.9	4	
マンガン	mg/l	0.05以下	0.005	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	
塩化物イオン	mg/l	200以下	6.0	15.5	12	15.5	12	15.4	12	14.8	12	
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/l	300以下	1.6	37.9	4	37.5	4	37.5	4	39.5	4	
蒸発残留物	mg/l	500以下	1	92	4	89	4	89	4	95	4	
陰イオン界面活性剤	mg/l	0.2以下	0.02	0.02未満	1	0.02未満	1	0.02未満	1	0.02未満	1.00	
ジエオスミン	mg/l	0.00001以下	0.000001	0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1	
2-メチルイソボルネオール	mg/l	0.00001以下	0.000001	0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1	
非イオン界面活性剤	mg/l	0.02以下	0.005	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	
フェノール類	mg/l	0.005以下	0.0005	0.0005未満	1	0.0005未満	1	0.0005未満	1	0.0005未満	1	
有機物(TOC)	mg/l	3以下	0.2	0.7	12	0.7	12	0.7	12	0.7	12	
pH値		5.8以上8.6以下		7.3	12	7.3	12	7.3	12	7.6	12	
味		異常でないこと		異常なし	12	異常なし	12	異常なし	12	異常なし	12	
臭気		異常でないこと		異常なし	12	異常なし	12	異常なし	12	異常なし	12	
色度	度	5以下	1	1未満	12	1未満	12	1未満	12	1未満	12	
濁度	度	2以下	0.5	0.5未満	12	0.5未満	12	0.5未満	12	0.5未満	12	
遊離残留塩素	mg/l	0.1以上	0.1	0.9	12	0.9	12	0.7	12	0.9	12	
残留塩素	mg/l		0.1	1.0	12	1.0	12	0.8	12	1.0	12	
他参考	電気伝導率	μS/cm		1	164	12	163	12	162	12	163	12
水	温度	℃			18.7	12	18.6	12	18.6	12	18.7	12

項目	桃山台配水場 (受水池)		桃山台配水場 (配水池)		家原寺配水場		浅香山配水場		小平尾配水場			
	平均値	回数	平均値	回数	平均値	回数	平均値	回数	平均値	回数		
水	気 温	℃	17.0	12	17.0	12	17.0	12	18.6	12	18.6	12
一般細菌	集落		0	12	0	12	0	12	0	12	0	12
大腸菌	(+、-)		検出なし	12	検出なし	12	検出なし	12	検出なし	12	検出なし	12
カドミウム	mg/l		0.0003未満	1	0.0003未満	1	0.0003未満	1	0.0003未満	1	0.0003未満	1
水銀	mg/l		0.00005未満	1	0.00005未満	1	0.00005未満	1	0.00005未満	1	0.00005未満	1
セレン	mg/l		0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
鉛	mg/l		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
ヒ素	mg/l		0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
六価クロム	mg/l		0.0005未満	1	0.0005未満	1	0.0005未満	1	0.0005未満	1	0.0005未満	1
亜硝酸態窒素	mg/l		0.004未満	4	0.004未満	4	0.004未満	4	0.004未満	4	0.004未満	4
シアン化物及び塩化シアン	mg/l		0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l		0.87	4	0.89	4	0.89	4	0.78	4	0.80	4
フッ素	mg/l		0.07	1	0.07	1	0.08	1	0.09	1	0.09	1
ホウ素	mg/l		0.02	1	0.02	1	0.02	1	0.02	1	0.02	1
四塩化炭素	mg/l		0.0002未満	1	0.0002未満	1	0.0002未満	1	0.0002未満	1	0.0002未満	1
1,4-ジジオキサン	mg/l		0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1
c,t-1,2-ジクロロエチレン	mg/l		0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
ジクロロメタン	mg/l		0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
テトラクロロエチレン	mg/l		0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
トリクロロエチレン	mg/l		0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
ベンゼン	mg/l		0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
塩素酸	mg/l		0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4
クロロ酢酸	mg/l		0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
クロロホルム	mg/l		0.006	6	0.008	6	0.007	6	0.007	6	0.005	6
ジクロロ酢酸	mg/l		0.003	1	0.004	1	0.004	1	0.004	1	0.002	1
ジブロモクロロメタン	mg/l		0.005	6	0.006	6	0.006	6	0.007	6	0.005	6
臭素酸	mg/l		0.001	4	0.001	4	0.001	4	0.001未満	4	0.001未満	4
総トリハロメタン	mg/l		0.019	6	0.022	6	0.021	6	0.021	6	0.016	6
トリクロロ酢酸	mg/l		0.002	1	0.003	1	0.003	1	0.002	1	0.001	1
ブロモジクロロメタン	mg/l		0.006	6	0.007	6	0.007	6	0.007	6	0.006	6
ブロモホルム	mg/l		0.001	6	0.001	6	0.001	6	0.001	6	0.001未満	6
ホルムアルデヒド	mg/l		0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1
亜鉛	mg/l		0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4
アルミニウム	mg/l		0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01	4
鉄	mg/l		0.03未満	4	0.03未満	4	0.03未満	4	0.03未満	4	0.03未満	4
銅	mg/l		0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4
ナトリウム	mg/l		14.9	4	15.0	4	15.1	4	14.1	4	14.3	4
マンガン	mg/l		0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4
塩化物イオン	mg/l		16.0	12	16.1	12	16.2	12	15.8	12	15.9	12
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/l		40.2	4	40.3	4	40.4	4	40.6	4	40.5	4
蒸発残留物	mg/l		100	4	100	4	98	4	98	4	100	4
陰イオン界面活性剤	mg/l		0.02未満	1	0.02未満	1	0.02未満	1	0.02未満	1	0.02未満	1
ジェオスミン	mg/l		0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1
2-メチルイソボルネオール	mg/l		0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1
非イオン界面活性剤	mg/l		0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1
フェノール類	mg/l		0.0005未満	1	0.0005未満	1	0.0005未満	1	0.0005未満	1	0.0005未満	1
有機物(TOC)	mg/l		0.8	12	0.7	12	0.7	12	0.8	12	0.8	12
pH値			7.3	12	7.3	12	7.3	12	7.3	12	7.2	12
味			異常なし	12	異常なし	12	異常なし	12	異常なし	12	異常なし	12
臭	気		異常なし	12	異常なし	12	異常なし	12	異常なし	12	異常なし	12
色	度		1未満	12	1未満	12	1未満	12	1未満	12	1未満	12
濁	度		0.5未満	12	0.5未満	12	0.5未満	12	0.5未満	12	0.5未満	12
22遊離残留塩素	mg/l		0.9	12	0.8	12	0.8	12	0.7	12	0.9	12
条残留塩素	mg/l		0.9	12	0.9	12	0.9	12	0.9	12	1.0	12
他参考	電気伝導率	μS/cm	168	12	168	12	169	12	167	12	167	12
水	温	℃	18.7	12	19.6	12	18.6	12	18.9	12	18.7	12

4 経営状況

4-1 比較損益計算書

(税抜)

科 目	令和元年度			平成30年度			平成29年度		
	金額 円	構成比 %	対前年度 伸率 %	金額 円	構成比 %	対前年度 伸率 %	金額 円	構成比 %	対前年度 伸率 %
1. 営業収益	14,911,007,925	92.0	△ 2.0	15,215,407,163	91.8	0.1	15,193,372,218	91.6	△ 1.0
(1) 給水収益	14,148,141,048	87.3	△ 2.1	14,457,015,037	87.2	△ 0.3	14,507,151,317	87.5	△ 1.0
(2) 受託工事収益	126,311,500	0.8	13.0	111,801,652	0.7	△ 3.2	115,552,190	0.7	△ 8.2
(3) その他営業収益	636,555,377	3.9	△ 1.6	646,590,474	3.9	13.3	570,668,711	3.4	1.5
2. 営業費用	14,386,141,424	96.8	△ 1.0	14,527,827,741	96.6	0.1	14,515,552,674	94.6	1.0
(1) 原水及び浄水費	6,894,991,092	46.4	△ 1.8	7,020,411,868	46.7	△ 3.3	7,261,093,799	47.3	△ 0.2
(2) 配水及び給水費	1,533,502,877	10.3	△ 1.8	1,561,391,330	10.4	2.8	1,519,084,177	9.9	△ 1.9
(3) 受託工事費	120,250,435	0.8	10.1	109,186,020	0.7	△ 1.6	110,909,448	0.7	△ 11.8
(4) 業務費	1,056,546,048	7.1	5.0	1,006,022,892	6.7	1.9	987,662,153	6.5	6.1
(5) 総係費	977,488,363	6.6	13.7	859,532,922	5.7	6.9	803,874,494	5.2	△ 8.8
(6) 減価償却費	3,713,912,672	25.0	2.3	3,628,896,182	24.1	2.5	3,541,854,958	23.1	2.0
(7) 資産減耗費	89,449,937	0.6	△ 73.9	342,386,527	2.3	17.6	291,073,645	1.9	110.7
営業利益(△営業損失)	524,866,501	-	△ 23.7	687,579,422	-	1.4	677,819,544	-	△ 30.1
3. 営業外収益	1,300,751,316	8.0	△ 4.6	1,362,788,576	8.2	8.0	1,262,339,820	7.6	△ 3.2
(1) 受取利息及び配当金	3,661,256	0.0	△ 39.1	6,009,846	0.0	△ 44.2	10,776,246	0.1	△ 38.3
(2) 他会計補助金	11,074,000	0.1	△ 5.5	11,716,340	0.1	△ 14.3	13,663,900	0.1	5.5
(3) 長期前受金戻入	1,170,683,728	7.2	△ 5.1	1,233,916,394	7.4	7.1	1,152,322,725	6.9	△ 0.4
(4) 雑収益	115,332,332	0.7	3.8	111,145,996	0.7	29.9	85,576,949	0.5	△ 27.2
4. 営業外費用	481,296,436	3.2	△ 4.7	504,987,554	3.4	△ 5.5	534,309,789	3.4	△ 4.2
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	475,899,667	3.2	△ 5.1	501,384,686	3.4	△ 4.7	525,975,402	3.4	△ 4.7
(2) 補償補填及び賠償金	1,252,806	0.0	36.1	920,481	0.0	△ 84.6	5,974,848	0.0	62.8
(3) 雑支出	4,143,963	0.0	54.5	2,682,387	0.0	13.7	2,359,539	0.0	△ 1.2
営業外利益(△営業外損失)	819,454,880	-	△ 4.5	857,801,022	-	17.8	728,030,031	-	△ 2.5
経常利益(△経常損失)	1,344,321,381	-	△ 13.0	1,545,380,444	-	9.9	1,405,849,575	-	△ 18.1
5. 特別利益	2,625,909	0.0	284.6	682,705	0.0	△ 99.5	129,516,352	0.8	688.1
(1) 固定資産売却益	1,865,376	0.0	皆増	0	0.0	-	0	0.0	皆減
(2) 過年度損益修正益	760,533	0.0	11.4	682,705	0.0	2.9	663,255	0.0	9.5
(3) 長期前受金戻入益	0	0.0	-	0	0.0	皆減	67,782,097	0.4	皆増
(4) その他特別利益	0	0.0	-	0	0.0	皆減	61,071,000	0.4	皆増
6. 特別損失	4,443,387	0.0	△ 18.1	5,424,428	0.0	△ 98.2	306,670,949	2.0	6,793.3
(1) 過年度損益修正損	4,443,387	0.0	△ 18.1	5,424,428	0.0	16.7	4,646,409	0.0	4.5
(2) 減損損失	0	0.0	-	0	0.0	皆減	302,024,540	2.0	皆増
特別損益	△ 1,817,478	-	61.7	△ 4,741,723	-	97.3	△ 177,154,597	-	△ 1,578.1
当年度純利益(△純損失)	1,342,503,903	-	△ 12.9	1,540,638,721	-	25.4	1,228,694,978	-	△ 28.9
前年度繰越利益剰余金(△繰越欠損金)	0	-	-	0	-	△ 100.0	7,355,773,761	-	20.0
その他未処分利益剰余金変動額	2,128,814,151	-	6.4	2,000,000,000	-	△ 23.3	2,605,889,000	-	皆増
当年度未処分利益剰余金(△未処理欠損金)	3,471,318,054	-	△ 2.0	3,540,638,721	-	△ 68.4	11,190,357,739	-	42.4
総 収 益	16,214,385,150	100.0	△ 2.2	16,578,878,444	100.0	0.0	16,585,228,390	100.0	△ 0.5
総 費 用	14,871,881,247	100.0	△ 1.1	15,038,239,723	100.0	△ 2.1	15,356,533,412	100.0	2.8

4-2 比較貸借対照表

(税抜)

科 目	令和元年度			平成30年度			平成29年度		
	金額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	金額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	金額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %
1. 固定資産	114,180,006,477	90.5	1.8	112,126,889,969	90.2	2.6	109,297,130,052	89.7	2.0
(1)有形固定資産	110,806,510,489	87.7	1.9	108,711,655,939	87.4	2.7	105,819,081,186	86.8	2.1
(2)無形固定資産	135,495,988	0.1	4.0	130,234,030	0.1	△ 11.4	147,048,866	0.1	△ 25.3
(3)投資その他の資産	3,238,000,000	2.7	△ 1.4	3,285,000,000	2.7	△ 1.4	3,331,000,000	2.8	△ 1.3
2. 流動資産	12,042,006,178	9.5	△ 1.3	12,206,419,222	9.8	△ 3.1	12,600,832,350	10.3	△ 2.2
(1)現金・預金	8,398,204,682	6.6	△ 5.9	8,921,665,725	7.1	△ 2.9	9,186,698,483	7.5	△ 0.5
(2)未収金	2,031,322,052	1.6	△ 3.1	2,096,758,680	1.7	△ 3.9	2,180,858,862	1.8	△ 2.6
(3)貸倒引当金	△ 27,870,000	0.0	0.0	△ 26,735,000	0.0	0.0	△ 32,140,000	0.0	0.0
(4)貯蔵品	77,744,063	0.1	△ 16.8	93,396,895	0.1	△ 32.7	138,865,453	0.1	71.4
(5)短期貸付金	47,000,000	0.0	2.2	46,000,000	0.0	4.5	44,000,000	0.0	2.3
(6)前払金	1,515,605,381	1.2	40.9	1,075,332,922	0.9	△ 0.7	1,082,549,552	0.9	△ 18.6
資産合計	126,222,012,655	100.0	1.5	124,333,309,191	100.0	2.0	121,897,962,402	100.0	1.5
3. 固定負債	34,405,381,593	27.3	1.8	33,784,482,816	27.2	7.3	31,493,848,877	25.8	2.4
(1)建設改良費等の財源に充てる ための企業債	31,878,211,327	25.3	1.4	31,424,586,360	25.3	7.8	29,144,572,474	23.9	3.4
(2)リース債務	260,301,266	0.2	78.5	145,825,456	0.1	151.9	57,879,403	0.0	69.3
(3)退職給付引当金	1,877,055,000	1.5	7.8	1,740,791,000	1.4	△ 0.3	1,746,869,000	1.4	△ 9.0
(4)修繕引当金	389,814,000	0.3	△ 17.6	473,280,000	0.4	△ 13.1	544,528,000	0.5	△ 11.3
4. 流動負債	5,329,497,179	4.2	9.6	4,863,548,820	3.9	△ 11.1	5,470,491,629	4.5	8.6
(1)建設改良費等の財源に充てる ための企業債	1,446,375,033	1.1	4.8	1,379,986,114	1.1	△ 4.3	1,442,059,850	1.2	2.9
(2)リース債務	83,938,064	0.1	89.1	44,379,447	0.0	91.5	23,171,935	0.0	71.4
(3)未払金	1,867,515,713	1.5	18.6	1,574,561,588	1.3	△ 29.2	2,224,178,006	1.8	44.0
(4)前受金	9,454,804	0.0	△ 46.4	17,654,162	0.0	88.9	9,344,708	0.0	17.8
(5)預り金	111,358,206	0.1	△ 15.3	131,535,772	0.1	△ 1.1	132,969,609	0.1	23.6
(6)下水道使用料預り金	1,639,424,359	1.3	5.5	1,554,091,737	1.3	4.8	1,483,086,521	1.3	△ 17.9
(7)賞与引当金	143,510,000	0.1	6.3	135,057,000	0.1	3.5	130,485,000	0.1	0.1
(8)法定福利費引当金	27,921,000	0.0	6.2	26,283,000	0.0	4.3	25,196,000	0.0	0.4
5. 繰延収益	30,689,626,504	24.3	△ 2.0	31,316,068,079	25.2	△ 2.8	32,207,466,141	26.4	△ 2.1
(1)長期前受金	51,114,536,722	0.0	1.0	50,623,622,005	0.0	0.1	50,569,365,699	0.0	0.9
(2)長期前受金収益化累計額	△ 20,424,910,218	0.0	0.0	△ 19,307,553,926	0.0	0.0	△ 18,361,899,558	0.0	0.0
負債合計	70,424,505,276	55.8	0.7	69,964,099,715	56.3	1.1	69,171,806,647	56.7	0.7
6. 資本金	40,997,532,720	32.5	8.6	37,763,616,326	30.4	24.2	30,395,350,411	25.0	0.0
(1)自己資本金	40,997,532,720	32.5	8.6	37,763,616,326	30.4	24.2	30,395,350,411	25.0	0.0
7. 剰余金	14,799,974,659	11.7	△ 10.9	16,605,593,150	13.3	△ 25.6	22,330,805,344	18.3	6.4
(1)資本剰余金	11,328,656,605	8.9	0.8	11,242,862,605	9.0	0.9	11,140,447,605	9.1	1.0
(2)利益剰余金(△欠損金)	3,471,318,054	2.8	△ 35.3	5,362,730,545	4.3	△ 52.1	11,190,357,739	9.2	12.3
資本合計	55,797,507,379	44.2	2.6	54,369,209,476	43.7	3.1	52,726,155,755	43.3	2.6
負債・資本合計	126,222,012,655	100.0	1.5	124,333,309,191	100.0	2.0	121,897,962,402	100.0	1.5

4-3 目的別原価

(税抜)

区分 項目	令和元年度				平成30年度				平成29年度			
	原価費用 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	1㎡当りの 原価 円	原価費用 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	1㎡当りの 原価 円	原価費用 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	1㎡当りの 原価 円
人件費	1,614,217,348	11.9	5.3	18.63	1,532,539,295	11.2	△ 0.8	17.49	1,544,770,968	11.2	△ 8.5	17.56
受水費	6,833,941,704	50.2	△ 1.8	78.87	6,958,062,216	50.8	△ 3.4	79.39	7,201,607,175	52.2	0.0	81.88
動力費	59,007,807	0.4	11.6	0.68	52,885,676	0.4	△ 19.0	0.60	65,304,571	0.5	4.7	0.74
薬品費	938,440	0.0	16.0	0.01	808,829	0.0	△ 14.3	0.01	944,200	0.0	6.0	0.01
減価償却費	3,713,912,672	27.5	2.3	42.87	3,628,896,182	26.5	2.5	41.41	3,541,854,958	25.8	2.0	40.27
長期前受金戻入益	△ 1,170,683,728	△ 8.6	△ 5.1	△ 13.51	△ 1,233,916,394	△ 9.0	7.1	△ 14.08	△ 1,152,322,725	△ 8.4	△ 0.4	△ 13.10
支払利息	475,899,667	3.5	△ 5.1	5.49	501,384,686	3.7	△ 4.7	5.72	525,975,402	3.8	△ 4.7	5.98
施設維持修繕費	519,715,362	3.8	△ 1.0	6.00	524,794,657	3.8	0.3	5.99	523,031,123	3.8	△ 0.1	5.95
その他の費用	1,529,554,425	11.3	△ 11.3	17.65	1,724,257,734	12.6	12.3	19.67	1,535,464,618	11.1	18.3	17.46
合 計	13,576,503,697	100.0	△ 0.8	156.69	13,689,712,881	100.0	△ 0.7	156.20	13,786,630,290	100.0	1.0	156.74

4-4 経営指標

項目	単位	算出基礎	令和元年度	平成30年度	平成29年度
自己資本構成比率	(%)	(自己資本金+剰余金+繰延収益)/負債資本合計×100	68.5	68.9	69.7
固定資産対長期資本金比率	(%)	固定資産/(固定負債+資本金+剰余金+繰延収益)×100	94.4	93.9	93.9
流動比率	(%)	(流動資産/流動負債)×100	226.0	251.0	230.3
現金比率	(%)	(現金・預金/流動負債)×100	157.6	183.4	167.9
未取回収転率	(回)	(営業収益-受託収益)/((期首未収金+期末未収金)/2)×100	7.2	7.1	6.8
総資本利益率	(%)	経常利益/((期首負債資本合計+期末負債資本合計)/2)×100	1.1	1.3	1.2
経常収支比率	(%)	(営業収益+営業外収益)/(営業費用+営業外費用)×100	109.0	110.3	109.3
営業収支比率	(%)	(営業収益-受託工事収益)/(営業費用-受託工事費用)×100	103.6	104.8	104.7
利子負担率	(%)	支払利息/(企業債+リース債務)×100	1.4	1.5	1.7
企業債償還元金対減価償却費比率	(%)	企業債償還元金/(当年度減価償却費-長期前受金戻入)×100	54.3	60.2	58.6
企業債利息対料金収入比率	(%)	企業債利息/給水収益×100	3.4	3.5	3.6
企業債償還元金対料金収入比率	(%)	建設改良のための企業債償還元金/給水収益×100	9.8	10.0	9.7
経常利益率	(%)	(営業収益-営業費用+営業外収益-営業外費用)/営業収益×100	9.0	10.2	9.3
施設利用率	(%)	一日平均配水量/配水能力×100	63.7	65.3	64.8
施設最大稼働率	(%)	一日最大配水量/配水能力×100	68.0	71.4	69.8
供給単価	(円/m ³)	給水収益/年間総有収水量	163.29	164.95	164.93
給水原価	(円/m ³)	(経常費用-受託工事費-長期前受金戻入)/年間総有収水量	156.69	156.20	156.74
経費回収率	(%)	供給単価/給水原価×100	104.2	105.6	105.2
有収率	(%)	年間総有収水量/年間総配水量×100	91.3	90.7	91.6
管路経年化率	(%)	法定耐用年数を経過した管路延長/水道管路総延長×100	19.0	18.5	18.4
総水道管路耐震化率	(%)	耐震化路線延長/水道管路総延長×100	27.6	26.5	25.2
負荷率	(%)	一日平均配水量/一日最大配水量×100	93.6	91.3	92.9
職員一人当たり給水量	(m ³ /人)	年間総有収水量/損益勘定所属職員数	525,130	541,018	523,556
1ヶ月当たり家庭用料金(20m ³)【税込額】	(円)	1ヶ月当たりの一般家庭用(口径20mm以下)の基本料金+20m ³ 使用時の従量料金	2,464	2,484	2,484

《下水道事業》

I 事業概要

1 総括

1-1 概況

下水道事業では、生活環境の快適性の確保や河川等の水質保全、浸水被害の解消など市民の安全・安心の確保に向けた施設の整備や適切な維持管理に積極的に取り組んでいます。

公道部分の汚水整備については、平成 26 年度末に概成しました。一方で、局地的な集中豪雨による都市部での浸水被害や地震・津波への対応に加え、下水道施設の老朽化に向けた対策など、市民の安全・安心に関するニーズが高まっています。こうしたニーズに応えるためにも、堺市下水道ビジョン(改訂版 平成 28～令和 2 年度)に基づく着実な事業運営を行ってまいります。

特に、平成 28 年度からは堺市下水道ビジョンの進捗管理を目的とした PDCA サイクルを導入しました。計画に対する事業の進捗状況を評価する計画評価と経営状況を評価する経営評価を通じて、計画と実績の乖離を補正し、ビジョンの目標達成をめざしています。

1-2 建設改良工事の実施状況

下水道に関連する防災対策等を目的として、雨に強いまちの実現をめざした浸水対策事業、及び震災に強いまちの実現をめざした下水道施設の耐震化事業などを実施しました。

汚水整備の状況については、今池処理区等で開発工事に伴う整備区域の拡大などにより、今年度に 13ha の公示を行いました。当期末の下水道処理区域内人口は 820,528 人となり、行政区域内人口 833,559 人に対する普及率は 98.4%となりました。

○ 管きょ布設事業

防災対策等を目的として、雨に強いまちづくりをめざした雨水幹線整備等の浸水対策事業及び震災に強いまちづくりをめざした合流幹線耐震化等の地震対策事業を実施しています。

○ ポンプ場築造事業

浸水対策事業として古川下水ポンプ場建設工事を、戎橋下水ポンプ場、湊石津下水ポンプ場において設備の改築更新工事を実施しています。

○ 処理場築造事業

処理場築造工事の内容については、三宝水再生センター、泉北水再生センター、石津水再生センターにおいて設備の改築更新工事を実施しています。

○ その他

流域下水道や広域汚泥処理事業の建設に伴う建設負担金、隣接市町の下水道建設に伴う建設負担金等を執行しました。

なお、堺市下水道ビジョン(H23～令和 2 年度)は、本市における人口減少局面の到来、東日本大震災の発生や大規模災害発生リスクの増大等の、下水道事業を取り巻く環境の変化に対応するため、中間年次である平成 27 年度に見直しを行い、下水道ビジョン(改定版)として取りまとめを行いました。平成 28 年度は同ビジョンに基づき、事業の軸足を「拡張」から「持続・進化」へ移し、「選択と集中」による事業のさらなる効率化かつ効果的推進に取り組むとともに、市民、民間企業などの多様な主体との「協働」による一層の成長に取り組んでいます。

2 沿革

2-1 事業の歩み

明治 22 年	市制施行 開口神社に市役所を開庁
明治 35 年	初めて下水道に関する調査を行う
明治 45 年	阪堺電気軌道(阪堺線)浜寺駅前まで全線開通
大正 9 年	泉北郡向井町・湊町を合併
大正 12 年	土地の高低測量を終える
大正 14 年	泉北郡舩松村を合併
大正 15 年	泉北郡三宝村を合併
昭和 13 年	泉北郡神石村を合併
	泉北郡百舌鳥村、五箇荘村、南河内郡金岡村を合併 水路系統、汚水の水質等の調査に着手
昭和 14 年	改良下水道の調査設計完了
昭和 15 年	下水処理の設計調査を行う
昭和 17 年	泉北郡浜寺町、鳳町、踞尾村、深井村、八田荘村、東百舌鳥村を合併
昭和 19 年	南瓦町の現在地に市庁舎が完成する
昭和 20 年	空襲により旧市街の大半が焼失
	戦災復興事業に着手
昭和 22 年	戦災地を主地域とする下水道計画を立てる
昭和 27 年	地方公営企業法が公布される
	旧下水道法による第1期事業認可を受け第一歩を踏み出す(土居川周辺553ha)
昭和 28 年	下水道事業に初めて国庫補助金が交付される
昭和 32 年	南河内郡北八下村を合併
昭和 33 年	南河内郡南八下村を合併
	南河内郡日置荘町を合併
	第1期事業認可変更(南島・堅川・湊石津下水ポンプ場の認可及び陵西・湊石津排水区の追加により1,098ha)
昭和 34 年	泉北郡泉ヶ丘町を合併
	三宝下水処理場築造の認可取得し建設を開始(処理能力26,000m ³ /日)
昭和 35 年	湊石津下水ポンプ場運転開始
	第1期事業認可変更(向ヶ丘地区70.99ha)
	津久野下水処理場築造の認可取得し建設を開始(処理能力1,478m ³ /日)
	津久野下水処理場で高速散水ろ床法による運転開始
昭和 36 年	泉北郡福泉町を合併
昭和 37 年	南河内郡登美丘町を合併
	堺市下水道条例制定
	第1回供用開始告示(向ヶ丘地区70.99ha)
	下水道使用料の徴収開始
昭和 38 年	泉北ニュータウン建設計画が発表される
	第1次下水道5カ年計画発足 三宝下水処理場で活性汚泥法による運転を開始
昭和 39 年	石津下水処理場築造の認可取得(処理能力32,840m ³ /日)
	堺市環境整備資金貸付基金条例制定(水洗便所貸付金制度)
	南島下水ポンプ場運転開始
	狭間都市下水道事業着手
昭和 40 年	第1期事業認可変更(古川・戎橋下水ポンプ場の認可及び陵北・古川、大和川排水区の追加により1,621ha)
	金岡下水ポンプ場運転開始 堺市都市計画下水道事業受益者負担に関する省令の告示
昭和 41 年	石津下水処理場建設を開始
	地方公営企業法の抜本改革(管理者の権限の大幅な付与) 泉北ニュータウンの工事が始まる
昭和 42 年	泉北下水処理場築造の認可取得(処理能力88,530m ³ /日)
	西除下水処理場築造の認可取得
	第2次下水道5カ年計画発足
	戎橋下水ポンプ場運転開始
	泉北ニュータウンの供用開始告示(大阪府による) 堺市の人口が50万人を超える
昭和 43 年	下水道使用料を改定
	堅川下水ポンプ場運転開始 第2期事業認可取得(五箇荘排水区137.9ha)

昭和 44 年	第1期事業認可変更(浜寺・金岡下水ポンプ場の認可及び浜寺・金岡排水区の追加により2,414ha) 泉北下水処理場で活性汚泥法による運転を開始
昭和 45 年	大和川下流西部流域下水道の都市計画決定(大阪府) 盆田都市下水路事業着手
昭和 46 年	第3次下水道5カ年計画発足 西除下水処理場の運転休止(今池処理場に編入) 西除処理場にてし尿処理運転開始
昭和 47 年	石津下水処理場で活性汚泥法による運転開始
昭和 48 年	下水道使用料を改定
昭和 49 年	南大阪湾岸北部流域下水道の都市計画決定(大阪府) 三宝下水処理場の増設(処理能力110,000m ³ /日) 第1号下水道から三宝処理地区公共下水道と石津処理地区公共下水道を分離 雨水流出量の見直し(実験式から合理式に変更) 陵西・鳳浜寺を分流化の都市計画変更
昭和 50 年	下水道使用料を改定 古川下水ポンプ場運転開始 単独公共下水道事業認可変更(出島下水ポンプ場の認可及び三宝・石津処理区域の拡大2,711ha)
昭和 51 年	第4次下水道5カ年計画発足
昭和 53 年	単独公共下水道事業認可変更(三宝・石津下水処理場汚泥処理施設)
昭和 54 年	堺市の人口80万人を超える 堺市・松原市し尿処理協議会設立 単独公共下水道事業認可変更(津久野下水処理場を活性汚泥法に変更(処理能力6,000m ³ /日)、 津久野処理区域の拡大2,721ha)
昭和 55 年	下水道使用料を改定 大和川下流流域下水道組合設立
昭和 56 年	第5次下水道5カ年計画発足 都市計画変更(第1号下水道を大和川下流西部流域関連公共下水道(今池処理区)と津久野処理区に分割)
昭和 57 年	第2期事業認可を廃止 大和川下流西部流域関連公共下水道今池処理区認可取得(760ha) 津久野下水処理場で活性汚泥法による運転開始(処理能力6,000m ³ /日) 台風10号及び集中豪雨による災害(床上浸水1,579戸、床下浸水6,300戸)
昭和 59 年	単独公共下水道事業認可変更(津久野処理区域の拡大110ha) 出島下水ポンプ場遠隔制御運転開始
昭和 60 年	下水道使用料を改定 単独公共下水道事業認可変更(泉北処理区域の拡大4,377ha) 泉北ニュータウンの下水道施設を大阪府企業局より引き継ぐ 大和川下流西部流域下水道今池処理場第1期施設供用開始(処理能力40,000m ³ /日)(大阪府) 南向陽調整池工事着手(9,900m ²)
昭和 61 年	第6次下水道5カ年計画発足 南大阪湾岸北部流域下水道組合設立
昭和 62 年	大阪南下水汚泥広域処理事業(エースプラン)の都市計画決定 南大阪湾岸流域下水道北部処理場第1期施設供用開始 (処理能力22,500m ³ /日)(大阪府)
昭和 63 年	大阪南下水汚泥広域処理事業の事業認可取得(三宝・石津・泉北下水処理場) 浜寺下水ポンプ場第1期施設運転開始 雨水調整池の都市計画決定(全処理区人口フレーム、汚水量原単位等の見直し)
平成 元 年	下水道使用料を改定 流域関連公共下水道事業認可変更(全処理区人口フレーム、汚水量原単位等の見直し) 単独公共下水道事業認可変更(和泉市との市域境界の変更、全処理区人口フレーム、 汚水量原単位等の見直し、石津・泉北処理区の拡大により5,373ha) 南大阪湾岸北部流域関連公共下水道(北部処理区)の都市計画決定(90ha) 南向陽調整池供用開始(9,900m ²)
平成 2 年	三宝下水処理場拡張工事着手(処理能力43,150m ³ /日) 大阪南エースセンター供用開始
平成 3 年	流域関連公共下水道事業認可変更(今池処理区域の拡大978ha、北部処理区域の新規認可30ha) 第7次下水道整備5カ年計画発足
平成 4 年	泉北下水処理場から生汚泥をエースセンターへ圧送開始
平成 5 年	単独公共下水道事業認可変更(エースプランに伴う汚泥処理施設の変更) 石津下水処理場から生汚泥をエースセンターへ圧送開始 流域関連公共下水道事業認可変更(今池・北部処理区域の拡大1,442ha) 芦ヶ池調整池供用開始(5,000m ²)

平成 6 年	下水道使用料を改定 三宝下水処理場から生汚泥をエースセンターへ圧送開始
平成 7 年	阪神・淡路大震災が起きる 震災に伴う西宮市への復旧作業支援を行う 単独公共下水道事業認可変更(泉北下水処理場拡張(処理能力145,900m ³ /日)及び一部高度処理(74,400m ³ /日、嫌気-無酸素-好気法+砂ろ過)の導入、石津・泉北処理区域の拡大により6,239ha) 阪神高速大和川線に伴う三宝下水処理場の都市計画変更
平成 8 年	第8次下水道整備5カ年計画発足 単独公共下水道事業認可変更(市街化区域全域認可取得 石津処理区域の拡大2,250ha)
平成 9 年	下水道会計を特別会計から企業会計へ移行 三宝下水処理場拡張工事竣工(処理能力43,150m ³ /日)
平成 10 年	雨水ポンプ駆動用立型ガスタービン認可取得 流域関連公共下水道(今池処理区)の市街化区域全域認可取得 三宝・石津・泉北各下水処理場の汚泥処理施設の変更
平成 12 年	新池(長曾根)調整池供用開始(2,200m ³) 下水道使用料を改定 津久野下水処理場の運転休止 都市計画決定。市街化調整区域の排水区域拡大。 流域関連公共下水道事業認可変更(北部処理区の市街化区域全域拡大) 単独公共下水道事業認可変更(市街化調整区域の拡大 三宝1,564ha、石津2,528ha、泉北3,300ha、今池1,883ha、北部71ha 計9,346ha)
平成 13 年	泉北下水処理場高度処理施設(嫌気-無酸素-好気法)完成(処理能力18,600m ³ /日)
平成 15 年	下水道使用料を改定 浜寺下水ポンプ場第一期増設(10m ³ /秒)
平成 16 年	下水汚泥広域処理事業(エースプラン)から南大阪湾岸流域下水汚泥処理事業へ移行 水道局と建設局下水道部が統合され上下水道局となる
平成 17 年	都市計画決定(堺2区、出島漁港、石津漁港、市街化調整区域の一部を排水区域に追加、石津処理区の一部を泉北処理区に変更、石津下水処理場の計画敷地を縮小、出島調整池の廃止、加古里池調整池の追加) 南河内郡美原町と合併 流域関連公共下水道事業認可変更(今池処理区2,634ha、北部処理区72ha) 流域関連公共下水道都市計画法事業認可(加古里池調整地の追加) 都市計画決定(今池処理区2,875ha)
平成 18 年	下水道使用料を改定 石津コンポストの試運転開始 単独公共下水道事業認可変更(堺2区、出島漁港、石津漁港、市街化調整区域の一部の区域拡大、石津処理区の一部を泉北処理区に変更、出島バイパス線、ネットワーク管の決定、三宝処理場、石津処理場の処理能力の変更) 都市計画法事業認可変更(三宝処理区1,716ha、石津処理区1,756ha、泉北処理区4,170ha) 都市計画決定(今池処理区2,877ha) 浜寺下水ポンプ場第二期増設(6m ³ /秒)完成(排水能力34m ³ /秒)
平成 19 年	単独公共下水道事業認可変更(三宝下水処理場の処理方式を標準活性汚泥法からステップ流入式多段硝化脱窒法及び急速ろ過法へ変更、三宝下水処理場の処理能力を43,150(m ³ /日)から40,200(m ³ /日)へ変更) 単独公共下水道事業認可変更(三宝下水処理場の水処理施設の移転、南島下水ポンプ場の廃止、大和川ポンプ場の能力増強、松屋線の新規認可取得、三宝下水処理場(新2系)の処理方式を標準活性汚泥法からステップ流入式多段硝化脱窒法(凝集剤添加)及び急速ろ過法へ変更)
平成 20 年	都市計画決定(今池処理区3,457ha、木材団地中継ポンプ場の廃止) 流域関連公共下水道(北部処理区)事業認可変更(認可区域拡大83ha) 流域関連公共下水道(今池処理区)事業認可変更(認可区域拡大2,876ha、木材団地幹線ルートの変更) 単独公共下水道事業認可変更(三宝処理区 堺浜地区認可区域拡大1,906ha、再生水送水に伴う施設・吐口の追加、三宝下水処理場施設の見直し) 窪田池調整池供用開始(16,500m ³)
平成 21 年	単独公共下水道事業認可変更(三宝処理区認可区域拡大1,906ha) 流域関連公共下水道(北部処理区)都市計画法事業認可変更(認可区域拡大83ha) 流域関連公共下水道(今池処理区)都市計画法事業認可変更(認可区域拡大2,876ha) 泉北下水処理場高度処理施設(嫌気-無酸素-好気法)増設(処理能力37,200m ³ /日) 三宝下水処理場高度処理改造(ステップ流入式多段硝化脱窒法及び急速ろ過法(凝集剤添加)完成(処理能力20,100m ³ /日) 堺浜再生水送水事業開始
平成 22 年	三宝下水処理場高度処理改造(ステップ流入式多段硝化脱窒法及び急速ろ過法(凝集剤添加)完成(処理能力40,200m ³ /日) 単独公共下水道事業認可変更(泉北処理区認可区域拡大4,242ha、三宝処理区 雨水幹線・吐口の追加、合流改善計画見直しに伴う三宝・古川・石津雨水滞水池の追加)

平成 23 年	東日本大震災が起きる
	震災に伴う仙台市への復旧作業支援を行う
	流域関連公共下水道(今池処理区)事業認可変更(認可区域拡大3,039ha、西除川左岸雨水B排水区の排水計画区域の変更、主要な管渠(汚水・雨水)の変更)
	流域関連公共下水道(今池処理区)都市計画法事業認可変更(認可区域拡大3,039ha)
	単独公共下水道都市計画法事業認可変更(泉北処理区認可区域拡大4,242ha、計画期間の延伸) 三宝下水処理場 旧1系にて膜分離活性汚泥法による処理を開始(処理能力 60,000m ³ /日) →平成26年3月5日まで稼働後、膜施設の一部は泉北下水処理場へ移設
平成 24 年	流域関連公共下水道(北部処理区)事業認可変更(工事完成の予定年月日の変更)
	流域関連公共下水道(北部処理区)都市計画法事業認可変更(工事完成の予定年月日の変更)
	単独公共下水道事業認可変更(泉北処理区認可区域拡大4,252ha、石津処理区汚泥処理計画の変更、石津処理区合流改善計画に伴う下水処理場施設計画の変更、石津下水処理場の第2施設の送風量の変更) 単独公共下水道都市計画法事業認可変更(泉北処理区認可区域拡大4,252ha)
平成 25 年	南島下水ポンプ場の廃止(H25.3.31)
	大和川ポンプ場供用開始
	単独公共下水道事業計画変更(泉北下水処理場の処理方式を一部、標準活性汚泥法から循環式硝化脱窒型膜分離活性汚泥法へ変更) 三寶下水処理場2系水処理供用開始(処理能力80,000m ³ /日)
平成 26 年	単独公共下水道事業計画変更(泉北処理区事業計画区域拡大4,262ha、三寶下水処理場における敷地面積及び下水道防災センターの追加)
	単独公共下水道都市計画法事業認可変更(泉北処理区認可区域拡大4,262ha、三寶下水処理場における敷地面積拡大)
	新池(菩提)調整池供用開始(15,100m ³)
平成 27 年	流域関連公共下水道(北部処理区)事業計画変更(計画期間の延伸)
	流域関連公共下水道(今池処理区)事業計画変更(今池処理区事業計画区域拡大3,051ha、計画期間の延伸)
	流域関連公共下水道(北部処理区)都市計画法事業認可変更(計画期間の延伸)
	流域関連公共下水道(今池処理区)都市計画法事業認可変更(今池処理区認可区域拡大3,051ha、計画期間の延伸)
	単独公共下水道事業計画変更(泉北処理区事業計画区域拡大4.8ha、古川下水ポンプ場及び戎橋下水ポンプ場における主要な施設の変更、石津下水処理場における汚泥処理計画の変更、計画期間の延伸) 単独公共下水道都市計画法事業認可変更(泉北処理区認可区域拡大4,267ha、計画期間の延伸)
平成 28 年	金岡下水ポンプ場の廃止(H28.3.31)
	震災に伴う熊本市への復旧作業支援を行う
	都市計画決定(金岡下水ポンプ場の廃止、津久野下水ポンプ場の区域縮小(約19,600m ²))
	下水再生水複合利用事業開始
	泉北下水処理場1系にて膜分離活性汚泥法(MBR)による処理を開始(処理能力 20,000m ³ /日) 膜については、平成26年まで三寶下水処理場で使用していたものを再利用
平成 29 年	単独公共下水道事業計画変更(泉北処理区事業計画区域拡大4279ha、大阪湾流域別下水道整備総合計画への適合、金岡下水ポンプ場の廃止及び津久野下水ポンプ場の面積縮小、下水道法改正に伴う点検方法及び頻度の記載)
	単独公共下水道都市計画法事業認可変更(泉北処理区認可区域拡大4,279ha)
	流域関連公共下水道(今池処理区)事業計画変更(事業計画区域拡大3,062ha、下水道法改正に伴う点検方法及び頻度の記載)
	流域関連公共下水道(今池処理区)都市計画法事業認可変更(今池処理区認可区域拡大3,062ha)
	流域関連公共下水道(北部処理区)事業計画変更(下水道法改正に伴う点検方法及び頻度の記載)
	市内3箇所(下)の下水処理場の名称を「水再生センター」へ変更 下水道使用料を改定 今池水みらいセンターで堺市公共下水道管破損事故が発生。常磐町3丁目下水道が溢水。約28,000戸へ下水道使用自粛を依頼。 三寶下水処理場2系屋根貸し事業開始(太陽光発電)
平成 30 年	単独公共下水道事業計画変更(泉北処理区事業計画区域拡大4,281ha、石津下水処理場及び泉北下水処理場における主要な施設の変更、計画期間の延伸)
	単独公共下水道都市計画法事業認可変更(泉北処理区認可区域拡大4,281ha、計画期間の延伸)
	流域関連公共下水道(今池処理区)事業計画変更(事業計画区域拡大3,065ha、雨水管渠計画の変更、計画期間の延伸)
	流域関連公共下水道(今池処理区)都市計画法事業認可変更(認可区域拡大3,065ha、計画期間の延伸)
	流域関連公共下水道(北部処理区)事業計画変更(計画期間の延伸) 流域関連公共下水道(北部処理区)都市計画法事業認可変更(計画期間の延伸)
令和 元 年 (平成 31 年)	単独公共下水道都市計画法事業認可変更(泉北処理区認可区域拡大4,294ha)
	事業拠点の集約化に伴い、上下水道局南館として三国ヶ丘の民設建物を賃借し、下水道サービスセンターが西部下水道サービスセンターとして移転。
	石津コンポスト事業の終了
	単独公共下水道事業計画変更(泉北処理区認可区域拡大4,294ha、主要な管渠(汚水)の変更、石津下水処理場及び泉北下水処理場における主要な施設の変更) 津久野下水処理場 土地売買契約の締結(地積10,076.13m ²)

2-2 事業の変遷

区分	変更年月日		市域面積 (ha)	総人口 (人)	事業の概要		
					計画面積 (ha)	計画人口 (人)	事業費 (百万円)
公共下水道	当 初	昭和 27. 8. 6	5,248	229,290	553	97,240	500
	1 次変更	33. 2. 5	5,642	272,751	1,098	219,720	2,270
	2 "	34. 3. 13	6,178	292,944	1,098	219,720	2,305
	3 "	35. 10. 11	9,761	339,863	1,169	232,520	2,369
	4 "	40. 3. 1	12,815	439,612	1,621	301,930	7,642
	5 "	44. 2. 14	13,137	545,059	2,414	421,053	21,500
	6 "	50. 3. 5	13,290	726,088	2,711	365,800	108,800
	7 "	53. 3. 8	13,293	778,309	2,711	365,800	148,000
	8 "	54. 8. 7	13,328	793,482	2,721	365,800	152,300
	9 "	59. 2. 9	13,414	810,482	2,750	368,500	153,810
	10 "	60. 3. 22	13,414	810,104	4,377	548,500	176,414
	11 "	61. 1. 23	13,414	809,734	4,377	548,500	176,414
	12 "	63. 2. 23	13,414	807,680	4,377	548,500	165,983
	13 "	平成 元. 5. 11	13,677	806,212	5,373	587,000	283,877
	14 "	元. 7. 4	13,677	806,212	5,373	587,000	283,877
	15 "	4. 6. 5	13,677	800,596	5,373	587,000	298,785
	16 "	5. 3. 17	13,677	800,596	5,373	587,000	298,785
	17 "	7. 6. 5	13,678	794,379	6,239	678,500	392,715
	18 "	8. 4. 24	13,679	793,711	6,244	687,900	413,309
	19 "	10. 6. 13	13,679	798,796	6,244	687,900	415,204
	20 "	10. 12. 24	13,679	798,796	6,244	687,900	420,670
	21 "	12. 4. 10	13,679	798,796	6,244	687,900	428,049
	22 "	12. 12. 1	13,679	798,383	7,392	728,400	469,854
	23 "	18. 3. 30	14,999	841,446	7,642	638,900	528,519
	24 "	19. 1. 17	14,999	844,061	7,642	638,900	532,819
	25 "	19. 12. 21	14,999	846,042	7,642	638,900	593,219
	26 "	20. 5. 27	14,999	847,775	7,832	638,900	599,882
	27 "	22. 4. 6	14,999	849,940	7,904	639,500	614,245
	28 "	24. 3. 15	14,999	850,737	7,914	639,500	584,138
	29 "	25. 11. 26	14,999	848,154	7,914	639,500	577,771
	30 "	26. 2. 26	14,999	848,154	7,924	639,500	585,592
	31 "	27. 6. 12	14,982	844,899	7,928	639,800	616,797
	32 "	29. 3. 30	14,982	842,545	7,940	571,750	612,306
	33 "	30. 3. 29	14,982	838,936	7,943	570,570	620,196
34 "	令和 1. 10. 11	14,982	836,166	7,956	570,640	619,789	
流域関連公共下水道	当 初	昭和 42. 3. 27	13,029	486,030	-	-	2,900
	1 次変更	43. 9. 19	13,029	541,405	138	37,500	1,175
	2 "	57. 2. 5	13,414	805,452	760	86,200	26,000
	3 "	63. 2. 12	13,414	807,680	760	86,200	26,000
	4 "	平成 元. 3. 6	13,677	806,212	760	71,800	34,721
	5 "	3. 3. 28	13,677	800,331	1,008	99,800	41,905
	6 "	5. 3. 31	13,677	799,479	1,442	156,200	68,207
	7 "	10. 9. 14	13,679	798,796	1,664	177,900	78,602
	8 "	12. 10. 6	13,679	798,383	1,954	199,530	93,675
	9 "	17. 3. 31	14,999	840,647	2,706	237,515	140,281
	10 "	(北部) 20. 3. 18	14,999	846,042	2,717	237,594	140,340
		(今池) 20. 3. 28	14,999	846,042	2,959	238,810	145,726
	11 "	(今池) 23. 2. 18	14,999	849,940	3,122	239,450	147,151
	12 "	(北部) 24. 2. 1	14,999	850,737	3,122	239,450	147,153
	13 "	27. 3. 20	14,981	846,778	3,134	219,726	151,618
14 "	(北部) 29. 7. 25	14,982	841,920	3,145	220,727	153,963	
	(今池) 29. 7. 25						
15 "	(北部) 30. 10. 23	14,982	838,166	3,148	198,790	156,344	
	(今池) 30. 10. 23						

2-3 計画概要

○公共下水道事業

		事業計画			都市計画決定		
		処理区域面積 (ha)	計画人口 (人)	排水区名	処理区域面積 (ha)	計画人口 (人)	排水区名
単 独 公 共 下 水 道	三宝処理区 (合流式一部分流式)	1,906	151,700	臨海、大和川 古川、陵西、陵北 土居川、金岡	1,924	175,500	臨海、大和川 古川、陵西、陵北 土居川、金岡
	石津処理区 (分流式一部合流式)	1,756	170,800	湊石津、鳳 浜寺、上野芝 家原、百舌鳥	1,756	163,600	湊石津、鳳 浜寺、上野芝 家原、百舌鳥
	泉北処理区 (分流式)	4,294	248,140	和田川、石津川 陶器川、百舌鳥 深井	5,454	314,900	和田川、石津川 陶器川、百舌鳥 深井
流 域 関 連 公 共 下 水 道	今池処理区 (分流式) 大和川下流西部	3,065	193,971	(処理分区名) 今井戸東除川 堺狭山 西除川左岸 西除川右岸	3,457	236,000	(処理分区名) 今井戸東除川 堺狭山 西除川左岸 西除川右岸
	北部 (分流式) 南大阪湾岸北部	83	4,819	(処理分区名) —	99	5,100	(処理分区名) —
計		11,104	769,430		12,690	895,100	

○流域下水道事業

名 称	全体計画 処理区域面積 (ha)	全体計画 処理人口 (人)	関係市町村
大和川下流西部 流域下水道	6,251	381,300	大阪市、堺市、富田林市、松原市 羽曳野市、八尾市、藤井寺市、大阪狭山市
大和川下流東部 流域下水道	6,816	237,500	富田林市、柏原市、羽曳野市、藤井寺市 八尾市、堺市、河南町、太子町、千早赤阪村
大和川下流南部 流域下水道	5,139	211,200	富田林市、河内長野市、大阪狭山市
計	18,206	830,000	
南大阪湾岸北部 流域下水道	12,625	542,400	堺市、泉大津市、和泉市、高石市 岸和田市、貝塚市、忠岡町
南大阪湾岸中部 流域下水道	6,744	247,200	岸和田市、貝塚市、泉佐野市、泉南市 熊取町、田尻町
南大阪湾岸南部 流域下水道	4,292	137,600	泉佐野市、泉南市、阪南市、岬町
計	23,661	927,200	

○流域下水污泥処理事業

名 称	全体計画生污泥量 (污泥濃度1%換算)	処分方法	要請地方公共団体
南大阪湾岸流域下水道 北部水みらいセンター	14,658 m ³ /日	焼却埋立 (一部溶融スラグ化)	大阪府、堺市、岸和田市

3 施設

3-1 施設一覧

○ 水再生センター

名称	所在地	敷地面積 (m ²)	供用開始	処理能力 (m ³ /日)	処理方式
①	三宝 堺区松屋大和川通4丁147-1	133,370	S38.8	120,200	ステップ流入式多段硝化脱窒法及び急速ろ過法(凝集剤添加)
②	石津 西区石津西町22	52,380	S47.2	76,400	標準活性汚泥法
③	泉北 中区八田西町1丁2-1	168,000	S44.3	50,100	標準活性汚泥法
				20,000	循環式硝化脱窒型膜分離活性汚泥法(凝集剤添加)
				37,200	嫌気無酸素好気法(凝集剤添加)

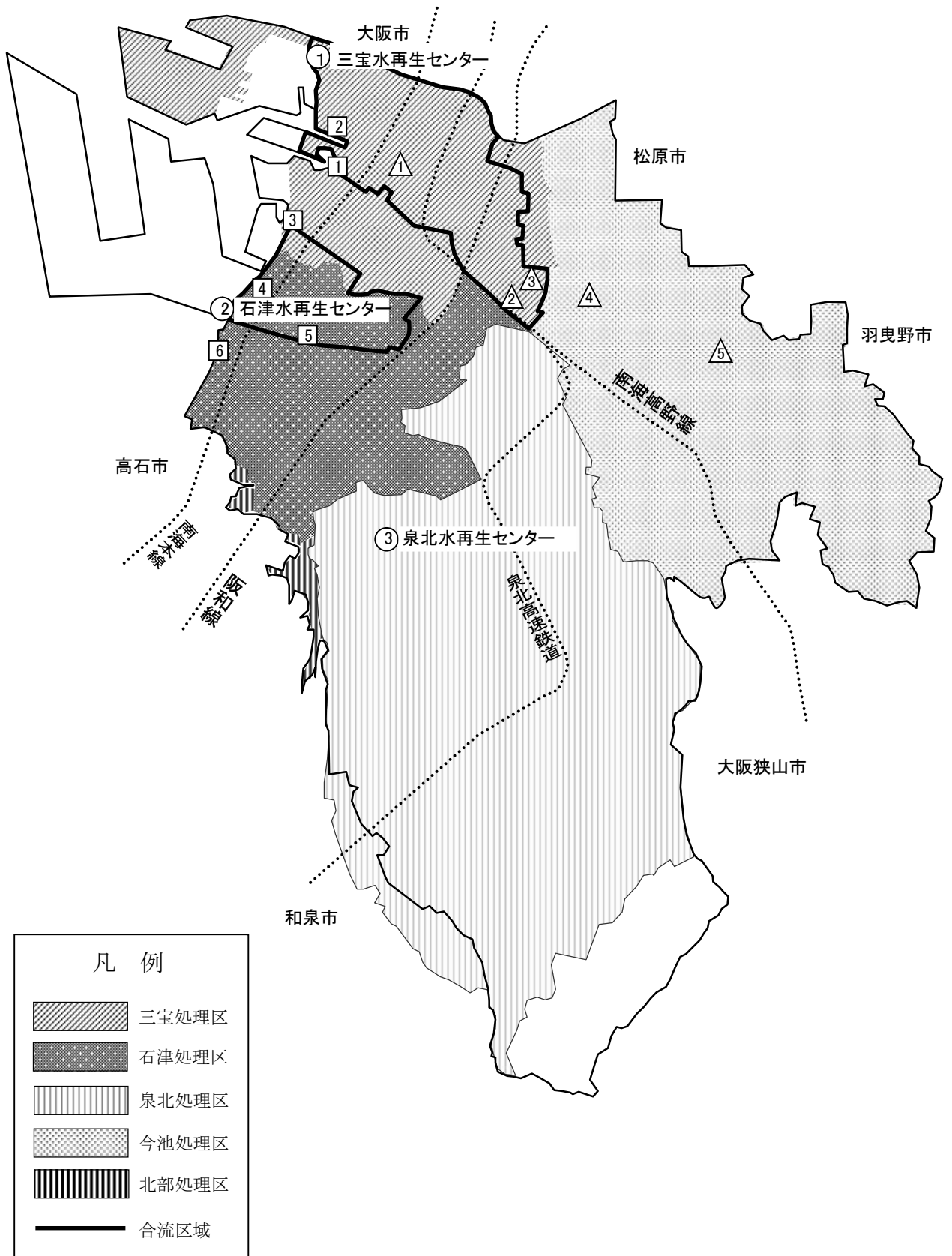
○ 下水ポンプ場

名称	所在地	敷地面積 (m ²)	供用開始	排水区分	晴天時最大揚水量 (m ³ /分)	雨天時最大揚水量 (m ³ /分)
①	豎川 堺区戎島町5丁8	1,730	S43.7	古川	66	836
②	古川 堺区神南辺町5丁140	11,380	S50.6	古川・陵西	198	498
③	出島 堺区出島浜通1-1	7,000	S59.4	陵西	75	-
④	湊石津 西区浜寺石津町西2丁9-13	3,000	S35.10	湊石津	-	777
⑤	戎橋 堺区石津町4丁7-25	580	S42.7	湊石津	11	114
⑥	浜寺 西区浜寺諏訪森町西3丁303-1	7,220	S63.4	鳳浜寺	-	2,050

○ 雨水調整池

名称	所在地	供用開始	貯留能力 (m ³)
①	南向陽 堺区材木町東4丁他	平成 2年3月	15,000
②	芦ヶ池 堺区向陵東町3丁	平成 5年3月	5,000
③	新池(長曾根) 北区長曾根町	平成12年3月	2,200
④	窪田池 北区金岡町	平成20年5月	16,500
⑤	新池(菩提) 東区菩提町5丁	平成26年8月	15,100

○ 下水道施設位置と全体計画区域図



○ 水再生センター設備一覧

名称	主要施設	構造・仕様	現況能力	個数	
三宝水再生センター	高段ポンプ場	雨汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造 水面積負荷 1,800m ³ /m ² ・日(汚水) 3,600m ³ /m ² ・日(雨水)	6池	
		汚水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 500×30m ³ /分	2台
				φ 700×55m ³ /分	2台
				φ 800×80m ³ /分	1台
		雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 1000×125m ³ /分	2台
				φ 1000×150m ³ /分	1台
	大和川 ポンプ場	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m ³ /m ² ・日	3池
		汚水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 600×39m ³ /分	2台
				φ 800×78m ³ /分	3台
		雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 3,600m ³ /m ² ・日	5池
	雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 1650×472m ³ /分	5台	
	新第一施設系	最初沈殿池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 50m ³ /m ² ・日	8池
反応タンク		鉄筋コンクリート造	反応時間 6時間以上	8池	
送風機設備		単段ブロワ	φ 250/200×70m ³ /分	2台	
			φ 350/300×140m ³ /分	1台	
最終沈殿池		鉄筋コンクリート造	水面積負荷 25m ³ /m ² ・日	8池	
急速ろ過池		鉄筋コンクリート造		4池	
塩素混和池		鉄筋コンクリート造	接触時間 15分	1式	
放流渠	鉄筋コンクリート造		1式		
新第二施設系	最初沈殿池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 70m ³ /m ² ・日	8池	
	反応タンク	鉄筋コンクリート造	反応時間 6時間以上	8池	
	送風機設備	多段ターボブロワ	φ 400/350×177m ³ /分	4台	
	最終沈殿池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 25m ³ /m ² ・日	8池	
	急速ろ過池	鉄筋コンクリート造		8池	
	塩素混和池	鉄筋コンクリート造	接触時間 15分	1池	
	放流渠	鉄筋コンクリート造		1式	
放流渠	処理水送水管		φ 150~600×11,100m	1式	
再生水 施設	送水ポンプ	両吸込渦巻ポンプ	φ 350×14.6m ³ /分	3台	
	オゾン処理施設		計画処理水量 0.347m ³ /分	2棟	
	親水施設	給水ユニット	計画処理水量 1.05m ³ /分	1基	

名称	主要施設	構造・仕様	現況能力	個数		
石津水再生センター	ポンプ第一場	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m ³ /m ² ・日	6池	
		主ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ400×21m ³ /分	1台	
				φ700×90m ³ /分	2台	
				φ600×47m ³ /分	2台	
	第一水処理系	最初沈殿池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 35m ³ /m ² ・日	3池	
		反応タンク	鉄筋コンクリート造	反応時間 6~8時間	3池	
		送風機設備	多段ターボブロワ	φ300/250×115m ³ /分	3台	
		最終沈殿池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 35m ³ /m ² ・日	3池	
		塩素混和池	鉄筋コンクリート造	接触時間15分	1池	
	第二水処理系	最初沈殿池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 35m ³ /m ² ・日	8池	
		反応タンク	鉄筋コンクリート造	反応時間 6~8時間	2池	
		送風機設備	単段ブロワ	φ350×122m ³ /分	3台	
		最終沈殿池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 25m ³ /m ² ・日	8池	
		塩素混和池	鉄筋コンクリート造	接触時間15分	1池	
	理汚施泥設処	発酵槽	鉄筋コンクリート造	240m ³ /槽	20槽	
	泉北水再生センター	第一水処理系	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m ³ /m ² ・日	2池
			主ポンプ	横軸斜流渦巻ポンプ	φ350×18m ³ /分	2台
					φ500×40m ³ /分	3台
			最初沈殿池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 35m ³ /m ² ・日	6池
調整池			鉄筋コンクリート造	容量3150m ³ /池	4池	
反応タンク			鉄筋コンクリート造	反応時間 6時間以上	6池	
送風機設備			多段ターボブロワ	φ200×50m ³ /分	2台	
				φ300/350×160m ³ /分	2台	
				φ400/450×280m ³ /分	2台	
最終沈殿池		鉄筋コンクリート造	水面積負荷 25m ³ /m ² ・日	12池		
塩素混和池		鉄筋コンクリート造	接触時間15分	1池		
第二水処理系		汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m ³ /m ² ・日	2池	
		主ポンプ	立軸斜流渦巻ポンプ	φ300×10.2m ³ /分	3台	
				φ500×34.0m ³ /分	1台	
	最初沈殿池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 50m ³ /m ² ・日	4池		
	反応タンク	鉄筋コンクリート造	反応時間 6時間以上	4池		
	送風機設備	歯車増速式単段ブロワ	φ400/350×154m ³ /分	2台		
	最終沈殿池	鉄筋コンクリート造	2階槽式 水面積負荷 15m ³ /m ² ・日	4池		
塩素混和池	鉄筋コンクリート造	接触時間15分	1池			

○ 下水ポンプ場設備一覧

名称	主要施設	構造・仕様	現況能力	個数	
豎川	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m ³ /m ² ・日	2池	
			水面積負荷 4,500m ³ /m ² ・日	2池	
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	
	汚水ポンプ		横軸斜流ポンプ	φ400mm×21m ³ /分	2台
			立軸斜流ポンプ	φ300mm×12m ³ /分	2台
雨水ポンプ		立軸斜流ポンプ	φ1200mm×210m ³ /分	1台	
			φ1000mm×140m ³ /分	4台	
古川 (第1施設)	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m ³ /m ² ・日	2池	
	雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 4,500m ³ /m ² ・日	2池	
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	
	汚水ポンプ		立軸斜流ポンプ	φ500mm×30m ³ /分	2台
				φ800mm×69m ³ /分	2台
	雨水ポンプ		立軸斜流ポンプ	φ700mm×50m ³ /分	1台
			φ1000mm×125m ³ /分	2台	
出島	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m ³ /m ² ・日	2池	
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	
	汚水ポンプ	立軸渦巻斜流ポンプ	φ500mm×25m ³ /分	3台	
浜寺	雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 4,500m ³ /m ² ・日	6池	
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	
	雨水ポンプ		立軸斜流ポンプ	φ500mm×30m ³ /分	1台
				φ1200mm×190m ³ /分	2台
			φ1800mm×410m ³ /分	4台	
湊石津	雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 4,500m ³ /m ² ・日	4池	
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	
	雨水ポンプ		立軸斜流ポンプ	φ700mm×70m ³ /分	3台
				φ1000mm×156m ³ /分	2台
				φ1000mm×115m ³ /分	1台
			φ1000mm×140m ³ /分	1台	
戎橋	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m ³ /m ² ・日	1池	
	雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 4,500m ³ /m ² ・日	2池	
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	
	汚水ポンプ	水中ポンプ	φ200mm×3.6m ³ /分	3台	
	雨水ポンプ		立軸斜流ポンプ	φ500mm×34m ³ /分	1台
				φ700mm×69m ³ /分	1台

3-2 下水管きよ延長

処理区		管種	令和元年度	平成30年度	平成29年度
単独公共下水道	三 宝	全 体 (m)	472,137.86	472,215.83	469,175.06
		合流管 (m)	255,362.11	255,729.41	256,401.52
		污水管 (m)	130,003.27	129,959.68	126,246.80
		雨水管 (m)	86,772.49	86,526.74	86,526.74
	石 津	全 体 (m)	828,511.86	828,285.64	827,084.09
		合流管 (m)	84,768.95	84,785.51	84,785.51
		污水管 (m)	507,107.10	506,806.95	506,153.81
		雨水管 (m)	236,635.81	236,693.18	236,144.77
	泉 北	全 体 (m)	997,364.43	991,973.29	990,261.77
		合流管 (m)	0.00	0.00	0.00
		污水管 (m)	546,420.36	541,631.94	540,814.83
		雨水管 (m)	450,944.07	450,341.35	449,446.94
	計	全 体 (m)	2,298,014.15	2,292,474.76	2,286,520.92
		合流管 (m)	340,131.06	340,514.92	341,187.03
		污水管 (m)	1,183,530.73	1,178,398.57	1,173,215.44
		雨水管 (m)	774,352.37	773,561.27	772,118.45
流域関連 公共下水道	今 池	全 体 (m)	789,383.48	786,012.29	784,223.95
		合流管 (m)	0.00	0.00	0.00
		污水管 (m)	535,675.25	534,215.05	533,327.40
		雨水管 (m)	253,708.23	251,797.24	250,896.55
	北 部	全 体 (m)	18,698.19	18,698.19	18,698.19
		合流管 (m)	0.00	0.00	0.00
		污水管 (m)	12,745.17	12,745.17	12,745.17
		雨水管 (m)	5,953.02	5,953.02	5,953.02
計	全 体 (m)	808,081.67	804,710.48	802,922.14	
	合流管 (m)	0.00	0.00	0.00	
	污水管 (m)	548,420.42	546,960.22	546,072.57	
	雨水管 (m)	259,661.25	257,750.26	256,849.57	
合 計	全 体 (m)	3,106,095.82	3,097,185.24	3,089,443.06	
	合流管 (m)	340,131.06	340,514.92	341,187.03	
	污水管 (m)	1,731,951.15	1,725,358.79	1,719,288.01	
	雨水管 (m)	1,034,013.61	1,031,311.53	1,028,968.02	

4 工事

4-1 管きよ布設事業

(税込)

工 事 名	施 行 内 容	執行額 (円)	備 考
菅池幹線下水管布設工事 (29-1)	φ 200 ~ 2400 mm L = 1499.36 m	1,012,043,266	未竣工
黒山外下水管布設工事 (29-1)	φ 1350 mm L = 1220.86 m	885,244,977	未竣工
出島線下水管布設工事 (29-1)	φ 700 ~ 3000 mm L = 324.00 m	644,039,373	
平成30年度堺市公共下水道出島 バイパス線内挿管建設工事	管渠施設 一式	565,000,000	未竣工
七道西町外下水管耐震化工事 (30-1)	□ 3600 × 2880 mm L = 345.08 m	533,845,080	
浅香山町外下水管布設工事 (29-1)	φ 200 ~ 900 mm L = 271.05 m	107,679,231	
若松台ほか下水管耐震化工事 (31-21)	□ 2900 × 2700 mm L = 45.20 m	96,215,900	
金岡東線下水管改築工事 (30-21)	φ 970 mm L = 137.52 m	80,196,480	
毛穴町ほかマンホールポンプ設備 更新工事	マンホールポンプ機械設備更新工事 一式 マンホールポンプ電気設備更新工事 一式	50,754,000	
北野田ほかマンホールポンプ設備 更新工事	マンホールポンプ機械設備更新工事 一式 マンホールポンプ電気設備更新工事 一式	46,739,000	
日置荘原寺町下水管耐震化工事 (31-1)	□ 2800 × 2500 mm L = 120.07 m	38,987,300	
泉北処理区外下水管布設工事	φ 75 ~ 1200 mm L = 6555.28 m	897,041,583	12件
設計・調査業務		418,548,391	28件
道路舗装復旧工事		17,345,880	2件
地下埋設物等支障物件移設負担金		88,122,020	24件
工事監理業務		76,962,444	3件
その他工事		65,982,383	78件
合 計		5,624,747,308	

4-2 ポンプ場築造事業

(税込)

工 事 名	施 行 内 容	執行額 (円)	備 考
平成29年度堺市公共下水道古川 下水ポンプ場建設工事	管理施設 一式 沈砂池施設 一式 雨水ポンプ施設 一式 汚水ポンプ施設 一式	2,920,747,200	未竣工
設計・調査業務		114,098,600	6件
その他工事		2,033,500	2件
合 計		3,036,879,300	

4-3 処理場築造事業

(税込)

工 事 名	施 行 内 容	執行額 (円)	備 考
泉北水再生センター1系送風機設備更新工事	送風機設備更新工事 一式 送風機設備電気工事 一式	990,338,616	未竣工
石津水再生センター2系水処理受変電設備ほか更新工事	水処理電気設備更新工事 一式 管理棟電気設備更新工事 一式	664,276,500	
泉北水再生センター1系最終沈殿池設備更新工事	最終沈殿池設備更新工事 一式 電気設備工事 一式	407,964,160	
石津水再生センター1系送風機設備更新工事	送風機設備更新工事 一式 送風機設備電気工事 一式	312,858,082	未竣工
三宝水再生センター1系上部整備ほか工事	場内整備 一式	269,520,200	
泉北水再生センター1系送風機棟新築工事	1系送風機棟新築工事 一式	106,986,960	
平成29年度堺市公共下水道三宝水再生センター建設工事	場内整備 一式	70,150,000	
石津水再生センター管理棟ほか屋上防水工事	屋上防水工事 一式	67,977,800	
三宝水再生センター1系最初沈殿池防食ほか工事(平成30年度)	劣化部除去工 一式 断面修復工 一式 防食被覆工 一式 附帯工 一式	46,445,624	
泉北水再生センター1系污水調整池水中攪拌機更新工事	水中攪拌機更新工事 一式	44,775,500	
泉北水再生センター機械棟改修工事	建築工事 一式	39,069,800	
石津水再生センター特高自家発棟耐津波補強工事	建築改修工事 一式	38,144,520	
三宝水再生センター高段ポンプ棟ほか耐津波補強工事	建築改修工事 一式	20,412,000	
平成30年度堺市公共下水道三宝水再生センター建設工事	管理施設 一式	11,000,000	
設計・調査業務		86,327,060	12件
その他工事		10,523,948	5件
合 計		3,186,770,770	

II 業務統計

1 普及状況

1-1 業務量の概要

(金額は税抜)

	令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	業務量	対前年度 伸率(%)	業務量	対前年度 伸率(%)	業務量	対前年度 伸率(%)
全体計画人口 (人)	833,549	4.2	799,953	0.0	799,953	0.1
行政区域内人口 (人)	833,559	△ 0.3	836,166	△ 0.3	838,936	△ 0.4
処理区域内人口 (人)	820,528	△ 0.2	821,896	△ 0.1	822,815	△ 0.3
水洗化人口 (人)	783,116	0.2	781,774	0.4	778,641	△ 0.0
普及率 (%)	98.4	0.1ポイント	98.3	0.2ポイント	98.1	0.1ポイント
水洗化率 (%)	95.4	0.3ポイント	95.1	0.5ポイント	94.6	0.3ポイント
下水管延長(全体) (km)	3,106	0.3	3,097	0.3	3,089	0.3
汚水管 (km)	1,732	0.4	1,725	0.3	1,719	0.2
雨水管 (km)	1,034	0.3	1,031	0.2	1,029	0.4
合流管 (km)	340	△ 0.3	341	0.0	341	0.0
1日汚水処理能力 (m ³)	303,900	0.0	303,900	0.0	303,900	0.0
1日最大汚水処理水量 (m ³)	258,571	△ 13.6	299,433	△ 16.1	356,864	8.7
1日平均汚水処理水量 (m ³)	199,517	△ 5.3	210,764	△ 18.8	259,449	△ 0.6
総処理水量 (m ³)	102,602,308	△ 3.2	105,982,087	2.8	103,117,538	0.8
汚水処理水量 (m ³)	98,072,797	△ 1.7	99,732,053	2.1	97,639,450	△ 1.0
雨水処理水量 (m ³)	4,529,511	△ 27.5	6,250,034	14.1	5,478,088	51.6
有収水量 (m ³)	82,316,010	△ 0.2	82,462,752	△ 0.1	82,567,615	△ 0.5
下水道事業収益 (千円)	32,257,901	10.9	29,085,854	△ 1.1	29,405,877	△ 1.0
下水道事業費用 (千円)	31,626,631	16.4	27,174,935	△ 3.5	28,155,377	0.6
純利益 (千円)	631,270	△ 67.0	1,910,919	52.8	1,250,500	△ 26.6
資本的収入 (千円)	18,068,284	22.4	14,759,809	△ 13.1	16,981,626	△ 3.5
資本的支出 (千円)	28,403,470	13.8	24,965,711	△ 9.5	27,577,538	△ 1.4
資本的収支差引 (千円)	△ 10,335,186	△ 1.3	△ 10,205,902	3.7	△ 10,595,912	△ 2.2
当年度未処分利益剰余金 (△ 年度末累積欠損金) (千円)	187,440	142.2	△ 443,829	81.2	△ 2,354,748	34.7
汚水処理原価 (円/m ³)	155.4	△ 2.1	158.7	△ 1.4	160.9	△ 0.2
使用料単価 (円/m ³)	177.0	0.1	176.7	△ 1.1	178.8	△ 0.9
経費回収率 (%)	114.0	2.6ポイント	111.4	0.3ポイント	111.1	△ 0.8ポイント
職員数 (人)	270	△ 8.2	294	2.8	286	△ 2.1

(注1) 率を表す指標の対前年度伸率は、前年度からの増減ポイントとしている。

(注2) 職員数は、管理者・非常勤職員を除き、再任用職員・公益法人等への派遣職員を含む。

1-2 普及の推移

年 度	行政区域内 人口(人)	処理区域内 人口(人)	水洗化人口 (人)	普及率 (%)	水洗化率 (%)
H元	803,189	361,045	337,758	45.0	93.6
2	800,331	378,756	345,551	47.3	91.2
3	800,596	391,760	356,979	48.9	91.1
4	799,479	408,140	369,150	51.1	90.4
5	806,848	424,797	383,591	52.7	90.3
6	804,863	451,928	394,311	56.2	87.3
7	804,229	490,969	408,342	61.1	83.2
8	801,252	513,199	423,290	64.1	82.5
9	798,796	541,184	445,415	67.8	82.3
10	798,632	570,615	460,926	71.5	80.8
11	798,198	594,771	475,525	74.5	80.0
12	798,383	625,764	494,984	78.4	79.1
13	799,417	650,117	517,124	81.3	79.5
14	798,928	672,763	558,583	84.2	83.0
15	799,757	692,212	595,763	86.6	86.1
16	840,647	740,227	658,874	88.1	89.0
17	841,446	748,123	681,977	88.9	91.2
18	844,061	780,166	718,956	92.4	92.2
19	846,042	787,801	737,036	93.1	93.6
20	847,775	796133	748,685	93.9	94.0
21	849,834	811363	758,201	95.5	93.4
22	849,940	816,464	763,463	96.1	93.5
23	850,737	823,824	770,809	96.8	93.6
24	849,348	826,376	775,864	97.3	93.9
25	848,154	826,580	778,314	97.5	94.2
26	846,778	827,578	779,701	97.7	94.2
27	844,899	827,648	778,167	98.0	94.0
28	842,545	825,575	778,776	98.0	94.3
29	838,936	822,815	778,641	98.1	94.6
30	836,166	821,896	781,774	98.3	95.1
R元	833,559	820,528	783,116	98.4	95.4

1-3 処理水量の推移

年度	総処理水量 (m ³)	対前年 伸び率 (%)	総処理水量内訳		一日平均 汚水処理水量 (m ³ /日)	最大処理水量	
			汚水処理水量 (%)	雨水処理水量 (m ³)		晴天時 (m ³ /日)	雨天時 (m ³ /分)
H9	66,995,659	4.8	64,558,304	2,437,355	173,769	218,324	201
10	68,828,045	2.7	66,450,555	2,377,490	178,171	228,280	187
11	67,935,188	△ 1.3	65,705,273	2,229,915	170,904	241,205	208
12	69,482,504	2.3	67,548,357	1,934,147	183,291	233,888	220
13	70,768,945	1.9	68,267,576	2,501,369	185,477	237,055	284
14	71,769,980	1.4	69,433,694	2,336,286	187,876	234,609	221
15	75,031,950	4.5	71,874,204	3,157,746	186,370	242,700	277
16	77,069,908	2.7	73,934,904	3,135,004	197,831	286,222	250
17	73,359,480	△ 4.8	71,516,021	1,843,459	191,692	236,571	195
18	75,684,321	3.2	73,534,940	2,149,381	193,066	254,498	261
19	74,941,070	△ 1.0	72,259,628	2,681,442	192,608	251,016	222
20	77,387,779	3.3	74,036,385	3,351,394	196,980	239,444	248
21	76,199,684	△ 1.5	73,182,248	3,017,436	196,053	269,747	226
22	77,763,897	2.1	74,574,060	3,189,837	198,312	251,153	294
23	79,754,381	2.6	74,612,038	5,142,343	197,833	265,355	309
24	100,031,996	25.4	95,485,893	4,546,103	196,344	249,168	255
25	97,231,472	△ 2.8	93,766,424	3,465,048	194,851	247,699	374
26	101,746,251	4.6	98,487,201	3,259,050	203,592	339,056	1,026
27	105,902,939	4.1	100,995,297	4,907,642	265,284	345,709	1,082
28	102,253,348	△ 3.4	98,639,704	3,613,644	261,027	328,194	968
29	103,117,538	0.8	97,639,450	5,478,088	259,449	356,864	1,519
30	105,982,087	3.6	99,732,053	6,250,034	210,764	299,433	830
R元	102,602,308	△ 0.5	98,072,797	4,529,511	199,517	258,571	456

(注1)平成24年度から、汚水処理水量には、流域関連公共下水道で処理した水量を含む。

1-4 排水設備工事件数

項目 \ 年度		令和元年度		平成30年度		平成29年度	
		(件数)	(戸数)	(件数)	(戸数)	(件数)	(戸数)
申請	新設	2,834	6,504	2,663	5,959	2,771	5,899
	改造	503	990	709	1,024	573	1,198
	計	3,337	7,494	3,372	6,983	3,344	7,097
検査	新設	2,757	6,526	2,644	6,065	2,635	5,150
	改造	524	1,019	726	1,204	539	1,021
	計	3,281	7,545	3,370	7,269	3,174	6,171

2 料金

2-1 使用区分別調定表（使用規模別）

(税込)

使用区分	区 分	令和元年度	平成30年度	平成29年度
基本使用料	件数(件)	118,209	110,116	109,119
	金額(円)	83,043,402	77,503,516	80,035,742
1~10m ³ (50円/m ³)	件数(件)	1,444,519	1,413,037	1,381,648
	水量(m ³)	8,412,521	8,242,470	8,078,427
	金額(円)	1,484,448,307	1,442,872,287	1,448,343,184
11~20m ³ (140円/m ³)	件数(件)	1,749,358	1,731,775	1,713,779
	水量(m ³)	26,696,717	26,482,717	26,228,707
	金額(円)	3,611,576,107	3,561,376,543	3,573,644,910
21~30m ³ (200円/m ³)	件数(件)	825,432	831,394	839,373
	水量(m ³)	20,019,671	20,168,955	20,332,669
	金額(円)	3,065,545,589	3,069,006,651	3,114,811,513
31~50m ³ (210円/m ³)	件数(件)	289,301	297,915	301,845
	水量(m ³)	10,409,107	10,728,332	10,873,318
	金額(円)	1,832,868,272	1,877,285,618	1,911,069,719
51~100m ³ (270円/m ³)	件数(件)	33,452	34,518	35,367
	水量(m ³)	2,031,536	2,107,371	2,150,133
	金額(円)	431,963,715	445,228,646	454,346,568
101~200m ³ (335円/m ³)	件数(件)	10,805	10,752	10,501
	水量(m ³)	1,498,921	1,483,221	1,453,358
	金額(円)	417,782,489	410,153,879	401,675,887
201~500m ³ (335円/m ³)	件数(件)	8,230	8,229	8,317
	水量(m ³)	2,506,611	2,476,370	2,479,855
	金額(円)	813,906,168	797,482,486	798,908,419
501~1,000m ³ (360円/m ³)	件数(件)	3,273	3,391	3,307
	水量(m ³)	2,268,961	2,345,342	2,315,582
	金額(円)	804,120,018	825,137,840	815,790,123
1,001~5,000m ³ (395円/m ³)	件数(件)	2,393	2,480	2,463
	水量(m ³)	4,469,842	4,581,213	4,544,629
	金額(円)	1,766,764,433	1,797,128,402	1,782,703,284
5,001m ³ ~ (395円/m ³)	件数(件)	359	369	399
	水量(m ³)	3,576,151	3,399,902	3,683,721
	金額(円)	1,517,803,977	1,427,207,249	1,548,584,269
一般用 小計	件数(件)	4,485,331	4,443,976	4,406,118
	水量(m ³)	81,890,038	82,015,893	82,140,399
	金額(円)	15,829,822,477	15,730,383,117	15,929,913,618
浴場用	件数(件)	234	258	271
	水量(m ³)	425,972	446,859	427,216
	金額(円)	10,193,574	10,617,271	10,150,546
合 計	件数(件)	4,485,565	4,444,234	4,406,389
	水量(m ³)	82,316,010	82,462,752	82,567,615
	金額(円)	15,840,016,051	15,741,000,388	15,940,064,164

2-2 用途別・月別調定表

(税込)

月	用途区分	一 般 用			公衆浴場用	計
		隔月	毎月	計		
4月	件数(件)	380,635	1,726	382,361	15	382,376
	水量(m ³)	5,893,932	809,355	6,703,287	24,772	6,728,059
	金額(円)	956,109,508	307,242,691	1,263,352,199	588,577	1,263,940,776
5月	件数(件)	361,124	1,713	362,837	25	362,862
	水量(m ³)	5,798,239	921,465	6,719,704	49,917	6,769,621
	金額(円)	951,545,174	349,986,773	1,301,531,947	1,186,018	1,302,717,965
6月	件数(件)	382,227	1,725	383,952	15	383,967
	水量(m ³)	6,341,205	1,015,646	7,356,851	23,341	7,380,192
	金額(円)	1,036,253,479	388,099,798	1,424,353,277	554,575	1,424,907,852
7月	件数(件)	361,063	1,729	362,792	25	362,817
	水量(m ³)	5,527,879	1,018,089	6,545,968	48,732	6,594,700
	金額(円)	903,749,882	388,988,100	1,292,737,982	1,157,861	1,293,895,843
8月	件数(件)	382,523	1,721	384,244	15	384,259
	水量(m ³)	6,274,906	971,043	7,245,949	22,169	7,268,118
	金額(円)	1,025,004,603	371,882,411	1,396,887,014	526,728	1,397,413,742
9月	件数(件)	361,626	1,722	363,348	25	363,373
	水量(m ³)	5,921,033	939,137	6,860,170	48,424	6,908,594
	金額(円)	976,402,408	357,244,913	1,333,647,321	1,150,545	1,334,797,866
上半期計	件数(件)	2,229,198	10,336	2,239,534	120	2,239,654
	水量(m ³)	35,757,194	5,674,735	41,431,929	217,355	41,649,284
	金額(円)	5,849,065,054	2,163,444,686	8,012,509,740	5,164,304	8,017,674,044
10月	件数(件)	382,908	1,720	384,628	15	384,643
	水量(m ³)	6,041,091	894,791	6,935,882	20,358	6,956,240
	金額(円)	983,355,877	339,870,141	1,323,226,018	483,702	1,323,709,720
11月	件数(件)	361,019	1,716	362,735	25	362,760
	水量(m ³)	5,368,740	935,284	6,304,024	48,661	6,352,685
	金額(円)	873,902,524	362,575,364	1,236,477,888	1,167,322	1,237,645,210
12月	件数(件)	383,000	1,706	384,706	15	384,721
	水量(m ³)	6,199,688	848,505	7,048,193	27,490	7,075,683
	金額(円)	1,030,128,178	327,076,277	1,357,204,455	665,252	1,357,869,707
1月	件数(件)	362,081	1,716	363,797	23	363,820
	水量(m ³)	5,849,753	864,466	6,714,219	49,692	6,763,911
	金額(円)	979,530,857	333,689,938	1,313,220,795	1,202,540	1,314,423,335
2月	件数(件)	383,320	1,706	385,026	14	385,040
	水量(m ³)	6,274,483	867,457	7,141,940	20,053	7,161,993
	金額(円)	1,042,839,487	334,845,123	1,377,684,610	485,276	1,378,169,886
3月	件数(件)	363,203	1,702	364,905	22	364,927
	水量(m ³)	5,589,219	724,632	6,313,851	42,363	6,356,214
	金額(円)	932,560,209	276,938,762	1,209,498,971	1,025,178	1,210,524,149
下半期計	件数(件)	2,235,531	10,266	2,245,797	114	2,245,911
	水量(m ³)	35,322,974	5,135,135	40,458,109	208,617	40,666,726
	金額(円)	5,842,317,132	1,974,995,605	7,817,312,737	5,029,270	7,822,342,007
合計	件数(件)	4,464,729	20,602	4,485,331	234	4,485,565
	水量(m ³)	71,080,168	10,809,870	81,890,038	425,972	82,316,010
	金額(円)	11,691,382,186	4,138,440,291	15,829,822,477	10,193,574	15,840,016,051

2-3 月別徴収率 (R2. 3. 31 時点)

(税込)

区分 月別	調定額		徴収額		徴収率	
	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)	件数 (%)	金額 (%)
平成31年 4月	165,483	1,263,940,776	165,195	1,260,919,271	99.83	99.76
令和元年 5月	157,804	1,302,717,965	157,516	1,299,577,280	99.82	99.76
6月	165,606	1,424,907,852	165,271	1,421,361,563	99.80	99.75
7月	158,197	1,293,895,843	157,857	1,289,774,465	99.79	99.68
8月	165,796	1,397,413,742	165,418	1,393,755,435	99.77	99.74
9月	158,175	1,334,797,866	157,649	1,330,166,311	99.67	99.65
10月	166,077	1,323,709,720	164,867	1,313,241,544	99.27	99.21
11月	158,283	1,237,645,210	154,396	1,216,155,342	97.54	98.26
12月	166,496	1,357,869,707	158,257	1,314,265,709	95.05	96.79
令和2年1月	158,550	1,314,423,335	114,890	※ 925,789,428	72.46	※ 70.43
2月	166,831	1,378,169,886	846	※ 2,049,268	0.51	※ 0.15
3月	159,896	1,210,524,149	0	※ 0	0.00	※ 0.00
計	1,947,194	15,840,016,051	1,562,162	12,767,055,616	80.23	80.60
平成30年度	1,924,292	15,741,000,388	1,547,740	12,747,822,003	80.43	80.98
平成29年度	1,903,642	15,940,064,164	1,527,495	12,980,953,928	80.24	81.44

【参考】翌年度の6月末時点の徴収率

(税込)

区分 年度別	調定額		徴収額		徴収率	
	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)	件数 (%)	金額 (%)
令和元年度	1,947,286	15,832,605,355	1,930,142	15,720,501,443	99.12	99.29
平成30年度	1,924,272	15,737,461,185	1,907,261	15,641,613,726	99.12	99.39
平成29年度	1,903,676	15,935,834,476	1,884,056	15,812,451,106	98.97	99.23

(注1)金額は消費税額等を含む。

※ 1月～3月調定分の一部は、翌年度以降に徴収されるため、徴収額及び徴収率が低くなっている。

(水道料金と併せて徴収している下水道使用料は、一旦、水道事業会計で収入し、翌月に水道事業会計から下水道事業会計に支払っている。そのため下水道事業会計で収入するのは、水道事業より1か月遅くなっている。)

3 普及促進

3-1 里道・水路敷の下水道整備

里道、水路敷は隣接民有地と一体となった道路を形成しているのが一般的です。よって、隣接土地所有者の承諾を得た上で、整備を行うことを基本としています。

項目	令和元年度	平成30年度	平成29年度
路線数 (本)	3	8	3
管延長 (m)	90	585	154

3-2 私道の下水道整備

本市には私道が多く点在しており、私道への下水道整備を行うため、次の制度を設けて普及促進に努めています。

○ 私道公共下水道布設制度

- 以下の条件を満たしている場合、沿道住民の申請により、本市が私道内に公共下水道を設置する制度です。

- ・ 私道の一端が、公共下水道が布設されている道路に接していること。
- ・ 道路の形態を有し、現に一般の通行の用に供されていること。
- ・ 道路幅員等が、下水管の工事及び維持管理を行うのに十分であること。
- ・ 私道に汚水を排除する予定の未水洗家屋が2戸以上(所有者を同じくする家屋については1戸として数える。)あること。
- ・ 私道敷地の土地所有者全員の土地使用承諾書、その他必要書類が提出できること。
- ・ 利用者の中から代表者を選任できること。
- ・ 私道排水設備工事補助金の適用を受けた私道でないこと。
- ・ 工事完了後は、速やかに宅地内の水洗化改造工事を行うこと。

項目	令和元年度	平成30年度	平成29年度
申請件数 (件)	5	6	4
対象戸数 (戸)	17	41	11
道路延長 (m)	122	300	100

○ 私道排水設備工事補助金制度

➤ 以下の条件を満たしている私道については、共同で排水設備を設置するための補助金を利用できます。

- ・ 工事により家屋に障害が生じるおそれがないなど、排水設備工事が困難なく施行出来ること
- ・ 所有者の異なる交付要件家屋が2戸以上あること。
- ・ 補助対象家屋の3分の2以上が直ちに宅地内の水洗化改造工事を行うこと。
- ・ 私道敷地の土地所有者全員の土地使用承諾書を提出できること。
- ・ 補助金の交付を受けられる方から代表者を選任できること。

項目	令和元年度	平成30年度	平成29年度
申請件数 (件)	2	1	3
対象戸数 (戸)	5	6	34
道路延長 (m)	160	26	215
布設延長 (m)	157	25	235
総工事費 (千円)	14,706	4,406	26,055
補助額 (千円)	13,676	3,875	23,814

3-3 環境整備資金貸付金制度

既設のくみ取り便所(浄化槽も含む。)を、水洗便所に改造する市民の費用負担を軽くし、下水道の普及促進を図る目的から貸付金制度を設けています。

貸付条件は、便槽1個(浄化槽1基)に対し、400,000 円以内(無利子)とし、貸付を受けた月の翌月から 36 か月以内の元金均等月賦償還としています。その他に、市民税や下水道事業受益者負担金の滞納がないこと、確実な連帯保証人を有することなどです。

項目	令和元年度	平成30年度	平成29年度
貸付件数 (件)	0	91	13
貸付金額 (円)	0	34,474,000	6,715,000

※環境整備資金貸付金制度は平成 30 年度末で終了しました。

3-4 生活扶助世帯への助成制度

公共下水道が整備された処理区域内において、生活保護法に基づく生活扶助を受けている世帯で、かつ持ち家の場合は、水洗化に際し、市の助成制度を設けています。

項目	令和元年度	平成30年度	平成29年度
助成件数 (件)	0	0	1
助成金額 (円)	0	0	456,224

4 維持管理

4-1 水再生センター

○ 流入水量等

名称	項目	単位	令和元年度	平成30年度	平成29年度
三 宝 水 再 生 セ ン タ ー	晴天時日平均流入汚水量	m ³ /日	73,161	77,668	73,893
	高級処理水量	m ³	28,310,997	28,859,159	27,598,516
	簡易放流水量	m ³	3,750,098	4,717,341	4,489,571
	降雨量	mm	1,168	1,438	1,176
	発生汚泥量	m ³	308,914	308,093(1%換算)	311,291(1%換算)
	沈砂量(注1)	t	162.7	208.8	149.8
	しき量(注2)	t	10.2	10.8	10.6
	電力使用量	千kwh	13,027	12,766	13,212
	灯油使用量	リットル	181,248	269,828	223,410
	上水使用量	m ³	2,298	2,503	2,597
	次亜塩素酸ソーダ使用量	m ³	337	379	322
石 津 水 再 生 セ ン タ ー	晴天時日平均流入汚水量	m ³ /日	64,039	65,378	64,365
	高級処理水量	m ³	24,667,045	24,866,760	24,462,160
	簡易放流水量	m ³	375,280	915,392	554,402
	降雨量	mm	1,263	1,495	1,257
	発生汚泥量	m ³	439,075	548,999(1%換算)	547,275(1%換算)
	沈砂量(注1)	t	95.3	124.9	161.5
	しき量(注2)	t	115.3	119.9	74.1
	電力使用量	千kwh	6,396	6,700	6,655
	灯油使用量	リットル	10,839	7,447	13,849
	上水使用量	m ³	1,040	1,336	1,090
	次亜塩素酸ソーダ使用量	m ³	161	165	171
泉 北 水 再 生 セ ン タ ー	晴天時日平均流入汚水量	m ³ /日	62,317	62,840	62,480
	高級処理水量	m ³	22,859,943	23,203,002	22,894,165
	簡易放流水量	m ³	-	-	-
	降雨量	mm	1,272	1,489	1,266
	発生汚泥量(1%換算)	m ³	431,490	458,931	472,649
	沈砂量(注1)	t	58.4	137.3	69.5
	しき量(注2)	t	18.9	13.1	9.0
	電力使用量	千kwh	14,106	14,462	14,489
	灯油使用量	リットル	15,060	4,665	5,259
	上水使用量	m ³	2,886	2,899	2,615
	次亜塩素酸ソーダ使用量	m ³	171.0	158.4	158.5

(注1)各水再生センターにおける沈砂量は、処分量(洗浄後の沈砂量)となっており、ポンプ場等からの搬入分も含まれています。

(注2)各水再生センターにおけるしき量は、処分量(洗浄後のしき量)となっており、ポンプ場等からの搬入分も含まれています。

○ 水質管理

名称	採水	項目	単位	令和元年度	平成30年度	平成29年度
三 宝 水 再 生 セ ン タ ー	流 入 水	水温	℃	23	23	22
		透視度	度	4.6	4.4	5.0
		pH		7.5	7.5	7.5
		SS	mg/リットル	120	120	120
		BOD	mg/リットル	140	140	140
		COD	mg/リットル	97	90	83
		総窒素	mg/リットル	34	33	33
		アンモニア性窒素	mg/リットル	20	20	19
		亜硝酸性窒素	mg/リットル	0.1	0.1	0.1
		硝酸性窒素	mg/リットル	0.3	0.2	0.3
		有機性窒素	mg/リットル	13	13	12
		総リン	mg/リットル	3.5	3.6	3.8
		大腸菌群数	個/cm ³	140,000	260,000	230,000
	放 流 水	水温	℃	23	23	23
		透視度	度	100	100	100
		pH		7.2	7.2	7.3
		SS	mg/リットル	1	1	1
		BOD	mg/リットル	2.1	1.9	1.7
		COD	mg/リットル	9.5	8.8	8.6
		総窒素	mg/リットル	4.2	3.9	4.2
		アンモニア性窒素	mg/リットル	0.4	0.4	0.7
		亜硝酸性窒素	mg/リットル	0.1	0.1	0.1
		硝酸性窒素	mg/リットル	2.6	2.6	3.0
		有機性窒素	mg/リットル	1.2	0.9	0.5
総リン		mg/リットル	0.21	0.20	0.20	
大腸菌群数		個/cm ³	170	140	110	
石 津 水 再 生 セ ン タ ー	流 入 水	水温	℃	23	23	22
		透視度	度	5.0	4.8	4.8
		pH		7.6	7.6	7.7
		SS	mg/リットル	160	160	160
		BOD	mg/リットル	190	220	200
		COD	mg/リットル	130	120	130
		総窒素	mg/リットル	45	44	46
		アンモニア性窒素	mg/リットル	31	28	27
		亜硝酸性窒素	mg/リットル	0.1	0.1	0.1
		硝酸性窒素	mg/リットル	0.2	0.2	0.3
		有機性窒素	mg/リットル	14	16	19
		総リン	mg/リットル	4.8	5.3	4.9
		大腸菌群数	個/cm ³	150,000	180,000	240,000
	放 流 水	水温	℃	24	25	24
		透視度	度	74	86	87
		pH		7.3	7.2	7.3
		SS	mg/リットル	3	2	2
		BOD	mg/リットル	3.8	4.3	3.5
		COD	mg/リットル	13	12	11
		総窒素	mg/リットル	18	20	19
		アンモニア性窒素	mg/リットル	16	17	16
		亜硝酸性窒素	mg/リットル	0.3	0.5	0.8
		硝酸性窒素	mg/リットル	ND	0.6	0.7
		有機性窒素	mg/リットル	1.7	1.9	1.5
総リン		mg/リットル	0.49	0.35	0.30	
大腸菌群数		個/cm ³	120	110	150	

名称	採水	項目	単位	令和元年度	平成30年度	平成29年度
泉北水再生センター	流入水	水温	℃	22	22	20
		透視度	度	3.3	3.3	3.3
		pH		7.3	7.3	7.3
		SS	mg/ℓ	200	210	200
		BOD	mg/ℓ	210	230	220
		COD	mg/ℓ	150	140	130
		総窒素	mg/ℓ	40	41	39
		アンモニア性窒素	mg/ℓ	21	20	18
		亜硝酸性窒素	mg/ℓ	0.3	0.2	0.3
		硝酸性窒素	mg/ℓ	0.9	0.7	0.8
		有機性窒素	mg/ℓ	18	20	20
		総リン	mg/ℓ	4.2	4.6	4.1
		大腸菌群数	個/cm ³	210,000	300,000	270,000
	放流水	水温	℃	23	22	21
		透視度	度	50	48	50
		pH		7.0	6.9	6.9
		SS	mg/ℓ	2	1	1
		BOD	mg/ℓ	2.7	2.6	1.6
		COD	mg/ℓ	9.3	8.6	7.9
		総窒素	mg/ℓ	9.4	8.5	7.8
		アンモニア性窒素	mg/ℓ	1.4	1.5	0.8
		亜硝酸性窒素	mg/ℓ	0.1	0.1	0.1
		硝酸性窒素	mg/ℓ	6.7	5.5	6.5
		有機性窒素	mg/ℓ	1.2	1.4	0.4
総リン	mg/ℓ	0.38	0.35	0.30		
大腸菌群数	個/cm ³	35	58	62		

4-2 ポンプ場

名称	項目	単位	令和元年度	平成30年度	平成29年度
堅川	降雨量	mm	1,245	1,486	1,237
	汚水揚水量	m ³	7,578,700	8,223,930	7,880,890
	雨水揚水量	m ³	503,200	765,575	557,700
	沈砂量	m ³	23.9	24.0	16.7
	しさを	m ³	47.8	46.1	56.3
	電力使用量	千kwh	255	274	266
	重油使用量	リットル	2,394	3,546	2,855
	上水使用量	m ³	1,609	3,324	2,884
古川 (第1施設)	降雨量	mm	1,245	1,486	1,237
	汚水揚水量	m ³	8,570,060	9,218,080	8,704,640
	雨水揚水量	m ³	715,085	982,470	777,035
	沈砂量	m ³	18.8	24.8	17.1
	しさを	m ³	17.4	19.1	20.9
	電力使用量	千kwh	400	440	422
	重油使用量	リットル	2,680	3,235	2,450
	上水使用量	m ³	1,830	1,601	1,608
出島	降雨量	mm	1,213	1,472	1,228
	汚水揚水量	m ³	4,337,670	(注1) -	4,805,450
	沈砂量	m ³	4.5	5.3	6.1
	しさを	m ³	2.1	2.3	2.6
	電力使用量	千kwh	409	394	363
	重油使用量	リットル	92	310	(注2) 167
	上水使用量	m ³	1,191	1,266	1,046
	浜寺	降雨量	mm	1,118	1,358
雨水揚水量		m ³	1,877,900	2,764,200	1,998,900
沈砂量		m ³	19.8	24.2	19.3
しさを		m ³	7.6	9.5	11.6
電力使用量		千kwh	417	453	415
重油使用量		リットル	9,961	15,882	11,288
井水使用量		m ³	32,428	38,066	40,076
湊石津		降雨量	mm	1,244	1,494
	雨水揚水量	m ³	1,427,800	2,063,650	1,596,440
	沈砂量	m ³	19.3	27.0	20.9
	しさを	m ³	4.6	4.1	4.5
	電力使用量	千kwh	104	141	134
	重油使用量	リットル	1,730	2,724	2,365
	上水使用量	m ³	707	1,849	1,280
	戎橋	降雨量	mm	1,208	1,483
汚水揚水量		m ³	267,177	435,114	266,491
雨水揚水量		m ³	30,767	49,005	31,184
沈砂量		m ³	0.0	0.0	0.0
しさを		m ³	0.4	0.3	0.3
電力使用量		千kwh	44	44	45
重油使用量		リットル	38	368	(注2) 32
上水使用量		m ³	116	67	57

(注1)出島下水ポンプ場の汚水揚水量の平成30年度データについては、流量計の不具合によりデータが欠損したため、数値を記載していません。

(注2)出島下水ポンプ場と戎橋下水ポンプ場の重油使用量の平成29年度データについては、4月から8月のデータが欠損したため、その期間の重油使用量が含まれていない数値となっています。

4-3 管路施設

管路施設は、ひび割れ、継手部分のずれ、たるみ、蛇行等が生じると、管路の閉塞、不明水の流入等があり、最悪の場合は管路の破損による路面陥没等の事故が発生します。それを予防するためには、管路施設の計画的な調査、清掃、修繕、改築等の実施が重要です。

○ 予防保全

今後耐用年数を超過する管路施設が急増することが予想されるなか、持続的かつ安定的なサービスを提供するため、施設の特性、重要度に応じた管理手法を導入し、施設の長寿命化を図るとともに、適切な時期に効率的な改築・更新を実施しています。

項 目				令和元年度	平成30年度	平成29年度
下水管調査	本 管	污水管	m	31,665	0	24,539
		雨水管	m	23,579	0	19,300
	マンホール		ヶ所	3,302	1,141	4,717
	水路、側溝		m	0	0	0
下水管修繕	本 管	污水管	ヶ所	310	996	39
		雨水管	ヶ所	77	133	66
下水管更生	本 管	污水管	m	1,231	368	53
		雨水管	m	1,915	1,769	303
下水管更新	本 管	污水管	m	128	61	1,015
		雨水管	m	0	35	230
	マンホール		ヶ所	1,335	1,221	1,267

○ 事後保全

管路施設の管理区域は、下水道公示区域内の在来水路を含め、ほぼ市域全般に広がっています。広い地域で十分なサービスを提供するため、市域を3分割し、管路施設の修繕等に対応しています。

項 目				令和元年度	平成30年度	平成29年度
下水管調査	本 管	污水管	m	1,454	1,849	4,141
		雨水管	m	1,882	690	631
	マンホール		ヶ所	531	288	259
	污水柵及び取付管		ヶ所	104	214	180
	雨水柵及び取付管		ヶ所	7,826	7,173	8,066
下水管浚渫	本 管	污水管	m	1,444	1,758	744
		雨水管	m	545	426	371
	污水柵及び取付管		ヶ所	86	91	69
	雨水柵及び取付管		ヶ所	14,671	13,934	7,887
	水路、側溝		m	43,913	35,707	38,525
下水管修繕	本 管	污水管	m	71	63	49
		雨水管	m	160	126	56
	マンホール		ヶ所	169	201	125
	污水柵及び取付管		ヶ所	59	67	56
	雨水柵及び取付管		ヶ所	232	184	203
	水路、側溝		m	290	307	1,017.60

4-4 管きよ系機械・電気設備

○ マンホールポンプ設置状況

項 目		令和元年度	平成30年度	平成29年度	
マンホールポンプ	新設	ヶ所	2	5	3
	更新	ヶ所	7	7	8
	撤去	ヶ所	0	0	1
	当年度末残存数	ヶ所	235	233	228
宅内マンホールポンプ	新設	ヶ所	1	2	2
	更新	ヶ所	0	0	0
	撤去	ヶ所	0	0	0
	当年度末残存数	ヶ所	52	51	49

○ マンホールポンプ等点検・工事件数

項 目		令和元年度	平成30年度	平成29年度	
マンホールポンプ	引上げ点検	回数	159	130	166
	うち、緊急点検	回数	21	32	19
	警報緊急出動	回数	206	245	67
	修繕工事	回数	23	40	0
宅内マンホールポンプ	引上げ点検	回数	29	23	20
	うち、緊急点検	回数	2	0	0
	警報緊急出動	回数	5	6	5
	修繕工事	回数	0	2	2
調整池機械電気設備	引上げ点検	回数	3	3	4
	うち、緊急点検	回数	0	0	1
	警報緊急出動	回数	2	10	5
	修繕工事	回数	3	1	9

4-5 水質規制

下水道法における工場・事業場排水の水質規制は、下水道の施設や機能を守るとともに、水環境保全のための施設である終末処理場の放流水の水質を技術上の基準に適合させるために行います。

この目的を担保するために、下水道に排除する特定施設の設置者に届出の義務を課すとともに、指導対象事業場については立入検査、水質検査を通して、除害施設の運転管理状況や排水の水質等の状況を監視し、下水道排除基準に適合するよう指導を行っています。

○ 事業場数

項目		令和元年度	平成30年度	平成29年度
特定事業場	(ヶ所)	430	438	453
一般事業場	(ヶ所)	40	30	28
計	(ヶ所)	470	468	481
再掲	指導対象事業場 (ヶ所)	325	328	326
	除害施設設置事業場 (ヶ所)	297	288	287

○ 立入検査等実施状況

項目	令和元年度	平成30年度	平成29年度
立入検査実施回数 (回)	948	1047	838
水質検査実施回数 (回)	570	547	562
報告書徴収数 (回)	422	362	392
行政指導回数 (回)	18	20	22

○ 各種届出状況

項目	令和元年度	平成30年度	平成29年度
特定施設使用届	1	1	1
特定施設設置届	6	9	9
特定施設の構造等変更届	37	42	26
特定施設使用廃止届	19	14	9
氏名変更等届	40	48	12
承継届	4	9	2
公共下水道使用開始届	27	21	19
除害施設設置等届	31	25	18
除害施設氏名等変更届	39	44	9
除害施設使用廃止届	10	5	5
除害施設承継届	1	7	1
工事完工届	18	13	15

○ 排出基準（平成27年10月21日改定）

（単位 mg/ℓ）

項 目		特定事業場(排水量)			一般事業場	
		50m ³ /日以上	30m ³ /日以上 50m ³ /日未満	30m ³ /日未満		
有害物質	カドミウム	0.03	0.03	0.03	0.03	
	シアン	1	1	1	1	
	有機リン	1	1	1	1	
	鉛	0.1	0.1	0.1	0.1	
	六価クロム	0.5	0.5	0.5	0.5	
	ヒ素	0.1	0.1	0.1	0.1	
	総水銀	0.005	0.005	0.005	0.005	
	アルキル水銀	検出されないこと	検出されないこと	検出されないこと	検出されないこと	
	ポリ塩化ビフェニル	0.003	0.003	0.003	0.003	
	トリクロロエチレン	0.1	0.1	0.1	0.1	
	テトラクロロエチレン	0.1	0.1	0.1	0.1	
	ジクロロメタン	0.2	0.2	0.2	0.2	
	四塩化炭素	0.02	0.02	0.02	0.02	
	1, 2-ジクロロエタン	0.04	0.04	0.04	0.04	
	1, 1-ジクロロエチレン	1	1	1	1	
	シス-1, 2-ジクロロエチレン	0.4	0.4	0.4	0.4	
	1, 1, 1-トリクロロエタン	3	3	3	3	
	1, 1, 2-トリクロロエタン	0.06	0.06	0.06	0.06	
	1, 3-ジクロロプロペン	0.02	0.02	0.02	0.02	
	チウラム	0.06	0.06	0.06	0.06	
	シマジン	0.03	0.03	0.03	0.03	
	チオベンカルブ	0.2	0.2	0.2	0.2	
	ベンゼン	0.1	0.1	0.1	0.1	
	セレン	0.1	0.1	0.1	0.1	
	ほう素	10	10	10	10	
	ふっ素	石津・北部処理区	15	15	15	15
		他の処理区	8	8	8	8
	1, 4-ジオキサン	0.5	0.5	0.5	0.5	
	ダイオキシン類 (pg-TEQ/ℓ)	10	10	10	10	
	アンモニア性窒素、 亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素	380	380	380	380	
生活環境項目等	フェノール類	石津処理区	2	2	2	2
		今池処理区	新設 1 既設 5	新設 1 既設 5	1	1
		北部処理区	新設 1 既設 2	新設 1 既設 2	1	1
		他の処理区	5	5	5	5
	銅	3	3	3	3	
	亜鉛	2	2	2	2	
	鉄(溶解性)	10	10	10	10	
	マンガン(溶解性)	10	10	10	10	
	クロム	2	2	2	2	
	BOD	600	600	600	600	
	SS	600	600	600	600	
	N-ヘキサン抽出物質	鉱油類	5	5	5	5
		動植物油脂類	30	30	30	30
	pH	5を超9未満	5を超9未満	5を超9未満	5を超9未満	
	窒素含有量	240	240	240	240	
	リン含有量	32	32	32	32	
	温度	45℃	45℃	45℃	45℃	
ヨウ素消費量	220	220	220	220		
色又は臭気	放流先で支障をきたすような色又は臭気を帯びていないこと。					

(注1) 単位はpH、温度およびダイオキシン類を除き全てmg/ℓ。

(注2) フェノール類:今池、北部処理区の基準で新設は、昭和49年11月2日以降に設置されたもの又は平成6年11月2日以降に(但し昭和49年11月2日から平成6年11月1日の間にあらたに特定施設に追加されたもののみ)設置されたもの。これ以外は既設。

○ 業種別水質規制事業場詳細

業種	処理区名								市計		
	三宝		石津		泉北		今池				
	事業場数	排水量 (m ³ /日)	事業場数	排水量 (m ³ /日)	事業場数	排水量 (m ³ /日)	事業場数	排水量 (m ³ /日)	事業場数	排水量 (m ³ /日)	
製造業	食料品業	10	737	11	649	3	296	7	389	31	2,071
	繊維、染色業	2	775	4	148	8	491	1	47	15	1,461
	化学	7	1,363	0	0	2	43	3	38	12	1,444
	ゴム、木材	3	69	0	0	0	0	1	1	4	70
	窯業	5	219	0	0	2	41	3	9	10	269
	鉄鋼業	2	120	0	0	0	0	1	21	3	141
	非鉄金属業	5	2,548	0	0	0	0	0	0	5	2,548
	金属加工業	4	271	2	3	1	10	1	4	8	288
	機械	6	956	2	366	1	1	7	434	16	1,757
	自転車部品業	2	27	1	1,180	0	0	0	0	3	1,207
	鍍金業	8	225	1	6	0	0	1	29	10	260
	表面処理業	8	130	5	19	0	0	5	66	18	215
非製造業	クリーニング	31	298	15	292	6	319	12	35	64	944
	印刷、写真	13	142	2	10	3	58	3	34	21	244
	洗車場	25	150	40	166	22	133	25	113	112	562
	官公庁	7	860	1	572	4	440	3	535	14	2,407
	病院	8	2,975	9	1,150	7	1,301	6	513	30	5,939
	旅館	23	390	15	293	0	0	3	3	41	686
	飲食店	11	1,403	3	1,204	1	40	1	18	16	2,665
	その他	15	4,853	10	90	4	217	8	39	37	5,199
計	195	18,511	121	6,148	64	3,390	91	2,328	470	30,377	

(注1) 官公庁の事業場のうち、三宝処理区と今池処理区にまたがって事業を行っている事業者があるため、事業場数 市計において1を減じています。

5 経営状況

5-1 比較損益計算書

(税抜)

科 目	令和元年度			平成30年度			平成29年度		
	金額 円	構成比 %	対前年度 伸率 %	金額 円	構成比 %	対前年度 伸率 %	金額 円	構成比 %	対前年度 伸率 %
1. 営業収益	22,218,131,486	68.9	△0.2	22,255,015,205	76.5	△2.2	22,763,343,989	77.4	△0.1
(1) 下水道使用料	14,572,036,040	45.2	0.0	14,575,000,372	50.1	△1.2	14,759,318,679	50.2	△1.5
(2) 他会計負担金	7,452,387,577	23.1	△0.2	7,464,675,832	25.7	△4.1	7,787,398,365	26.5	2.7
(3) 負担金	183,185,187	0.6	△7.7	198,491,902	0.6	0.6	197,236,162	0.6	△4.8
(4) その他営業収益	10,522,682	0.0	△37.5	16,847,099	0.1	△13.1	19,390,783	0.1	△1.8
2. 営業費用	22,338,046,698	70.6	△0.3	22,397,437,871	82.4	△0.7	22,547,546,667	80.1	1.9
(1) 管きよ費	1,216,707,185	3.8	2.3	1,189,721,189	4.4	△13.2	1,370,923,507	4.9	31.6
(2) ポンプ場費	527,835,323	1.7	△5.0	555,646,113	2.0	3.6	536,219,184	1.9	△1.1
(3) 処理場費	3,064,832,073	9.7	△6.2	3,268,106,186	12.0	△0.6	3,286,892,117	11.7	2.1
(4) 水質検査費	53,084,908	0.2	5.0	50,550,095	0.2	1.8	49,655,462	0.2	10.7
(5) 水質規制費	79,136,202	0.3	1.5	77,954,072	0.3	2.2	76,281,641	0.3	35.4
(6) 普及促進費	244,622,428	0.8	△13.1	281,650,733	1.0	△4.6	295,276,616	1.0	3.3
(7) 環境整備資金貸付事業費	0	0.0	皆減	10,624,858	0.0	3.5	10,267,975	0.0	△30.9
(8) 業務費	521,796,771	1.6	△4.4	545,704,212	2.0	15.9	471,013,487	1.7	△2.1
(9) 総係費	515,950,785	1.6	△7.4	557,457,168	2.1	16.8	477,132,183	1.7	△12.0
(10) 維持管理負担金	737,727,941	2.3	7.0	689,765,863	2.6	△0.9	696,252,096	2.5	2.1
(11) し尿処理費	61,213,116	0.2	△13.9	71,121,243	0.3	△6.9	76,417,606	0.3	5.5
(12) 減価償却費	15,015,057,335	47.5	0.0	15,007,803,277	55.2	△0.5	15,078,313,940	53.5	0.0
(13) 資産減耗費	300,082,631	0.9	228.6	91,332,862	0.3	△25.7	122,900,853	0.4	73.8
営業利益(△営業損失)	△119,915,212	-	15.8	△142,422,666	-	△166.0	215,797,322	-	△67.2
3. 営業外収益	6,486,273,870	20.1	△3.0	6,689,120,941	23.0	1.2	6,608,742,132	22.5	△2.8
(1) 受取利息及び配当金	1,015,036	0.0	△56.9	2,354,242	0.0	△77.2	10,323,076	0.0	223.6
(2) 他会計補助金	406,072,753	1.3	△21.8	519,264,533	1.8	45.4	357,085,865	1.2	△39.8
(3) 補助金	0	0.0	皆減	660,500	0.0	△98.9	57,773,500	0.2	8,836.3
(4) 基金収入	34,217,255	0.1	皆増	0	0.0	-	0	0.0	-
(5) 長期前受金戻入	5,906,773,750	18.3	0.4	5,882,891,839	20.2	△0.4	5,905,883,484	20.1	△0.1
(6) 雑収益	138,195,076	0.4	△51.3	283,949,827	1.0	2.3	277,676,207	1.0	△4.7
4. 営業外費用	4,391,011,346	13.9	△7.4	4,744,291,750	17.4	△6.9	5,093,317,932	18.1	△6.5
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	4,240,749,016	13.4	△8.4	4,627,661,048	17.0	△7.1	4,982,622,064	17.7	△7.1
(2) 補償補填及び賠償金	0	0.0	皆減	11,405,518	0.0	20,331.6	55,823	0.0	皆増
(3) 雑支出	150,262,330	0.5	42.8	105,225,184	0.4	△4.9	110,640,045	0.4	29.1
営業外利益(△営業外損失)	2,095,262,524	-	7.7	1,944,829,191	-	28.3	1,515,424,200	-	12.1
経常利益(△経常損失)	1,975,347,312	-	9.6	1,802,406,525	-	4.1	1,731,221,522	-	△13.9
5. 特別利益	3,553,495,585	11.0	2,407.4	141,717,881	0.5	319.4	33,790,987	0.1	△70.1
(1) 固定資産売却益	644,732,355	2.0	皆増	0	0.0	-	0	0.0	皆減
(2) 過年度損益修正益	22,140,467	0.1	△83.3	132,726,881	0.5	14,614.9	901,987	0.0	△99.0
(3) 長期前受金戻入益	1,631,109,563	5.0	皆増	0	0.0	-	0	0.0	-
(4) その他特別利益	1,255,513,200	3.9	13,864.1	8,991,000	0.0	△72.7	32,889,000	0.1	37.6
6. 特別損失	4,897,573,018	15.5	14,649.4	33,205,226	0.2	△93.5	514,512,780	1.8	22.6
(1) 過年度損益修正損	8,793,207	0.0	0.0	8,793,226	0.1	△13.1	10,120,302	0.0	31.3
(2) 固定資産譲渡損	184,494,241	0.6	皆増	0	0.0	-	0	0.0	-
(3) 固定資産売却損	1,350,647	0.0	皆増	0	0.0	皆減	67,880,478	0.2	皆増
(4) 減損損失	4,678,522,923	14.8	皆増	0	0.0	-	0	0.0	-
(5) その他特別損失	24,412,000	0.1	0.0	24,412,000	0.1	△94.4	436,512,000	1.6	5.9
特別損益	△1,344,077,433	-	△1,338.6	108,512,655	-	122.6	△480,721,793	-	△56.8
当年度純利益(△純損失)	631,269,879	-	△67.0	1,910,919,180	-	52.8	1,250,499,729	-	△26.6
前年度繰越利益剰余金(△繰越欠損金)	△443,829,481	-	81.2	△2,354,748,661	-	34.7	△3,605,248,390	-	32.1
当年度未処分利益剰余金(△未処理欠損金)	187,440,398	-	142.2	△443,829,481	-	81.2	△2,354,748,661	-	34.7
総 収 益	32,257,900,941	100.0	10.9	29,085,854,027	100.0	△1.1	29,405,877,108	100.0	△1.0
総 費 用	31,626,631,062	100.0	16.4	27,174,934,847	100.0	△3.5	28,155,377,379	100.0	0.6

5-2 比較貸借対照表

(税抜)

科 目	令和元年度			平成30年度			平成29年度		
	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %
1. 固定資産	481,858,434,890	97.7	△1.5	489,200,892,166	98.0	△1.4	496,001,307,167	97.6	△0.7
(1) 有形固定資産	470,921,646,420	95.5	△1.6	478,554,333,010	95.9	△1.4	485,239,180,171	95.4	△0.7
(2) 無形固定資産	10,926,245,100	2.2	3.2	10,588,949,005	2.1	1.5	10,427,939,384	2.1	△0.8
(3) 投資その他の資産	10,543,370	0.0	△81.7	57,610,151	0.0	△82.8	334,187,612	0.1	0.0
2. 流動資産	11,483,544,598	2.3	16.8	9,830,676,867	2.0	△20.7	12,399,170,246	2.4	31.4
(1) 現金・預金	6,918,682,703	1.4	72.7	4,006,654,867	0.8	△52.5	8,430,625,327	1.6	58.7
(2) 未収金	3,619,692,446	0.7	5.8	3,420,003,139	0.7	1.6	3,365,501,919	0.7	△11.2
(3) 貸倒引当金	△31,283,000	0.0	18.2	△38,263,000	0.0	△44.6	△26,457,000	0.0	3.4
(4) 前払金	964,902,284	0.2	△60.2	2,426,331,171	0.5	285.4	629,500,000	0.1	73.4
(5) 短期貸付金	11,550,165	0.0	△27.6	15,950,690	0.0	皆増	0	0.0	0.0
資産合計	493,341,979,488	100.0	△1.1	499,031,569,033	100.0	△1.8	508,400,477,413	100.0	△0.1
3. 固定負債	234,689,313,455	47.6	△1.7	238,773,266,998	47.8	△2.4	244,521,048,439	48.1	△1.7
(1) 建設改良費等の財源に充てるための 企業債	229,980,560,455	46.6	△1.7	233,844,538,998	46.9	△2.4	239,488,041,306	47.1	△1.9
(2) 建設改良費等の財源に充てるための 長期借入金	3,238,000,000	0.7	△1.4	3,285,000,000	0.6	△1.4	3,331,000,000	0.7	△1.3
(3) リース債務	0	0.0	-	0	0.0	皆減	3,161,133	0.0	△57.1
(4) 退職給付引当金	911,353,000	0.2	△5.5	964,443,000	0.2	△2.3	987,405,000	0.2	66.1
(5) 修繕引当金	559,400,000	0.1	△17.6	679,285,000	0.1	△4.5	711,441,000	0.1	△3.6
4. 流動負債	21,887,524,092	4.4	△0.6	22,024,118,377	4.4	△13.4	25,428,279,944	5.0	12.0
(1) 建設改良費等の財源に充てるための 企業債	16,834,907,250	3.4	3.8	16,214,502,307	3.3	△1.1	16,401,868,910	3.2	3.9
(2) 建設改良費等の財源に充てるための 長期借入金	47,000,000	0.0	2.2	46,000,000	0.0	4.5	44,000,000	0.0	2.3
(3) リース債務	0	0.0	皆減	3,161,133	0.0	△25.0	4,214,844	0.0	0.0
(4) 未払金	4,845,999,637	1.0	△13.3	5,590,129,155	1.1	△36.5	8,805,251,813	1.8	31.9
(5) 前受金	775,560	0.0	0.0	775,560	0.0	0.0	775,560	0.0	0.0
(6) 預り金	72,857,645	0.0	△14.9	85,594,222	0.0	△7.8	92,878,817	0.0	△14.7
(7) 賞与引当金	72,205,000	0.0	2.6	70,398,000	0.0	5.5	66,733,000	0.0	△4.6
(8) 法定福利費引当金	13,779,000	0.0	1.6	13,558,000	0.0	8.0	12,557,000	0.0	△4.8
5. 繰延収益	164,785,365,713	33.4	△1.6	167,437,762,895	33.6	△1.5	169,954,560,133	33.4	△0.5
(1) 長期前受金	268,377,248,533	54.4	0.7	266,440,803,456	53.4	1.2	263,378,586,777	51.8	1.9
(2) 長期前受金収益化累計額	△103,591,882,820	△21.0	△4.6	△99,003,040,561	△19.8	△6.0	△93,424,026,544	△18.4	△6.6
負債合計	421,362,203,260	85.4	△1.6	428,235,148,270	85.8	△2.7	439,903,888,516	86.5	△0.5
6. 資本金	58,986,421,828	12.0	1.0	58,406,477,051	11.7	1.1	57,757,623,246	11.4	1.1
(1) 自己資本金	58,986,421,828	12.0	1.0	58,406,477,051	11.7	1.1	57,757,623,246	11.4	1.1
7. 剰余金	12,993,354,400	2.6	4.9	12,389,943,712	2.5	15.4	10,738,965,651	2.1	13.4
(1) 資本剰余金	12,805,914,002	2.6	△0.2	12,833,773,193	2.6	△2.0	13,093,714,312	2.6	0.2
(2) 利益剰余金(△欠損金)	187,440,398	0.0	142.2	△443,829,481	△0.1	81.2	△2,354,748,661	△0.5	34.7
資本合計	71,979,776,228	14.6	1.7	70,796,420,763	14.2	3.4	68,496,588,897	13.5	2.9
負債・資本合計	493,341,979,488	100.0	△1.1	499,031,569,033	100.0	△1.8	508,400,477,413	100.0	△0.1

5-3 目的別原価

(税抜)

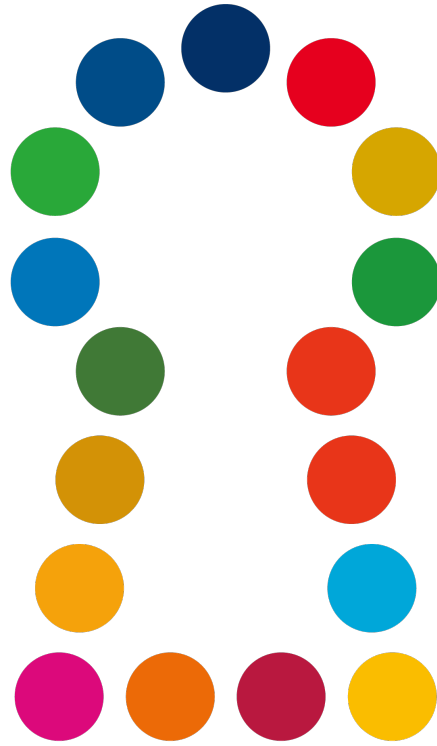
区 分 項 目	令和元年度				平成30年度				平成29年度			
	原価費用 (汚水) 千円	構成比 %	対前年 度伸率 %	1㎡当り の原価 円	原価費用 (汚水) 千円	構成比 %	対前年 度伸率 %	1㎡当り の原価 円	原価費用 (汚水) 千円	構成比 %	対前年 度伸率 %	1㎡当り の原価 円
人件費	735,577	5.8	△8.7	8.95	807,926	6.2	2.1	9.80	792,549	6.0	△7.8	9.60
動力費	419,177	3.3	1.6	5.09	413,079	3.2	2.0	5.01	405,310	3.1	4.2	4.91
薬品費	22,842	0.2	12.0	0.28	21,000	0.2	△35.9	0.25	31,906	0.2	5.4	0.39
修繕費	228,348	1.8	△8.9	2.77	250,290	1.9	△23.0	3.04	326,028	2.5	67.4	3.95
委託料	1,956,900	15.3	△7.8	23.77	2,125,688	16.2	△0.6	25.78	2,141,329	16.1	△1.5	25.93
減価償却費	5,387,038	42.1	1.5	65.44	5,317,380	40.6	△0.4	64.48	5,344,528	40.2	0.9	64.73
支払利息	2,420,787	18.9	△8.3	29.41	2,644,588	20.2	△7.4	32.07	2,858,601	21.5	△5.4	34.62
その他の費用	1,617,017	12.6	7.4	19.64	1,508,521	11.5	9.3	18.29	1,381,385	10.4	2.5	16.73
合 計	12,787,686	100.0	△2.1	155.35	13,088,472	100.0	△1.3	158.72	13,281,636	100.0	△0.2	160.86

5-4 経営指標

項目	単位	算出基礎	令和元年度	平成30年度	平成29年度
自己資本構成比率	(%)	(自己資本金+剰余金+繰延収益)/負債資本合計×100	48.0	47.7	46.9
固定資産対長期資本比率	(%)	固定資産/(固定負債+資本金+剰余金+繰延収益)×100	102.2	102.6	102.7
流動比率	(%)	流動資産/流動負債×100	52.5	44.6	48.7
現金比率	(%)	現金預金/流動負債×100	31.6	18.1	33.1
未収金回転率	(回)	(営業収益-受託工事収益)/(期首期末金+期末未収金)/2)	6.08	6.30	6.11
総資本利益率	(%)	経常利益/(期首負債資本合計+期末負債資本合計)/2)×100	0.4	0.4	0.3
経常収支比率	(%)	(営業収益+営業外収益)/(営業費用+営業外費用)×100	107.4	106.7	106.3
営業収支比率	(%)	(営業収益-受託工事収益)/(営業費用-受託工事費用)×100	96.9	96.6	98.1
利子負担率	(%)	支払利息/(企業債+長期借入金+リース債務)×100	1.7	1.8	1.9
企業債償還元金対減価償却比率	(%)	企業債償還元金(借換債除く)/(減価償却費-長期前受入金戻入)×100	178.1	179.9	172.2
企業債利息対使用料収入比率	(%)	(企業債利息(汚水分)/料金収入)×100	29.1	31.7	33.7
企業債償還元金対使用料収入比率	(%)	建設改良のための企業債償還元金/使用料収入×100	95.1	98.5	95.1
経常利益率	(%)	(営業収益-営業費用+営業外収益-営業外費用)/(営業収益)×100	9.1	8.4	7.8
施設利用率	(%)	現在晴天時平均処理水量/現在処理能力(晴天時)×100	65.7	69.4	66.1
晴天時最大稼働率(単独公共下水道)	(%)	晴天時最大処理水量/現在処理能力(晴天時)×100	85.1	98.5	95.4
雨天時最大稼働率(単独公共下水道)	(%)	雨天時最大処理水量/現在処理能力(雨天時)×100	96.5	175.9	198.5
使用料単価	(円/m ³)	使用料収入/年間有収水量	177.0	176.7	178.8
処理原価	(円/m ³)	汚水処理費/年間有収水量	155.3	158.7	160.9
経費回収率	(%)	使用料単価/処理原価×100	114.0	111.4	111.1
有収率	(%)	年間有収水量/年間汚水処理量×100	85.4	84.1	86.0
管きょ経年化率	(%)	法定耐用年数を超えた管きょ延長/下水管布設延長×100	10.0	8.1	7.7
重要な管きょの耐震化率	(%)	耐震化済重要な管きょ延長/重要な管きょ延長×100	99.7	99.6	99.5
負荷率(単独公共下水道)	(%)	現在晴天時平均処理水量/晴天時最大処理水量×100	77.2	70.4	69.3
職員1人当たり処理人口	(人)	公共区域内人口/損益勘定職員数	4,716	4,806	5,111
1ヶ月当たり家庭用料金(20m ³)【税込額】	円	1ヶ月当たりの一般家庭用(口径20mm以下)の基本料金+20m ³ 使用時の従量料金	2,821	2,770	2,770

上下水道事業年報 令和元年度
令和2年10月発行

編集・発行 堺市上下水道局経営企画室
〒591-8505
堺市北区百舌鳥梅北町1丁39番地2
TEL 072-250-9227
FAX 072-250-6600
URL <http://www.water.sakai.lg.jp/>



SDGs未来都市・堺

Sustainable Development Goals Future City, SAKAI CITY



上下水道局

www.water.sakai.lg.jp



上下水道局マスコット
キャラクター
「すいちゃん」